

八谷彪一著 鑛物學 大妻佛郎著ヲ見ヨ
 八點鐘 佛・ルブラン、モリス著 侯爵緒緒譯 ヲ見ヨ
 八門遁甲或問抄 蜀・諸葛孔明著 村田廣典譯
 靖康堂 明治一四 和裝 B 九〇〇九 一ノ二

*バ ッ
 臺北帝國大學 史學科研究年報一
 文政學部 臺北帝國大學文政學部編
 臺北 R 二〇一三三 一ノ二

*發射管
 海防義會編
 研究報告 H 〇〇〇四〇 一ノ二

*發條
 ばね 服部宗三著 東京鋼材株式會社 昭和六
 H 六〇〇三九 二ノ二

*發電機
 航空機用高壓磁石發電機に就きて
 澤藤忠誠著 澤藤電機株式會社 昭和九 四版
 H 二〇〇五七 一ノ二

*發電所
 一萬kVA 全國大發電所一覽 オーム社編
 以 昭和八 三版 H 二〇〇P M 一ノ二

服部宇之吉・小柳司氣太著 詳解漢和大事典
 富山房 大正二一 昭和九 二四八―三四一版 T 三三〇三五 六ノ六

服部宇之吉・服部繁子著 北京龍城日記 附回覽錄 大時日記
 服部宇之吉 大正一五 D 二〇〇八二 一ノ二

服部鼎著 質點及剛體の力學 共立社編ヲ見ヨ
 全 右 ベクトル 共立社編ヲ見ヨ
 服部續著 ヒットラー運動と獨逸の現状
 日黑書店 昭和九 P 三七〇一 一ノ二

服部繁子著 北京龍城日記 附回覽錄、大時日記
 服部宗三著 ばね 東京鋼材株式會社 昭和六
 服部兵次郎著 戰跡を顧みて 兵書出版社 昭和九 三卷三冊 H 六〇〇三九 二ノ二

服部報公會編 研究抄錄
 第一輯 兵書出版社 昭和九 D 五〇〇二一 二ノ六

*波動
 高等物理學 波動論・音響學・物理光學
 平塚忠之助著 裳華房 昭和四 二版 J 五〇〇三四 四ノ四

水 波 (鐵塔科學叢書 四) 栗原嘉名芽著
 山田幸五郎著 鐵塔書院 昭和八 J 五〇〇九一 二ノ二

波動光學 佛・ドゥブローイ、ルイ著 渡邊譯
 岩波書店 昭和九 J 四〇〇三〇 三ノ三

波動力學 佛・ドゥブローイ、ルイ著 渡邊譯
 岩波書店 昭和九 J 四〇〇三〇 三ノ三

*波動力學
 一 波動力學 佛・ドゥブローイ、ルイ著 渡邊譯
 岩波書店 昭和九 J 四〇〇三〇 三ノ三

鳩山秀夫著 日本債權法各論
 岩波書店 昭和六 二卷二冊 L 三〇〇六 一ノ二

*花 火

火藥・花火及マツチ 山本祐徳著 共立社 昭和一〇 J 六〇〇一三六 一ノ二

新兵器 花火の研究
 西澤勇志智著 昭和三九 二版 (昭和九) E 六〇〇一 二ノ二

化學 花火の研究
 西澤勇志智著 昭和三九 二版 (昭和九) E 六〇〇一 二ノ二

英 修道著 滿洲國と門戸開放問題
 日本國際協會 昭和九 P 三三二一九 一ノ二

*花房 (義質) 公使
 明治十五年朝鮮事變と花房公使
 武田勝藏著 昭和五 再版 D 三〇〇八三 一ノ二

花ふゞき 小笠原長生著 三幸堂 昭和一〇 A 三〇〇四四 一ノ二

塙保己一著 群書類從 續群書類從完成會
 昭和三九 五三〇卷二九冊 總目錄一冊ハ刊行中 (ニツキ缺) HA 二〇〇二二 一ノ二

全 右 續群書類從 續群書類從完成會
 大正二一 昭和八 一〇〇卷六七冊 外ニ補遺 四 (合綴本) HA 二〇〇二三 一ノ二

米・ハニゲン、シー、エフ著 世界兵器工場物語
 米・ハニゲン、シー、エフ著 大江新吉譯 ヲ見ヨ
 服部宗三著 東京鋼材株式會社 昭和六 H 六〇〇三九 二ノ二

ばねの最新研究 最新工學普及會編
 最新工學パンフレット卷五 工場機械 ヲ見ヨ

馬場秋次郎著 圖學通論 太陽堂 昭和九 J 一〇〇九一 一ノ二

馬場鏡一著 財政學 清水書店 昭和五 七版 M 一〇〇一五 一ノ二

馬場敬治著 工業統制 新光社編ヲ見ヨ
 馬場恒吾著 議會政治論 中央公論社 昭和八 K 一〇〇四三 一ノ二

馬場祿郎編 南洲手抄言志錄解詁
 東洋名書刊行所 大正二三 再版 Q 四〇〇二四 一ノ二

濱尾四郎著 鐵鎖殺人事件 新潮社 昭和八 K 九三〇三七 四ノ四

全 右 博士邸の怪事件 新潮社 昭和六 K 九三〇二二 五ノ五

濱口鶴雄譯 世界戰爭ノ教訓
 獨・ローリング、ホーベン、フライターハ著 ヲ見ヨ
 濱口鶴雄譯 三省堂 昭和六 二〇版 R 二〇〇一〇 一ノ二

濱口雄幸著 隨感錄 三省堂 昭和六 二〇版 R 二〇〇一七 一ノ二

全 右 隨感錄 三省堂 昭和六 一五版 R 二〇〇一〇 三ノ三

全 右 隨感錄 三省堂 昭和六 一五版 R 二〇〇一七 一ノ二

「隨感錄」に現はれたる濱口前首相の精神分析
 栗田胸喜著 原理日本社 昭和六 四版 R 二〇〇一一 二ノ二

濱住松二郎著 金 屬 内田老鶴編 昭和一〇 H 六〇〇四四 一ノ二

全 右 冶金學 内田老鶴編 昭和六 年
H 600 三七 一ノ一

濱田一平著 政略大正昭和政變史 昭和五 年
K 400 八 三ノ三

濱田純一著 現代大支那 現代大支那刊行會 昭和六 年
P 330 五六 一ノ一

濱田成徳著 特殊真空管 共立社編ヲ見ヨ 全 右
全 右

濱田稔等著 應用力學演習 九卷 昭和一〇 年(前編ノミ)
J 400 三三 三ノ四

濱中仁三郎編 東郷大將 長谷川安民 明治三八 年
R 300 一〇三 一ノ一

* ハミルトン 商 日露役觀戦雜記(一)參謀將校之隨筆) 英・ハミルトン、サー、アイヤン著 大阪新報社編輯局譯 大阪 大阪新報社 明治四〇、四一、二卷三冊 D 300 八九 一ノ三

英・ハミルトン、サー、アイヤン著 思ひ出の日露戰爭 平凡社 昭和一〇 年
D 300 一四 一ノ一

英・ハミルトン、サー、アイヤン著 大正新報社編輯局譯 商 日露役觀戦雜記(二)參謀將校之隨筆) 大阪 大阪新報社 明治四〇、四一、三卷三冊 D 300 八九 一ノ三

林 勇著 幣原外交の本質暴露 誠光堂 昭和六 年
P 100 P M 一ノ一

林 毅陸著 歐近世外交史 誠光堂 昭和六 年
P 100 P M 一ノ一

林 權助著 わが七十年を語る 一誠社 昭和八一〇 三卷三冊 増訂版 P 100 四九 一ノ三

* 林 權助 わが七十年を語る 第一書房 昭和一〇 年
R 300 三〇 二ノ二

林 子平著 海國兵談 國南社 大正六 年 發刊
B 200 三三 一ノ一

* 林 子平 渡邊華山・高野長英・林子平集(大日本思想全集 第九卷) 大日本思想全集刊行會編 先進社 昭和七 年
R 300 一三〇 一ノ一

林 泰輔著 近世朝鮮史 早稻田大學出版部 昭和七 年
R 二五八 一ノ一

全 右 朝鮮通史 富山房 大正元 年
R 二五八 一ノ一

林 卓著 特殊無線通信方式 共立社編ヲ見ヨ 全 右
R 258 1-1

林 龍雄著 無線遠隔操縱 全 右
R 258 1-1

林 鶴一著 中等幾何教科書 東京刷成館 昭和六 年 再版
J 100 一〇四 一ノ一

全 右 中等代數學教科書 東京刷成館 昭和二 年 二卷二冊 一〇版
J 100 一〇五 一ノ二

林 鶴一・小倉金之助著 級數概論 大倉書店 昭和八 年 改訂
J 100 一〇〇 一ノ一

林 鶴一・蓮池良太郎著 初微分方程式 大倉書店 昭和四 年 六版
J 100 四三 六ノ六

速水敬二著 ヘーゲル哲學體系綱要 鐵塔書院 昭和六 年
Q 100 九二 一ノ一

原 勝郎著 世界大戰史 同文館 大正一四 年
D 300 三二 一ノ一

* 原 敬 桂太郎と原 敬(人物評傳全集 第八卷) 人物評傳全集刊行會編 大誠堂 昭和一〇 年
R 200 三二七 一ノ一

原 田爲五郎著 軍縮會議と軍備平等權の強調 稻光堂 昭和九 年
P 100 三三 一ノ一

原 田三夫著 誰にもわかるラヂオの製作と原理 誠文堂 昭和六 年 二四版
E 700 一三 一ノ一

原 田龍一編 最新公尺附教科書 北京 北京同學會語學學校出版部 昭和九 年
T 100 五 一ノ一

原 正男著 神道の根本研究 昭和八 年
Q 200 一五 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

原 盛和著 奈良柴 註 溫知書 八ヲ見ヨ 米・ハリス、タウンセント述 生野 註 新 日米外交の真相 大正二 年
P 100 三三 一ノ一

世界現狀大觀 八 佐藤義亮編 新潮社 昭和六 年
P 300 一二 一ノ一

獨・ハルク著 巴爾克戰術書 譯本 六卷三冊 B 300 一〇 五ノ五

獨・ハルク著 巴爾克戰術書 譯本 六卷三冊 B 300 一〇 五ノ五

巴爾克戰術書 獨・ハルク著 譯本 六卷三冊 B 300 一〇 五ノ五

巴爾クハウゼン著 伊藤 譯 熱電子管 福ナ社 昭和八 年 再・三版 二卷二冊 H 200 五六 一ノ二

巴爾ダン、ルネ著 中村 威譯 内火機械「デイズル」及「セミデイズル」 (原本 Barth, R. - Es notur a combustion diesel to semi-diesel) 海軍大學校 昭和八 年
H 300 P M 一ノ一

婆爾的海海戰史 獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

獨逸海軍本部編 海軍軍令部譯 海軍軍令部 昭和五(第二卷ノミ) MD 400 一〇七 三ノ二

ハワ……ハン

(原名 犠牲の艦隊) 日本書房 昭和一〇 D二〇〇一三三 一ノ一

三八六

*布 哇

太平洋の樂園 奥村多喜徳著 昭和五 改版

S三〇〇四 一ノ一

布哇に日米問題解決運動 奥村多喜徳著 昭和七 四版

P二〇〇七九 一ノ一

布哇日本人名鑑

會川政男著 布哇日本人名鑑刊行會 昭和二

S三〇〇三 一ノ一

日布布哇年鑑 附 日本人住所録 (昭和七-八年)

日布時事社編輯局編 昭和七

S三〇〇六 一ノ一

布哇歴史 渡部七郎著 大谷教材研究所 昭和五

S三〇〇五 二ノ二

布哇日本人名鑑

會川政男著 布哇日本人名鑑刊行會 昭和二

S三〇〇三 一ノ一

日布布哇年鑑 附 日本人住所録 (昭和七-八年)

日布時事社編輯局編 昭和七

S三〇〇六 一ノ一

布哇歴史 渡部七郎著 大谷教材研究所 昭和五

S三〇〇五 二ノ二

支・樊蔭南編 當代中國名人録 上海良友圖書印刷公司 (中華民國二〇年)

九卷九冊 (合綴)

R二〇〇一四七 一ノ一

輓近高等數學講座 共立社編 昭和六

J一〇〇七〇 一ノ九

全 右 共立社編 昭和八-一〇 三六卷三六冊 (未完)

J一〇〇八三 (一)一七

輓近礦物學 木下鶴城・青山信雄著 綜合科學出版協會 昭和七 三版 J三二〇七 一ノ一
輓近社會思想の研究 中卷別冊 米國I・W・Wの研究 米田庄太郎著 京都 弘文堂 大正九 P三三〇四二 一ノ一

*判決例

有閑法學 櫻積重遠著 日本評論社 昭和九 L九〇〇七 一ノ一
萬國會議と公船責任論 松波仁一郎著 大正一三 L七〇〇五 一ノ一
萬國戰時公法 陸戰條規 有賀長雄編 陸軍大學校 明治二七 L七〇〇五九 一ノ一
半澤玉城編 平和か鐵血か 大日本新聞學會出版部 大正四 R三三〇六 一ノ一

*反宗教運動

反宗教運動批判 宇野潤空編 近代社 昭和七 Q一〇〇三〇 一ノ一
反宗教運動批判 宇野潤空編 近代社 昭和七 Q二〇〇三〇 一ノ一
半七捕物帖 岡本綺堂著 大正一三一-一五 八一-一六版 K九三〇四〇 一ノ五
半世紀の早稻田 早稻田大學出版部編 昭和七 Q三三〇六 一ノ一
搬送波電信電話 堀孝治著 無線工學講座 六 ヲ見ヨ
カン判斷力批判 カント著 坂田徳男譯 鐵塔書院 昭和七 Q一〇〇九四 一ノ一
エミル判斷論 久保虎賀譯 岩波書店 昭和四 Q一〇〇一〇八 一ノ一

*判斷論

エミル判斷論 久保虎賀譯 岩波書店 昭和四 Q一〇〇一〇八 一ノ一
汎ツラニズムと經濟プロツク 野副重次著 天山閣 昭和八 P九〇〇二九 一ノ一

*ハンドブック-數學

數學ハンドブック 太陽堂編輯部編 太陽堂 昭和九 J一〇〇九七 一ノ一

*般若心經

佛敎 般若心經講義 高神覺昇著 第一書房 昭和九 Q三三〇六四 一ノ一
聖典 般若心經講義 高神覺昇著 第一書房 昭和九 Q三三〇六四 一ノ一
晩年の東郷元帥 小笠原長生著 改造社 昭和九 R二二〇九三 一ノ一
伴義定著 石炭低溫乾溜工業 新光社編 ヲ見ヨ
萬有科學大系 續篇 萬有科學大系刊行會編 昭和五(索引) J〇〇〇七 (ア)一
萬有科學大系 刊行會編 萬有科學大系 續篇 昭和五(索引) J〇〇〇七 (ア)一

ヒの部

ビエゾエレクトリの工學的應用

最新工學普及會編 最新工學パンフレット 卷三 電機 ヲ見ヨ

*ビエゾ電氣

ビエゾ電氣と其應用 (電氣試驗所調査報告 第六〇號)

種政博著・松村定雄著 工政會出版部 昭和九 再版 H 200 P M 一

ビエゾ電氣と其應用 (電氣試驗所調査報告 第六〇號)

種政博著・松村定雄著 工政會出版部 昭和九 再版 H 200 P M 一

ビエゾ電氣と其應用 松村定雄著

工政會出版部 昭和九 再版 H 200 P M 一

微煙火藥之戰術・教育及教練ニ及ホス影響

奥・ホルト、グエンツェル著 野戰砲兵科學校譯

倍行社 明治三〇 E 400 八 一

稗田粗粉著 石村 費釋古事記草案

光三譯 岡山 石村光三 昭和七 二卷二冊 假綴 豐寫版 R 200 一三 一

比較國體論 奥田寛太郎著

刀江書院 昭和九 Q 500 八二 一

東アフリカ經濟事情調査報告書

大阪商船株式會社編 大正一五 S 260 P M 一

光通信 阪本博房著

無線工學講座 八 ヲ見ヨ

比企忠・柴田勝熊著 近應用礦物精義

大阪 讀書館

J 310 一〇 一

大正四 再版

R 210 九七 一

樋口敬七郎著 戰國武將の傳

樋口石城譯 日露海戰敗軍の真相

飛行機 (科學叢書 第八編)

小川太一郎著

岩波書店 昭和一〇 改版

全 右 全 右

*飛行機

航空原動機 (航空工學講座)

富塚清著

工政會出版部 昭和八 再版

航空力學と飛行機の設計

竹内孝一郎著

飛行機ニ就テ

川崎造船所飛行機工場編

飛行機の安定と操縦 (航空工學講座)

小川太一郎著

飛行機の性能と強度 (航空工學講座)

飛行機の理論と設計

プロペラの理論 (航空工學講座)

*飛行機ニリ装置

河田三治著

工政會出版部 昭和八 再版

非常時海軍國防讀本

有馬成甫著

大日本海防協會 昭和八

全 右 全 右

非常時技術の新陣容

岩佐尚一著

基本計畫に就いて・非常時技術の新陣容 ヲ見ヨ

非常時國民全集

中央公論社編

非常時國民全集

非常時財政讀本 (中央公論 第四九年 第三號附録)

阿部賢一著

非常時日本の國防經濟

森武夫著

軍事會館事業部 昭和一〇

秘書類纂

伊藤博文

秘書類纂刊行會 昭和一〇 三卷三冊 (未完)

秘書類纂 外交篇

伊藤博文編

秘書類纂刊行會 昭和九 三卷三冊

全 右 全 右 全 右

全 右 實業・工業資料

伊藤博文編

全 右 日清事件

伊藤博文編

全 右 全 右 全 右

*微積分

伊藤博文編

秘書類纂刊行會 昭和八

全 右 全 右 全 右

全 右 實業・工業資料

伊藤博文編

全 右 日清事件

伊藤博文編

全 右 全 右 全 右

*微積分

伊藤博文編

秘書類纂刊行會 昭和八

全 右 全 右 全 右

ヒフ……ヒツ

高等積分分學	竹内端三著 大正一三・昭和三 四・一〇版	J 100-三	一ノ一
高等微分分學	全 右 大正一四 八版	J 100-五	九ノ九
高等微分積分分學	田中正夫著 共立社 昭和八	J 100-六	一ノ一
常微分方程式論	藤原松三郎著 岩波書店 昭和五	J 100-四七	一ノ一
初等微分積分分學	渡邊孫一郎著 裳華房 昭和六 再版	J 100-六九	七ノ七
積分方程式	竹内端三著 共立社 昭和八	J 100-八八	三ノ三
微積分分學深義	高須鶴三郎著 裳華房 昭和六 二卷二冊	J 100-七四	一ノ三
高等微積分分學	柴田寛著 東洋圖書株式會社 昭和四・五 再版 二卷二冊	J 100-六八	一ノ三
數學解題微積分分學	藤原松三郎著 内田老鶴圃 昭和九	J 100-八五	一ノ一
高等微積分分學新選	岡田良知著 積善館 昭和七 六版	J 100-七五	一ノ一
初等微分方程式	林鶴一・栗池良太郎著 大倉書店 昭和四 六版	J 100-四三	六ノ六
微分方程式論	池田芳郎著 岩波書店 昭和四	J 100-四六	一ノ一
微分論	田島正一著 長門屋書房 昭和五	J 100-六七	一ノ一
補習微分分學	今野武雄編 陸友社 昭和九	H 100-一一	一ノ一
りーまらん積分論(實函數論 第三輯)	田島正一著 長門屋書房 昭和六	J 100-六四	一ノ一
ローレンツ微積分分學			

三九〇

微積分分學深義	高須鶴三郎著 裳華房 昭和六 二卷二冊	J 100-七四	一ノ三
日高謹爾著 ジュートランド海戦の研究	海軍研究社 昭和五 再版	D 100-一三	三ノ三
全 右 全	帝國海軍社 昭和二 一巻二冊 (一冊ハ附圖)	MD 100-一六	一ノ三
日高繁高著 本朝武藝小傳	● 茨木多左衛門 正徳四一〇卷八冊 和裝 木版	R 300-一九七	一ノ八
日高南甫著 歴代大臣物語	カオリ社 昭和六	R 300-二七	一ノ一
日高瓊々彦著 極東の史觀と經綸	先達社 昭和六	P 300-一〇	一ノ一
緋田工著 日本精神新講	新光閣 昭和九	Q 500-一六	一ノ一
日立要覽 昭和二年度	北澤俊夫編 日立製作所 昭和三 二版	H 300-PM	一ノ一
肥田理吉著 陸海軍大臣文官論	自由評論社 大正一一	K 900-PM	一ノ一
ピツク、ボール著 協働労働法	協働會 昭和七 六版 (上巻ノミ)	N 300-一五	(一ノ一)
筆者に必要な印刷と校正との知識	谷村豊太郎著 海軍技術研究所 昭和八 再版	A 300-PM	一ノ一
* ヒットラー			
ヒットラー運動と獨逸の現状	服部彌著 目黒書店 昭和九	P 300-一	一ノ一

ヒットラー傳	澤田謙著 大日本雄辯會講談社 昭和九	R 300-一八九	一ノ一
ヒットラー運動と獨逸の現状	服部彌著 目黒書店 昭和九	P 300-一	一ノ一
ヒットラー傳	澤田謙著 大日本雄辯會講談社 昭和九	R 300-一八九	一ノ一
秀島成忠編 佐賀藩銃砲沿革史	佐賀 肥前史談會 昭和九	E 000-八	一ノ一
赤穂人乃鑑 一名漢集	清水正徳著 江戸 ● 文化一一 二卷二冊 木版 和裝	R 300-八三	一ノ三
人の使ひ方	矢持順治著 マネジメント社 昭和六	H 700-三八	一ノ一
職長と 人の使ひ方(職長教育 第二輯)	マネジメント社調査部編 昭和六	H 700-PM	一ノ一
高等微積分分學	柴田寛著 東洋圖書株式會社 昭和四・五 三・再版	J 100-六八	一ノ三
數學解題微積分分學	藤原松三郎著 内田老鶴圃 昭和九	J 100-八五	一ノ一
高等微積分分學新選	岡田良知著 積善館 昭和七 六版	J 100-七五	一ノ一
* 微分方程式			
初等微分方程式	林鶴一・栗池良太郎著 大倉書店 昭和四 六版	J 100-四三	六ノ六
微分方程式論	池田芳郎著 岩波書店 昭和四	J 100-四六	一ノ一
微分論	田島正一著 長門屋書房 昭和五	J 100-六七	一ノ一

閑なるあまり	白河繁翁著 岩波書店 四 ヲ見ヨ		
秘密結社	佛・リギョール著 前田越嶺譯 高原書店 昭和九	P 900-三三	一ノ一
* 秘密結社			
秘密結社	佛・リギョール著 前田越嶺譯 高原書店 昭和九	P 900-三三	一ノ一
* 百科辭典			
現代百科辭典	三省堂編 昭和六 五卷五冊	A 200-二	一ノ五
現代文明サイクロペデア	室伏高信編 平凡社 昭和七	A 200-一四	一ノ一
大辭典	平凡社編 昭和九一〇 二四卷三四冊(未完)	T 300-四三	(一ノ一五)
大百科事典	平凡社編 昭和六一〇 二八卷二八冊	A 200-一三	一ノ三六
日本百科大辭典	日本百科大辭典完成會編 三省堂 明治四一―大正八 一〇卷一〇冊	A 200-一五	一ノ一〇
* 百姓一揆			
日本農民一揆錄	田村榮太郎著 南堂書房 昭和五	N 300-九	一ノ一
百姓一揆史談	黒正 著 日本評論社 昭和四	N 300-八	一ノ一
百姓一揆史談	黒正 著 日本評論社 昭和四	N 300-八	一ノ一
會津戊辰白虎隊及娘子軍之健闘	平石研藏著 會津 九八商店出版部 昭和四 五版	D 100-一五三	一ノ一
* 百年戦争			
戦争史(軍事科學講座 第三篇)			

ヒヤ……ヒラ

伊藤政之助著 昭七 D 九〇〇 五九 一ノ二
 文學春秋社
 *百練抄
 新訂 國史大系 一 尾板勝美編 昭九 R 二〇一三五 一ノ二
 増補 國史大系 刊行會
 *ビュロー
 大戰の回顧
 獨・ビュロー、フオン著 皆川鈔譯 D 四〇〇 二九 二ノ二
 學而書院 昭和九
 獨・ビュロー、フオン著 皆川鈔譯 大戰の回顧 D 四〇〇 二九 二ノ二
 學而書院 昭和九
 標音佛和辭典 山本眞吉著
 辭典
 Yamamoto, Naokuni.
 Dictionnaire de poche Français-Japonais.
 病問長話 井上金義著 一一 一見ヨ
 發音附標準獨和辭典 橋本忠夫編
 辭典
 大正一五
 標準用語集 化學用語ノ部 資源局編 昭七 J 六〇〇 P M 一〇ノ一〇
 工政會 昭七
 平泉澄著 開齋先生と日本精神 至文堂 昭七 Q 五〇〇 七四 一ノ一
 全 右 建武中興の本義 至文堂 昭九 R 二〇一四〇 一ノ一
 全 右 國史學の骨髓 全 右 七版 R 二〇一三三 一ノ一
 全 右 中世に於ける精神生活(國史研究叢書 第一編) 至文堂 昭七 R 二〇一三六 一ノ一
 大正一五

三九二

全 右 武士道の復活 至文堂 昭八 Q 五〇〇 六七 五ノ五
 全 右 我が歴史觀 至文堂 大正一五 三版 R 二〇〇八九 一ノ一
 平岡雅英著 維新の日本とロシア ナウカ社 昭九 P 二〇〇八七 二ノ二
 前後的
 平岡閔三著 兵語辭典 Crowell, Major. H. T. A dictionary of military terms. 富山房 昭一〇 Q 二〇一〇五 一ノ一
 平尾道雄著 子爵谷干城傳 富山房 昭一〇 Q 二〇一〇五 一ノ一
 平賀鳩溪實記 経温知叢書 四 一見ヨ Q 五〇〇 八七 一ノ一
 平田篤胤著 訂古道大意 文政七 和裝 Q 五〇〇 八七 一ノ一
 平田(篤胤)述 悟道辨 二卷二冊 和裝 木版 Q 五〇〇 六八 一ノ二
 平田勝馬編 威海衛海戰記 春陽堂 明治三〇 D 二〇〇 九三 一ノ一
 平田骨仙著 帝國海軍之危機(海軍第二卷 第八號附録) 海發行所 明治三四 T 二〇〇 二九 一ノ一
 全 右 滿洲古今史 足立栗園著 一見ヨ
 平田普策著 一九三六年の爲に 改造社 昭九 P 二〇〇 八四 二ノ二
 全 右 海軍讀本 日本評論社 昭七 F 〇〇〇 六 二ノ二
 全 右 極東戰爭と米國海軍 天人社 昭五 P 二〇〇 五〇 一〇ノ一〇
 全 右 賣國的回訓案の暴露 "Kamied Toku" とは何か 政教社 昭五 P 一三〇 P M 一ノ一
 昭和五

全 右 米國は日本に挑戦するか 政教社 昭五 MP 二〇 二 一ノ一
 全 右 我等の勞農赤軍 先進社 昭六 F 五〇〇 二 一ノ一
 全 右 假想敵
 全 右 ロンドン條約の危険なる必然性 興國議會 昭五 P 一三〇 P M 一ノ一
 全 右 われ等の海戰史 大日本雄辯會講談社 昭一〇 F 一〇〇 二九 一ノ一
 全 右 われ等若し戦はば 大日本雄辯會講談社 昭八 P 二〇〇 一五 一ノ一
 昭和一八
 平塚篤編 伊藤博文秘録 春秋社 昭四 R 二〇〇 一〇八 一ノ一
 全 右 續伊藤博文秘録 春秋社 昭五 R 二〇〇 一〇四 二ノ二
 全 右 全 右 平塚忠之助著 高等物理學 光學(一部) 裳華房 昭四 J 五〇〇 一五四 一ノ一
 全 右 全 右 裳華房 昭六三版 J 五〇〇 一三三 四ノ四
 全 右 全 右 裳華房 昭四 J 五〇〇 一三七 一ノ一
 全 右 全 右 裳華房 昭四 J 五〇〇 一五七 一ノ一
 全 右 全 右 裳華房 昭五再版 J 五〇〇 一三五 四ノ四
 全 右 全 右 裳華房 昭五再版 J 五〇〇 一三三 四ノ八
 全 右 全 右 裳華房 昭四 三版 二卷二冊 J 五〇〇 一五六 一ノ二
 昭和一四

三九三

全 右 全 右 熱學 裳華房 昭六 三版 J 五〇〇 一五六 四ノ四
 全 右 熱學 裳華房 昭五 J 五〇〇 一五五 一ノ一
 全 右 全 右 我動論・音響學・物理光學 裳華房 昭七 四版 J 五〇〇 一三四 四ノ四
 全 右 高等力學 裳華房 昭五 J 四〇〇 一五 二ノ二
 全 右 熱學 裳華房 昭六 三版 J 四〇〇 四 五ノ五
 平塚芳雄著 廣告の方法 マネジメント社 昭六 N 二〇〇 九 一ノ一
 平塚義太郎著 日本資本主義社會の機構 岩波書店 昭九 N 三〇〇 一〇三 一ノ一
 *平野國臣
 平野國臣傳 春山齊次郎著 平凡社 昭九 再版 R 三〇〇 一七四 一ノ一
 平野國臣傳 春山齊次郎著 平凡社 昭九 再版 R 三〇〇 一七四 一ノ一
 平野岑一著 新聞の知識 大阪 大阪毎日新聞社 昭八 N 三三〇 P M 一ノ一
 平山清次著 一般天文學 共立社 昭六 J 二〇〇 三九 一ノ一
 全 右 全 右 共立社編 一見ヨ
 平山潛子龍著 鈴林厄言 六卷四冊 寫本 和裝 B 二〇〇 五四 一ノ四
 廣池千九郎著 伊勢神宮と我國體 日月社 大正四 Q 二〇〇 八 一ノ一

ヒラ……ヒロ

全 右 日本憲法淵源論 丹波● 大正七 再版 L1007 一ノ一

* 疲 勞 工場統計と疲勞調査 米・フロレンス、ビー、エス著 柴原弘譯 H70047 一ノ一

廣江澤次郎著 韓國時代の露西亞活躍史 附白編と最近の鮮滿展望 京城 朝鮮公論社 昭和七 D200129 一ノ一

廣島高等師範學校附屬中學校理科研究會編 最新中學化學 修文館 昭和一〇 再版 J600131 一ノ一

廣島高等師範學校理科研究會編 新制化學教科書 積善館 昭和七 再版 J60094 一ノ一

廣瀨武夫著 航南私記 松平直亮 S30014 一ノ一

* 廣瀨武夫 海の名將 中島武著 日東書院 昭和九 R2009 一ノ一

航南私記 廣瀨武夫著 松平直亮 明治三七 S30014 一ノ一

神廣瀨中佐詳傳 大分縣教育會編 金港堂 明治三八 MR2005 一ノ一

近名將言行錄三 近名將言行錄刊行會編 吉川弘文館 昭和一〇 R200187 一ノ一

神廣瀨中佐詳傳 大分縣教育會編 金港堂 明治三八 MR2005 一ノ一

廣瀨彦太著 國逸潛水艦獲物を探ねて 海軍研究社 昭和五 三版 T10013 一ノ一

廣瀨豊著 軍紀の研究 武士道研究會 昭和三 B9007 二ノ二

全 右 訂軍人小訓 武士道研究出版部 昭和九 一版 Q30064 二九ノ二九

全 右 軍人道徳の學理 横須賀 海軍砲術學校 大正一四 Q40044 一ノ一

全 右 松陰先生の教育力 武藏野書院 昭和九 R20017 二ノ二

全 右 續吉田松陰の研究 武藏野書院 昭和七 R20013 三ノ三

全 右 吉田松陰の研究 武藏野書院 昭和五 R20094 三ノ三

廣瀨豊等編 孫子評註 吉田松陰等著 廣瀨豊等編 が見ヨ K00036 一ノ一

弘田直衛著 五十内閣更迭史論 澤藤出版部 大正一〇 D40031 一ノ一

* ヒンデンブルグ 歐洲戰爭實記二〇 博文館編 大正三一六 D40031 一ノ一

* 閔 妃 女王閔妃 細井肇著 夕旦社 昭和六 四版 R20012 一ノ一

フの部

フアツシヨカマルクスか 柴伏高信著 一元社 昭和七 WK0001 一ノ一

フアツシヨ政體に於ける勞働政策 下位春吉著 春秋社 昭和七 N3211 一ノ一

不安世界の大通り 清澤潤著 千倉書房 昭和六 S30012 一ノ一

フイーエー著 中島半 立國教育論 興亡史論刊行會編 昭和興亡史論 七 が見ヨ

獨・フイシヤー、クローノー著 坂上純 一版譯 ヘーゲル哲學解説 Q20012 一ノ一

風 車 安東幸二郎著 工政會 昭和二 H90010 一ノ一

* 風 車 安東幸二郎著 工政會 昭和二 H90010 一ノ一

* 風土記―播磨 日本精神文化大系二 藤澤規雄等編 金星堂 昭和九 Q50081 一ノ一

* 風土記―肥前 日本精神文化大系二 藤澤規雄等編 金星堂 昭和九 Q50081 一ノ一

* 風土記―豊後 日本精神文化大系二 藤澤規雄等編 金星堂 昭和九 Q50081 一ノ一

フア……フオ

ふえどうる、どうまん精密計算用二七桁對數表 齋藤齊著 だうまん精密計算用二七桁對數表 が見ヨ

* フォード

フォードの事業哲學 矢持輝治著 マネジメント社 昭和四 H70035 一ノ一

フォードの工場經營原則 全 右 昭和五 H70031 一ノ一

フォードの事業哲學 矢持輝治著 マネジメント社 昭和四 H70035 一ノ一

フォックス、サー、フランク著 小池 四郎譯 議會政治は失敗か 先進社 昭和七 K10039 一ノ一

* フォツシユ 佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

フォツシユの回想 ルクレーリ、レーモン著 偕行社 昭和九 R20065 五ノ五

フォツシユの回想 ルクレーリ、レーモン著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

佛・プエニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 R20087 三ノ三

フオ……フク

轉川武治著 兵書出版社 昭和九 再版 N 300-101 1-1
 普・フオン、デルゴルツ著 交戦及純帥 明治四一 三卷三冊 B 300-8 1-3
 深井宗吉・池谷増太著 交流理論及其計算法 オーム社 昭和五 七版 J 500-89 1-1
 武學提要 香西成著 江戸 須原屋茂兵衛 元治元 二卷二冊 木版 和裝 B 200-49 1-3
 深まり行く日本の危機 西尾胤次著 博文館 昭和七 P 200-3 1-2
 武經開宗 山中仙庵著 京都 鳳月軒左衛門 寛文元 二卷七冊 和裝 木版 B 200-70 1-7
 武教講録 乃木希典著 明治四三 和裝 Q 400-49 1-1
 *武教小學 武士道叢書 上巻 井上哲次郎・有馬新太郎著 博文館 明治三八 一〇版 Q 400-6 1-5
 山鹿素行文集 山鹿素行著 有朋堂 大正七・昭和三 Q 400-8 1-3
 武教小學・武教本論・武教講録・志基農政賀陀智(水交社記事(第1卷第2號附録)) 山鹿素行著 水交社 明治四三 B 200-5 1-2
 武教全書 山鹿素行著 安政六 一巻二冊 寫本(窪田清音相傳) 和裝 B 200-6 1-3
 福岡市營業案内地圖博多之部 高富一壽著 福岡 積善館支店 明治四〇 圖 S 411-P M 1-1

三九六

復興亞細亞の精神 柳澤省三著 文鏡社 昭和七 Q 500-5 1-1
 復古記 太政官編 内外書館株式會社 一五卷一五冊(第七、一五冊ノミ) IR 200-1 1-2
 復古神道(大日本文庫 神道篇) 春陽堂編 昭和一〇 三卷三冊(上巻ノミ) Q 200-8 1-1
 福島貞子著 日露戰爭 秘史中の 河原操子 婦女新聞社 昭和一〇 R 200-106 1-1
 福田節雄著 電氣工學原論 星合正治著 福田節雄著 見ヨ 星合正治著 見ヨ
 福田東作著 韓國併合紀念史 大日本實業協會 大正元 四版 R 200-7 1-2
 福田勝著 電氣材料 修教社 昭和一〇 H 200-6 1-3
 福田光治著 現代物理學大要 山海堂 昭和五 J 500-7 1-1
 全 右 物質構造論 培風館 昭和二 三版 J 600-8 1-3
 福田義民著 燃料概論 新光社編 見ヨ
 伏敵編 山田安榮編 吉川平七 明治二五 三版 六卷二冊(附錄共) D 100-30 1-2
 服天游著 赤倭 櫻門居士(服天游)著 見ヨ
 福富忠雄著 燃油學 神戶 海文堂 昭和五 再版 H 400-2 1-1
 福永恭助著 軍艦物語 一元社 昭和五 F 000-7 1-1
 全 右 非常時軍縮問答 新潮社 昭和一〇 C 000-5 1-4
 福村省三著 彈道ノ數學 東京國成館 昭和一〇 再版 J 100-9 1-1

覆面の軍縮會議 石丸藤太郎著 松栢館 昭和九 C 000-5 1-1
 福本日南著 元祿快學錄 啓成社 大正六 三〇版 R 200-149 1-1
 福本義亮著 松下村總 之傳人久坂玄瑞 誠文堂 昭和九 R 200-173 1-1
 全 右 吉田孫子評註 誠文堂 新光社 昭和一〇 B 300-8 1-1
 全 右 吉田松陰之殉國教育 誠文堂 昭和八 R 200-140 1-1
 *武訓 益軒十訓 貝原益軒著 西田敬止編 博文館 明治三一 六版 Q 400-50 1-1
 全 右 貝原益軒著 大正二、昭和二 二卷二冊 Q 400-55 1-2
 武士道叢書 上巻 井上哲次郎・有馬新太郎著 博文館 明治三八 一〇版 Q 400-6 1-5
 武藝小傳 日高繁高著 本朝武藝小傳 見ヨ
 武家興亡觀 中村孝也著 世界興亡史論 一六 見ヨ
 武家興亡觀 中村孝也著 世界興亡史論 一〇 見ヨ
 富源の南洋 竹井十郎著 博文館 昭和五 S 331-1 1-1
 普國參謀本部戰史課編 參謀本部 千八百七十年 獨佛戰史 第四部譯 千八百七十二年 獨佛戰史 明治四一 三卷三冊(附錄附圖共)(五卷附) MD 900-1 1-3
 普國大敗記事 僧行社 大正三十四 二卷二冊(河間共) MD 900-2 1-2
 フク……フシ

普・クラウゼンツ、フオン著 陸軍大學校譯 陸軍大學校將校集會所 陸軍大學校譯 D 900-47 1-1
 富山房編 改造世界大地圖 大正一五 S 400-2 1-6
 藤井乙男著 談話大辭典 有朋堂 昭和五 T 330-3 1-2
 藤井新一著 日本憲法論 有精堂 昭和六 L 100-3 1-2
 全 右 日本比憲法論 有精堂 昭和九 L 100-6 1-1
 藤生竹松著 新田勤王史 電聲堂 昭和四 R 200-6 1-1
 *藤岡市助 工學博士藤岡市助傳 工學博士藤岡市助傳編纂會編 昭和八 R 300-16 1-1
 藤崎濟之助著 臺灣史と樺山大將 國史刊行會 昭和元 R 100-2 1-2
 藤澤親雄著 近代政治思想と皇道 青年教育普及會 昭和一〇 三版 Q 500-9 1-1
 全 右 日本の思想的獨立へ 先進社 昭和七 P 200-5 1-1
 藤澤親雄等編 日本精神文化大系 金星堂 昭和九 一〇卷一〇冊(未完) Q 500-8 1-7
 藤田精一著 楠氏研究 積善館 昭和八、九 修正一三版 R 200-14 1-6
 藤田外次郎著 近世幾何學(帝國百科全書 第一七九編) 博文館 明治四一 J 100-9 1-1
 藤田徳太郎編 日本精神文化大系 藤澤親雄等編 見ヨ 三九七

*武士道

益軒十訓	具原益軒著	大正二、昭和二	二卷二冊	Q 400.5	一〇二	
鎌倉武士	大町桂月著	弘學館(明治四二)	四版	Q 400.5	一〇一	
訂軍人小訓	廣瀬彌著	武士道研究會出版部	昭和九	一版	Q 300.6	二九、二九
軍人道徳の學理	廣瀬彌著	海軍砲術學校	大正一四	Q 400.4	一〇一	
劍道極意	香川輝著	大正書院	大正五	Q 400.3	一〇一	
國史と日本精神の顯現	清原貞雄著	藤井書店	昭和九	Q 500.6	五、五	
士學論講(海軍大學校講義録附録)	安岡正篤著	海軍大學校	大正一三	Q 400.4	一〇一	
士氣と修養とに關する哲學的觀察	姉崎正治著	海軍大學校	大正二	Q 400.4	一〇一	
士談	山鹿素行著	警報社	大正二	Q 400.7	一〇一	
士道	山鹿素行著	廣文堂	明治四四	Q 400.5	三、三	
人生訓	白仁武著	二松堂	昭和六	Q 400.3	一〇一	
謫居童問	山鹿素行述	山鹿旗之進編	博文館	大正二	Q 400.4	一〇一
日本國粹全書 第九輯	日本國粹全書刊行會編		大正五	Q 400.5	一〇一	
日本精神講座	佐藤義亮編	新潮社	昭和八	二卷二冊	Q 500.6	二、二

日本武士道詳論	磯野清著	日學書店	昭和九	Q 400.3	一〇一				
日本武術神妙記	中里介山著	大善齋刊行會	昭和八	Q 400.0	一〇一				
日本武徳論	瓦理章三郎著	中文館	大正二	Q 400.9	七七				
全 右 全			昭和八	Q 400.7	一〇一				
論語葉	隱 中村郁一著	佐賀郷友會	昭和七	四版	Q 400.3	二、二			
武教講録	吉田松陰著	乃木希典	明治四三	和裝	Q 400.4	一〇一			
武教小學・武教本論・武教講録・志基農玖賀陀智	(水交社記事 第七卷 第三號附録)	山鹿素行著	水交社	明治四三	B 300.5	二、二			
武士道家訓集	有馬祐政・秋山樞庵編	博文館	明治三九	Q 400.7	一〇一				
武士道精神(日本精神研究 第四輯)	春陽堂編		昭和九	二卷二冊(上卷ノミ在リ)	Q 400.5	(二)一、二			
武士道叢書 上卷	井上哲次郎・有馬祐政著	博文館	明治三八	一〇版	Q 400.6	二、二			
全 右			井上哲次郎・有馬祐政著	博文館	明治三八	四版	三卷三冊	Q 100.5	五、五
現代 武士道叢論	秋山樞庵編	博文館	明治三八	Q 400.6	一〇一				
武士道の史的的研究	橋本實著	雄山閣	昭和九	Q 400.4	一〇一				
武士道の復活	平泉澄著	至文堂	昭和八	Q 500.6	五、五				
武術叢書	國書刊行會編		昭和八	三版	Q 400.7	一〇一			

武道極意

武道極意	内田良平著			Q 100.6	一〇一	
武道初心集	大道寺友山著	和泉屋吉兵衛	天保五	三卷三冊 和裝木版	Q 400.6	一〇三
全 右	大道寺友山著	久田早苗	明治二七	Q 200.5	四、四	
武道全集	平凡社編		昭和九	一〇卷一〇冊(卷一、二ノミ在リ)	Q 400.4	(一)三
武道寶鑑	大日本雄辯會講談社編		昭和九	B 900.1	一〇一	
文武問答	中江藤樹著	白澤亭	嘉永四	和裝 木版	Q 400.6	一〇一
本朝武藝小傳	日高繁高著	英木多左衛門	正徳四	一〇卷八冊 和裝 木版	R 300.1	一、八
無刀流	山岡鐵舟先生劍道書	山岡鐵舟著	寺本武治	昭和七	Q 400.P M	二五、二五
山鹿語類	山鹿素行全集刊行會編			Q 400.6	二、八	
山鹿素行全集	山鹿素行全集刊行會編			Q 400.3	五、五	
山鹿素行の教育思想	加藤仁平著	日學書店	昭和九	R 300.2	二、六	
陸海軍人に賜はりたる勅諭下賜事情	竹内正統著	軍事指針社	昭和六	Q 400.3	一〇一	

*武士道—西洋

西洋武士道	前田長太著	博文館	明治四二	Q 400.7	一〇一		
武士道家訓集	有馬祐政・秋山樞庵編	博文館	明治三九	Q 400.7	一〇一		
武士道精神(日本精神研究 第四輯)	春陽堂編		昭和九	二卷二冊(上卷ノミ在リ)	Q 400.5	(二)一、二	
武士道叢書	井上哲次郎・有馬祐政著	博文館	明治三八	四版	三卷三冊	Q 100.5	五、五
全 右 上卷	井上哲次郎・有馬祐政著	博文館	明治三八	一〇版	Q 400.6	一〇一	
現代 武士道叢論	秋山樞庵編	博文館	明治三八	Q 400.6	一〇一		
武士道の史的的研究	橋本實著	雄山閣	昭和九	Q 400.4	一〇一		
武士道の復活	平泉澄著	至文堂	昭和八	Q 500.6	五、五		
藤野篤之著 新研究齒車	丸善		昭和八	一九二卷二冊	H 700.4	一〇一	
藤林芳英編 日本刀辭典	富田正二編	藤林芳英					
藤原咲平著 氣象光學	岩波書店編						
全 右 氣象と人生	岩波書店		昭和一〇	J 700.3	一〇一		
全 右 雲	岩波書店		昭和七	J 700.2	一〇一		
全 右 大氣中の光象(鐵塔科學叢書 一)	鐵塔科學院		昭和八	J 500.9	一〇一		
全 右 大氣物理學	岩波書店編						

フシ

藤原時平等著 三代實錄
(佚存書房)
 藤原冬嗣等著 日本書紀 佚存書房
(三十一卷、ハ、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十)
 藤原松三郎著 常微分方程式論 岩波書店
第一編 微積分論 内田老鶴園
 藤原基經等著 文德實錄
(元慶二) 明治一六 一〇巻四冊 石版 和裝 R 二〇一〇〇
 藤原淑隆著 神兵稜威考 京都 藤村治右衛門 安政六和裝 木版 D 二〇〇四七
 藤原良房等著 續日本後記
(貞觀二) 明治一六 二〇巻六冊 石版 和裝 R 二〇一〇九
 伏見宮家編 貞愛親王逸話 昭和六 FR 二〇〇二
 全 右 貞愛親王事蹟 全 右 FR 二〇〇一
 藤村信次著 光線の壓力 岩波書店 昭和三 J 五〇〇八七
 全 右 熱力學 岩波書店 増訂版 J 四三〇三 五/五
 藤本直譯 政治學讀史大要 カスバリ著 藤本直譯 が見ヨ
 *武術
 空手道教範 富名越義珍著 昭和一〇 Q 四〇〇七四
 武道練習 積志守高著 昭和九 B 三〇〇七

四〇〇

武術叢書 圖書刊行會編 昭和八 三版 Q 四〇〇七
 撫順産油母頁岩ニ關スル研究 木村忠雄著 H 四〇〇二
 武將言行錄 山田素行著 東京國文社 大正二 R 二〇〇三八
 *武人傳
 明石將軍 西川虎次郎著 關西 大道學館出版部 昭和九 R 二〇〇九四
 一水兵より海軍少佐になるまで 大河原藏之助著 廣瀬實 帝國文學會 昭和六 R 二〇〇六七
 上杉謙信 井上一次著 兵書出版社 昭和三 三版 R 二〇〇三〇
 海の名將 中島武著 日東書院 昭和九 R 二〇〇九一
 海軍逸話集 有終會編 昭和五 (二冊ノミ) R 二〇〇五一
 上村將軍言行錄 淺野常瑞・渡邊啓爾著 平凡社 昭和五 R 二〇〇六〇
 觀樹將軍回顯錄 政教社編 大正一四 R 二〇〇四四
 元帥加藤友三郎傳 加藤元帥傳記編纂委員編 宮田光雄 昭和三 MR 二〇〇四
 元帥公傳大山巖 大山元帥傳記編纂委員編 大山元帥傳記刊行所 昭和一〇 二卷二冊 R 二〇一〇三
 兒玉大將傳 森山守次著 太平洋通信社 明治四一 R 二〇〇六四
 子爵谷干城傳 平尾道雄著 富山房 昭和一〇 R 二〇一〇四
 名將時代の武士 東海林長三郎著 博文館 明治四五 R 二〇一〇一

傳記 將軍秋山好古 山中峯太郎著 新澤社 昭和九 R 二〇〇八九

將帥トシテノ奈波翁 獨・マキシミアン、ヨルク、フオフ、ワルデンブルヒ著 偕行社 明治四五 二卷二冊 附圖一 R 二〇〇七
 滿洲上 盡 忠 錄 愛國會滿洲上 盡忠錄編纂部編 昭和七 二卷二冊 R 二〇一〇〇
 赤色の戦開機 獨・リヒトホルフェン、フオン著 尾崎主税譯 海軍研究社 昭和五 三版 T 二〇一四
 戰國の武將の傳 樋口敬七郎著 琢齋社 昭和六 R 二〇〇九七
 曾我祐準翁自敘傳 曾我祐準著 曾我祐準翁自敘傳刊行會 昭和五 R 二〇〇九
 大將白川 櫻井忠温著 松野會 昭和八 R 二〇〇八六
 忠勇列傳 航空殉難者之部 第二卷 忠勇顯彰會編 昭和五 R 二〇〇六三
 忠烈爆彈三勇士 小笠原長生著 實業之日本社 昭和七 一五版 R 二〇〇七四
 東郷元帥直話集 安部眞造著 中央公論社 昭和一〇 R 二〇一〇五
 東郷元帥傳 昭和九 R 二〇〇九五
 全 右 全 右 R 二〇〇九六
 國民 東郷元帥の言葉 高橋史光編 日東書院 昭和八 R 二〇〇九八
 東郷平八郎全集 小笠原長生著 平凡社 昭和五 三卷三冊 MR 二〇〇一

トラファルガー海戰史 米・エドワード、シツペン著 越山平三郎譯 明治二八 R 二〇〇二

晩年の東郷元帥 小笠原長生著 改造社 昭和九 R 二〇〇九三
 軍廣瀬中佐詳傳 大分縣教育會編 金澤堂 明治三八 MR 二〇〇五
 フオツシュ元帥の言葉 佛・ブユニエ、シャルル著 偕行社編纂部譯 偕行社 昭和九 R 二〇〇八七
 武將言行錄 山田素行著 東京國文社 大正二 R 二〇〇三八
 武人の徳操 教育總務部編 偕行社 昭和五 二卷二冊 R 二〇〇七三
 プルターク英雄傳 希・プルターク著 鶴見祐輔譯 改造社 昭和九 六卷六冊 R 二〇〇九六
 本朝武藝小傳 日高繁著 天木多左衛門 正徳四 一〇巻八冊 R 二〇〇九七
 吾が父を語る 東郷總著 實業之日本社 昭和九 一二版 R 二〇〇九三
 武人の徳操 教育總務部編 偕行社 昭和五 二卷二冊 R 二〇〇七三
 *婦人問題
 朝日常談講座九 朝日新聞社編 昭和四 A 三〇〇一〇
 布施秀治著 上杉謙信傳 高陽社 大正八 R 二〇〇三五
 *不戰條約
 時局國際法論 立作太郎著 日本評論社 昭和九 L 七〇〇五五
 滿洲事變と不戰條約國際聯盟 三/三

四〇一

*武裝法—古代 松原一雄著 丸善 昭和七 D 五〇〇一 三三

單騎要略 被甲辨 村井昌弘編 大阪 秋田屋太右衛門 天保八 五卷二冊 B 二〇〇七一 一〇二

淵時智著 文書整理法の理論と實際 同文館 昭和七 A 一〇〇一六 一〇一

*物 價 朝日常識講座 七 朝日新聞社編 昭和四 A 三〇〇一〇 二〇二

*物 價 (銀) 銀及銀價低落の研究 (經濟資料 通卷第一八三) 東亞經濟調查局編 昭和八 M 三〇〇四 一〇一

*佛 教

新維摩詰所說經 岩野真雄著 甲子社 昭和三 Q 二〇〇七三 一〇一

川合清丸全集 六 橋本五雄著 川合清丸全集刊行會 昭和七 Q 二〇〇一六 一〇一

全 右 全 右 HQ 二〇〇一 一〇一

槐安國語提唱錄 飯田彌生著 中館長三郎 大正一四—昭和三 七卷五冊 和裝 Q 二〇〇六〇 一〇五

聖典 觀音經禮讚 玉置昭光著 大東出版協會關西支部 昭和九 再版 Q 二〇〇六七 一〇一

解脱への道 木村善賢著 甲子社 昭和九 Q 二〇〇六三 一〇一

放榮根譚講話 加藤晴堂著 大東出版社 昭和九 Q 二〇〇七四 一〇一

參同契講話 秋野孝道著 丙午出版社 昭和四 再版 Q 二〇〇五九 一〇一

聖德太子集 (大日本文庫 佛教篇) 春陽堂編 昭和一〇 Q 二〇〇七六 一〇一

人文の基調としての佛教 高橋順次郎著 大雄閣 昭和四 Q 二〇〇七九 一〇一

生の實現としての佛教 高橋順次郎著 大雄閣 大正一五 一—版 Q 二〇〇五一 一〇一

禪學讀本 山田雲林著 第一書房 昭和九 Q 二〇〇七五 一〇一

日本宗教大講座 東方書院編 昭和二三 一一卷一一冊 Q 二〇〇一五 一〇一

日本精神と大乘思想 加藤晴堂著 時潮社 昭和九 Q 五〇〇八四 一〇一

日本精神文化大系 藤澤親雄等編 金星堂 昭和九 一〇卷一〇冊 (未完) Q 五〇〇八一 一〇七

修養 白隱禪師言行錄 高橋竹達著 支那社 昭和一〇 Q 三〇〇一六 一〇一

聖典 白隱禪師坐禪和讃 天袖接三著 佛教年鑑社 昭和九 Q 三〇〇一五 一〇一

白隱禪師とその語録 木村敏三編 甲子社 昭和三 R 二〇〇二〇〇 一〇一

佛敎般若心經講義 高神覺昇著 第一書房 昭和九 Q 三〇〇一四 一〇一

佛敎教理概論 下村春之助著 甲子社 大正一五 Q 三〇〇一七 一〇一

佛敎思想大系 梶野真雄著 大東出版社 昭和六 二〇卷二〇冊 (未完) Q 三〇〇五四 一〇八

*佛國革命 世界の今明日 一〇 平凡社編 昭和八 P 三〇〇一九 一〇一

佛國革命 佛國革命海上權力史論 米・マハン、エー、テイ、著 水交社譯 東邦協會 明治三三—二卷二冊 MD 九〇〇一三 二〇四

興亡史論 四 興亡史論刊行會編 大正七 MR 一〇〇一 一〇一

最新西洋大歴史 淺野利三郎著 寶文館 昭和四—六 二卷二冊 R 一三〇一三 三〇六

世界興亡史論 四 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五 MR 一〇〇一 一〇一

佛國革命史 澁江保著 博文館 明治二九 D 九〇〇一四六 一〇一

佛國暫定航空兵操典 煤炭飛行隊 佛國ニ於ケル戰時財政經濟施設概要 日本銀行調查局編 大正四—五 二卷二冊 D 四〇〇一四 一〇二

佛國ノ國情及國民性 波多野貞夫著 昭和六 騰寫版 WP 三〇〇一 一〇一

佛語初歩 曉星學校編 大正五 九版 T 二〇〇一〇 一〇一

物質構造論 福田光治著 培風館 昭和二三 J 六〇〇八二 三〇三

物質常數表 阿部邦彦著 物理學講座三 〇見ヨ

物質接觸に依る物理現象 小野澄之助著 物理學講座九 〇見ヨ

物質と言葉 寺田寅彦著 鐵塔書院 昭和八 J 九〇〇一四 一〇一

*佛 國 歐洲の危機 新明正道著 日本評論社 昭和六 P 三〇〇一六 一〇一

世界現狀大觀 三 佐藤義亮編 新澤社 昭和六 P 三〇〇一三 一〇一

佛文海軍實用文例 山縣武夫著 水交社 大正四—七 T 二〇〇一一 二〇二

佛獨文例 葛良修編 昭和五 T 二〇〇一三 一〇一

佛語初歩 曉星學校編 大正五 九版 T 二〇〇一〇 一〇一

佛敎の大意 大谷光瑞著 大業社 昭和五 再版 Q 二〇〇一四九 五〇五

佛敎讀本 觀音會 大正一五 六版 Q 二〇〇一七 一〇一

佛敎思想大系 梶野真雄著 大東出版社 昭和六 二〇卷二〇冊 (未完) Q 二〇〇一五 一〇九

佛敎教理概論 下村春之助著 甲子社 大正一五 Q 二〇〇一七〇 一〇一

佛敎思想大系 佐々木月樵著 甲子社 大正一五 Q 二〇〇一七二 一〇一

無門關解釋 紀平正美著 岩波書店 大正一三 九版 Q 二〇〇一六九 一〇一

龍樹の中論及其哲學 (佛敎哲學叢書) 甲子社 大正一五 Q 二〇〇一七三 一〇一

佛敎教理概論 大谷光瑞著 大業社 昭和五 再版 Q 二〇〇一七〇 一〇一

佛敎讀本 觀音會 大正一五 六版 Q 二〇〇一七 一〇一

物質の光學的性質 山田幸五郎著 物理講座 一三 〇見ヨ

物性 田九郎著 高等物理講座 二 〇見ヨ

*物性論

近高等物理講座 二 共立社編 昭和四一五

物理講座 九 岩波書店編 昭和四一六

*物體認識法

商品鑑識法 南種康博著 成美堂 昭和七

佛獨文例 葛真修編 昭五

*物品經濟

物品經濟論 進藤誠一著 交通經濟社出版部 昭和六 三版

物品經濟論 進藤誠一著 交通經濟社出版部 昭和六 三版

佛文海軍實用文例 山縣武夫著 水交社 大正四一七

*物理

アインシュタインの新學說 朝日新聞社 昭和四

一般物理學 小林辰雄著 裳華房 昭和一〇

應用テンプル解析 伊藤徳之助著 裳華房 昭和九

應用物理 工政會出版部編

J 五〇〇一七 一〇一
J 五〇〇一八 二〇二
J 五〇〇一九 二〇三
T 三〇〇三二 二〇二

應用物理學實驗 眞島正市等著 内田老鶴園 昭和九

書換へられたる物理學 竹内時男著 内田老鶴園 大正一〇 再版

河村幹雄博士遺稿 河村幹雄博士遺稿刊行會編 昭八

原子物理學概論 (岩波全書 五〇〇) 菊池正士著 岩波書店 昭和一〇

現代物理學大要 福田光治著 山海堂 昭和五

高等物理學 竹内時男著 岩波書店 昭和八 二卷二冊

高等物理學補習 竹内時男著 岩波書店 昭和六

全 右 全 右 昭和五

近高等物理學補習 竹内時男著 岩波書店 昭和八

實驗測定法及び實驗器械 大久保準三著 岩波書店 昭和六

新電子論 三枝隆雄著 再版 内田老鶴園

アインシュタインの相對性原理講話 岩波書店 大正一〇

中學新物理 竹内時男著 開成館 昭和七 再版

中等新物理學 中村清二著 富山房 昭和六 再版

新中等物理學 大久保準三著 至文堂 昭和六 再版

J 五〇〇一八 一〇一
J 五〇〇一九 二〇二
J 五〇〇二〇 二〇三
J 五〇〇六六 三〇三

中等理科教科書 桑木誠雄・富水 賢著 三省堂 昭和七

電氣學講義 柏木好三郎著 裳華房 昭和八

熱傳導論 カールスワース著 竹前源藏譯 内田老鶴園 昭和三

物理學 藤本榮治等著 裳華房 昭和一〇 二卷二冊

物理學演習 若尾光雄著 文明社 昭和六 一 再版 二卷三冊

物理學通論 本多光太郎著 内田老鶴園 昭和二 一〇版

全 右 全 右 昭和六 訂正一四版 J 五〇〇八六 一〇一

物理學の基礎的諸問題 第二輯 石原純著 岩波書店 大正一五

物理學本論 本多光太郎著 内田老鶴園 昭和一〇 二卷二冊 J 五〇〇三二 一〇二

大學物理學問題解答 (昭和七八年度) (大學入試解答叢書 第一編) 陸友會編 昭九

物理學問題集 力學 友近 音編 共立社 昭和九

物理實驗法 中村清二著 岩波書店 昭和九

ベクトルとテンソル (物理學叢書) 山田光雄著 内田老鶴園 昭和三

理論物理學 愛知敏一著 裳華房 大正一四 二版 J 五〇〇六四 一〇一

*物理化學學 近高等化學講座 共立社編 昭和五 一六 一八卷一八冊 J 六〇〇八六 一〇一

フツ

物理化學綱要 大幸勇吉著 富山房 昭和六

物理學 音響學 森 徳之助著 植善館 大正一四 三三三版

全 右 藤本榮治等著 裳華房 昭和一〇 二卷二冊

物理學演習 若尾光雄著 文明社 昭和六 一 再版 二卷二冊

物理學概説 熱學 芝 龍吉著 岩波書店 昭和六

物理學概論 石原純著 岩波書店 二 〇見ヨ

*物理學概論及歴史 近世物理學史序説 矢島裕利著 鐵塔書院 昭和六

近高等物理學講座 一〇 共立社編 昭和四一五

波物理講座 二 岩波書店編 昭和四一六

物理學史 桑木誠雄・矢島裕利著 高等物理學講座 一〇 〇見ヨ

物理學史概観 石原純著 岩波書店 二 〇見ヨ

物理學通論 土井不義著 中和會事務所 昭和一〇

全 右 本多光太郎著 内田老鶴園 昭和二 一〇版

全 右 全 右 昭和六 訂正一四版 J 五〇〇七一 一〇一

物理學に應用する數學 寺澤寛一著 岩波書店 五 〇見ヨ

物理學の基礎的諸問題 第二輯 石原純著 岩波書店 大正一五

フツ

J 五〇〇八六 一〇一

四〇五

物理學本論 本多光太郎著 昭和二〇 二卷二冊 J 五〇〇一三二 一ノ二
 内田老鶴編 昭和九
 大學物理學問題解答(昭和七八年度)(大學入試解答叢書 第一編) 陸友會編 昭和九 J 五〇〇一三三 一ノ二
 高等教育物理學問題集 附註解 庄司彦六著 昭和一〇 J 五〇〇一三四 一ノ二
 補習復習物理學問題集 附註解 内田老鶴編 昭和一〇 J 五〇〇一三五 一ノ二
 物理學問題集 振動・波動・音響學 幾何光學・物理光學 友近 著編 昭和九 J 五〇〇一〇六 一ノ二
 友近 著編 昭和九 J 五〇〇一〇五 一ノ二
 全 右 電磁氣學 友近 著編 昭和九 J 五〇〇一〇四 一ノ二
 全 右 原子物理學 友近 著編 昭和九 J 五〇〇一〇三 一ノ二
 全 右 物性學 友近 著編 昭和九 J 五〇〇一〇二 一ノ二
 全 右 力學 友近 著編 昭和九 J 五〇〇一〇一 一ノ二
 物理學歷史年表・學者年表 矢島祐利等著 物理學講座三 〇見ヨ
 物理光學 山田幸五郎著 高等物理講座 三 〇見ヨ
 岩波物理講座 岩波書店編 昭和四一六 一九卷一九冊 J 五〇〇一八〇 三ノ五七
 *物理實驗 應用物理學實驗 眞島正市等著 内田老鶴編 昭和九 J 五〇〇一九六 八ノ八
 高等物理講座一 共立社編 昭和四一五 J 五〇〇一二五 一ノ二
 實驗測定法及び實驗器械 大久保準三著 岩波書店編 昭和六一六 J 五〇〇一八五 一ノ二
 岩波物理講座四 岩波書店編 昭和四一六 J 五〇〇一八〇 三ノ三

物理實驗法 中村清二著 岩波書店編 昭和九 J 五〇〇一九九 八ノ八
 物理實驗測定法及び實驗法 大久保準三著 物理講座 四 〇見ヨ
 物理實驗法 中村清二著 岩波書店編 昭和九 J 五〇〇一九九 八ノ八
 物理數學 小平吉男著 岩波書店編 昭和六一八 二卷二冊 J 一〇〇一八〇 一ノ二
 全 右 全 右 全 右 久米啓一郎著 高等物理講座 六 〇見ヨ J 一〇〇一九〇 一ノ二
 *物理數學 岩波物理講座五 岩波書店編 昭和四一六 J 五〇〇一八〇 三ノ二
 物理數學 小平吉男著 岩波書店編 昭和六一八 二卷二冊 J 一〇〇一八〇 一ノ二
 高等物理講座六 共立社編 昭和四一六 J 五〇〇一二五 一ノ二
 *物理問題 物理學問題集 振動・波動・音響學 幾何光學・物理光學 友近 著編 昭和九 J 五〇〇一〇六 一ノ二
 友近 著編 昭和九 J 五〇〇一〇五 一ノ二
 全 右 電磁氣學 友近 著編 昭和九 J 五〇〇一〇四 一ノ二
 全 右 原子物理學 友近 著編 昭和九 J 五〇〇一〇三 一ノ二
 全 右 物性・熱學 友近 著編 昭和九 J 五〇〇一〇二 一ノ二
 廣佛和大辭典 柳川勝治等編 〇見ヨ Nouveau dictionnaire Francais-Japonais
 ふでのすさみ 寫本 和裝 T 二〇一六 一ノ二

*武 道

劍道極意 香川 輝著 大正書院 大正五 Q 四〇〇一六七 一ノ二
 武道寶鑑 大日本雄辯會講談社編 昭和九 B 九〇〇一二 一ノ二
 武道極意 内田良平著 大正一四 Q 二〇〇一六 一ノ二
 全 右 鈴木禮太郎著 昭和九 Q 二〇〇一四六 一ノ二
 武道初心集 大道寺友山著 和泉屋吉兵衛 天保五 三卷三冊 和裝 木版 Q 四〇〇一六三 一ノ三
 全 右 (併行社記事第一二八號附録) 大澤寺友山著 久田早苗 明治二七 Q 四〇〇一五一 四ノ四
 *武道初心集 武士道叢書 上卷 井上哲次郎・有馬祐政著 博文館 明治三八 一〇版 Q 四〇〇一六三 五ノ五
 武道全集 平凡社編 昭和九 一〇卷一〇冊(卷一一ノ三) Q 四〇〇一四六 一ノ二
 武道寶鑑 大日本雄辯會講談社編 昭和九 B 九〇〇一二 一ノ二
 武道練習 植芝守高著 昭和九 和裝(卷一ノ三) B 〇〇〇一七 一ノ二
 *船型試驗 船型試驗法 山縣昌夫著 共立社 昭和八 H 五〇〇一四 一ノ二
 船型試驗法 山縣昌夫著 共立社 昭和八 H 五〇〇一四 一ノ二
 船越光之丞著 日獨國交斷絶秘史 日東書院 昭和九 D 四〇〇一三八 三ノ三
 フト……フモ

富名越義珍著 空手道教範 大會廣文堂 昭和一〇 Q 四〇〇一七四 一ノ二
 船田享二著 羅馬法 刀江書院 昭和五 L 八〇〇一七 一ノ二
 船山信一著 認識論としての辯證法 政經書院 昭和九 Q 一〇〇一〇七 一ノ二
 船の朝鮮 今村 綱著 京城 蝶炎書店 昭和五 E 九〇〇一 一ノ二
 [秘傳武備考及軍用蒐錄] (遠藤一羊齋口傳) [文政一]和裝 寫本 B 三〇〇一七六 一ノ六〇
 武備志 明・茅元儀著 須原屋(寛文四)二四〇卷八一冊(總目共)木版 和裝 HB 三〇〇一 一ノ八一
 武備全解 助信著 元祿一一 九卷九冊 和裝 寫本 B 三〇〇一八 一ノ九
 *普佛戰爭 千八百七十年獨佛戰史 普國參謀本部戰史編 參謀本部第四部譯 千八百七十一年獨佛戰史 併行社 明治四〇一四三 一二卷三三冊 (一一、一二卷ノ外附録附圖共五卷附圖欠) MD 九〇〇一 一ノ三二
 全 右 普國參謀本部戰史編 參謀本部第四部譯 併行社 大正三三四 一二卷二一冊(一一、一二卷ノ外附圖共) MD 九〇〇一 一ノ三二
 麓の花 好間堂主人著 昭和知叢書二二 〇見ヨ B 三〇〇一七三 一ノ二
 武門要鑑抄 寫本 和裝 B 三〇〇一七三 一ノ二
 全 右 上杉輝虎著 京都 永藏元 五卷五冊 和裝 寫本(依別人年代不明) B 三〇〇一七 一ノ五
 四〇七

フユ……フラ

*フユ……フユ

物理数学

- 小平吉男著 昭和六、八(卷一、二ノミ) J100-90 (一ノ二)
物理数学 岩波書店
フニール、ル等著 大澤章譯 野見山譯 国際法の基本問題 L700-146 一ノ一
佛・ブエニユエ、シャルル著 倍行社 編輯部譯 フォツシュ元帥の言葉 R200-87 三ノ三
冬彦集 吉村多彦著 岩波書店 昭和八 A300-26 一ノ一
英・ブライスゼームス著 古部百 太部譯 神學羅馬帝國 世界史叢書 卷三ヲ見ヨ

- フラホウス著 坂本 健一譯 亞歴山達征史 世界興亡史論刊行會編ヲ見ヨ
全 右 全 右 興亡史論刊行會編 興亡史論二ヲ見ヨ
ブラウン管及光電管 長島躬行著 無線工学講座八 ヲ見ヨ
ブラツク、チェンバ ヤドリ、ハート、オー著 大阪毎日新聞社譯 K900-16 五ノ五
大坂 大阪毎日新聞社 昭和六
ブラツセイ海軍及海運年鑑 一九三二 有終會編 昭和七 MA500-5 二ノ二
ブラツセイ海軍年鑑 一九三一 有終會編 昭和六 MA500-5 三ノ三
全 右 一九三〇 有終會編 昭和五 MA500-4 三ノ三
全 右 一九二九 有終會編 昭和四 MA500-3 二ノ二

四〇八

- 全 右 一九二八 有終會編 MA500-2 三ノ三
全 右 一九二八 全 右 A500-6 一ノ一
ブランク著 一般力学 裳華房 昭和三一六 三版:二部 四版:一部 J400-5 二ノ三
ブランク、マツクス著 エネルギ恒存の原理 神田豊雄編 世界大思想全集 四八 ヲ見ヨ
全 右 小谷正雄譯 理論熱學(ブランク理論物理學汎論 第五卷) 裳華房 昭和七 J500-73 一ノ一
佛・ブランク著 寺澤寛一譯 野田直夫譯 變形する物體の力学 裳華房 大正一五一昭和九 J400-8 五ノ五

*佛蘭西革命

- 革命之日本 佛・ボン、キエスター、ダ、ル著 大日本文明協會譯 Q200-45 一ノ一
佛蘭西革命史論 スタイン著 縮貫實雄譯 ヲ見ヨ
全 右 世界興亡史論 四 ヲ見ヨ
佛蘭西公使ロセスと小栗上野介 神長倉眞長著 野口洪基編 野口洪基編 Dictionnaire des verbes irreguliers par ordre de declinaisons 7 ed.

獨・ブランデンブルヒ著 最近世界外交史

- 均譯 菅田 均譯 三卷三冊 P1000-40 三ノ九
ブリ、エー、ド等著 高山 評吉譯 世界政局の動き 希聖閣 昭和六 P3000-PM 一ノ一
フリーマン、ジョセフ著 弗外交 ニアリンダ、スコット、フリーマン、ジョセフ著 ヲ見ヨ 角田敏三譯

獨・ブリツショーグンテラ著 青島から飛び出して

- 若林 欽譯 青島から飛び出して D400-25 一ノ二
英・ブリツヂ著 日露戦争批評 佛・ダブリイ著 ヲ見ヨ 英・ブリツヂ著 上編 日本海々戦 原名 對島 露・ブリボイ、ノウイコフ著 進譯 昭和大 二卷二冊 D300-90 一ノ二
普・ブルメ著 河野春庭譯 河野春庭譯 戦略論 全 右 一貫譯 戦略論 明治三五 B300-67 四ノ四
B300-75 一ノ一

古垣鐵郎著 滿洲事變と國際聯盟との關係

- 外交時報社 昭和六 P300-PM 一ノ一
古河電氣工業株式會社編 電線電報 昭和九 R300-56 二ノ三
希・ブルターク著 龜見 就輔譯 ブルターク英雄傳 改造社 昭和九 R300-196 一ノ六

フラ……フロ

ブルターク英雄傳 希・ブルターク著 龜見就輔譯 改造社 昭和九 六卷六冊 R300-196 一ノ六

- 古野清人著 現代神道概説 山喜房 昭和六 Q200-9 一ノ一
瑞・ブルハルト、ヤコブ著 萬聖譯 ルネサンスの文化 世界興亡史論 卷四 ヲ見ヨ

古屋納平著 日本政黨小史 昭和堂 昭和二 再版 K100-48 一ノ一

- 頭腦トラスト 四至本八郎著 實業之日本社 昭和八 再版 P300-45 一ノ一
フレデリック大王著 長瀬譯 君主經國策批判 世界興亡史論 刊行會編 ヲ見ヨ
全 右 全 右 興亡史論刊行會編 第二期刊行會編 刊行會編 興亡史論 八 ヲ見ヨ
獨・ブレンツエル等編 大東 健夫譯 獨逸海軍勞働契約 東京水交社 昭和四 F300-PM 一ノ一

*フロイド

- フロイド精神分析學全集 精神分析學研究所編 春陽堂 昭和六、七 一〇卷一〇冊 Q300-20 一ノ一〇
フロイド、ジタムンド著 イド精神分析大系 アルス 昭和五、一〇(一、二、四、六、七、八、九、一一、一二、一三卷アリ) Q300-36 (一ノ一〇)
フロイド精神分析學全集 精神分析學研究所 春陽堂 昭和六、七 一〇卷一〇冊 Q300-20 一ノ一〇

四〇九

フロ……ン

佛・ブローギユスタウヴ著 大日本文 實證道德 Q 四〇一三七 一ノ一
 大日本文明協會 大正四
 普魯西物典史 トライチケ著 齋藤茂 譯 ヲ見ヨ
 世界興亡史論六
 同 右 トライチケ著 齋藤茂 譯 ヲ見ヨ
 世界興亡史論六
 プロバガンダ 小西鐵男著 昭和美
 平凡社
 *プロペラ
 プロペラの理論(航空工學講座)
 河田三治著 昭和美 再版 E 三〇〇九 二ノ二
 工政會出版部
 プロペラの理論(航空工學講座)
 河田三治著 昭和美 再版 E 三〇〇九 二ノ二
 工政會出版部
 米・フロレンス、ビー、エヌ著 榮原 弘譯 工場統計と疲勞調査 H 七〇〇四七 一ノ一
 大和同書院 昭和七
 *文學—支那
 國譯漢文大成 文學部 T 二一〇一 一ノ一
 國民文庫刊行會編 三卷三冊(卷一ノミ)
 大正二—四 一—四版
 東湖先生唐詩選抄記 中村 庸編 昭和美 寫眞版 和裝 T 二一〇四 一ノ一
 手澤本唐詩選抄記 中村 庸編 昭和美 寫眞版 和裝 T 二一〇四 一ノ一
 青山書院
 *文學—日本
 近古温知叢書
 岸上操編 博文館 明治三—大正三 一—四版 二卷三冊 T 二一〇七 一ノ二

四一〇

軍記物語研究 五十嵐力著 早稻田大學出版部 昭和六 D 一〇〇四三 一ノ一
 源氏物語 教育普及會編 昭和美 T 二〇一八 一ノ一
 成光館出版部
 國學教材 日本青年協會編 Q 五〇〇PM 二ノ二
 改訂日本文化史 古代 安藤正次著 而立社 大正二四 R 一〇一三三 一ノ一
 增補日本文化史 而立社 大正二四 R 一〇一三八 一ノ一
 幕末文化變遷史 東洋文化協會編 昭和三(續ノミ) R 一〇一八 一ノ一
 明治 藝 朝日新聞社編 A 三〇〇一〇 二ノ二
 朝日常識講座八 昭和美
 昭和美
 *文藝史—歐洲
 第二世界大思想全集 一三 一四 一五 二九 R 一〇〇三八 一ノ一
 神田豐編 春秋社 昭和五—七
 *文藝叢書—日本
 近古温知叢書 L 二〇一七 一ノ二
 岸上操編 博文館 明治三—大正三 一—四版 二卷三冊
 文藝復興史 ブルクハルト著 昭和美 寫眞版 和裝 T 二一〇四 一ノ一
 第二世界大思想全集 一〇 ヲ見ヨ
 分光化學 柴田雄次著 J 六〇〇一四 一ノ一
 裳華房 昭和一〇 二卷二冊(前篇ノミ)
 *分光化學
 分光化學 柴田雄次著 J 六〇〇一四 一ノ一
 裳華房 昭和一〇 二卷二冊(前篇ノミ)
 分光化學 J 六〇〇一四 一ノ一

定性分光化學分析 岩村 新編 昭和美 J 六〇〇一七 一ノ一
 裳華房
 分光學 木村正路著 昭和美 寫眞版 和裝 T 二一〇九 一ノ一
 物理學講座 一三 ヲ見ヨ
 噴射壓力試驗に就て 吉村 巖著 昭和美 寫眞版 和裝 T 二一〇九 一ノ一
 內燃機に使用する燃料油の研究報告書ヲ見ヨ
 機關實驗其一噴射壓力試驗に就て
 文章讀本 谷崎潤一郎著 昭和美 寫眞版 和裝 T 二一〇九 一ノ一
 中央公論社 昭和九 五〇版
 文書整理法の理論と實際 瀧時智著 昭和美 寫眞版 和裝 T 二一〇九 一ノ一
 同文館 昭和七
 文信社編 帝國大學入學提要 昭和美 寫眞版 和裝 T 二一〇九 一ノ一
 昭和美 寫眞版 和裝 T 二一〇九 一ノ一
 昭和六年度(第八版)
 全 七年度(第九版)
 分析化學 太田康光著 昭和美 寫眞版 和裝 T 二一〇九 一ノ一
 工政會出版部 昭和一〇
 文德實錄 藤原基經等著 昭和美 寫眞版 和裝 T 二一〇九 一ノ一
 佚存書房(元慶二)明治一六 一〇卷四冊 石版 和裝 R 二一〇一〇 一ノ四
 雄山閣編輯局編 雄山閣 昭和八
 文武抗爭史 雄山閣編輯局編 昭和美 寫眞版 和裝 R 九〇〇一〇 二ノ二
 文武問答 中江藤樹著 昭和美 寫眞版 和裝 R 九〇〇一〇 二ノ二
 白雲亭 嘉永四 和裝 木版 Q 四〇〇六一 一ノ一
 *文武問答
 中江藤樹文集 中江藤樹著 昭和美 寫眞版 和裝 Q 四〇〇五九 二ノ二
 有朋堂 大正七、昭和九
 武士道叢書 上卷 井上哲次郎・有馬純政著 昭和美 寫眞版 和裝 Q 四〇〇六三 五ノ五
 博文館 明治三八 一〇版

文明協會譯 世界大戰ノ政治並經濟的影響 ミユア、ラムゼイ 著ヲ見ヨ
 於ける希臘文明の潮流 ホウリ、アーサー 著ヲ見ヨ
 *文明史—希臘
 世界に希臘文明の潮流 坂口 昂著 昭和美 寫眞版 和裝 R 一三〇三六 一ノ一
 岩波書店 昭和五 增訂版
 *文祿役
 加藤清正傳 清正公三百年會編 昭和美 寫眞版 和裝 R 三〇〇一五六 一ノ一
 藤文館 明治四二
 續撰清正記 七卷七冊 木版 和裝 D 一〇〇一三六 一ノ七
 文祿征韓朝鮮李舜臣傳(借行社記事第八二號附錄)
 水師始末 柴山尚則著 昭和美 寫眞版 和裝 R 三〇〇PM 一ノ一
 借行社 明治二五
 日本戰史朝鮮役 參謀本部編 昭和美 寫眞版 和裝 D 一〇〇一四一 一ノ三
 借行社 大正一三 三卷三冊
 李舜臣傳(水交社記事第一卷第二號附錄) 矢島海軍少將著 昭和美 寫眞版 和裝 R 三〇〇PM 一ノ一
 水交社 大正二
 文祿役と平壤 藤田治策著 昭和美 寫眞版 和裝 D 二〇〇一七 一ノ一
 平壤 平安南道教育會 大正九 再版 和裝
 文祿慶長朝鮮役 北豐山人著 昭和美 寫眞版 和裝 D 二〇〇一七 一ノ一
 文祿慶長の役 正編第一(滿鐵編 歴史調査報告第三) 池内 宏著 昭和美 寫眞版 和裝 D 一〇〇一三 一ノ一
 丸善 大正三
 文祿征韓水師始末朝鮮李舜臣傳 柴山尚則著 昭和美 寫眞版 和裝 D 一〇〇一三 一ノ一
 水師始末 文祿征韓朝鮮李舜臣傳ヲ見ヨ

フン

四一一

への部

米荅河著 文人墨場必携 松山堂 昭和六 一〇版 和装鉄人 T 二〇一三 一ノ二

不易なる卓室論 永田秀次郎著 敬文館 大正二一、二二、二三 一一二八版 K 〇〇〇九 一ノ二

秘書兵役關係資料 伊藤博文編 秘書類纂 九 ヲ見ヨ

米加に於ける第二世の教育 佐藤傳著 米加に於ける第二世の教育 ヲ見ヨ

***兵 器(陸軍)**

國民兵器大觀 附其の戰法 長谷川正行著 寶文館 昭和九 E 〇〇〇五 一ノ一

二十九年兵器學教程 陸軍士官學校編 明治二九 二卷二冊 和裝 E 四〇〇二 一ノ二

兵器學讀本 和裝(卷二ノミ) E 四〇〇七 一ノ一

國民兵器大觀 附其の戰法 長谷川正行著 寶文館 昭和九 E 〇〇〇五 一ノ一

兵器篇(軍事科學講座第五篇) 藤堂高象著 文藝春秋社 昭和七 ME 〇〇〇一 一ノ一

平家物語 天和二 一二卷二冊 木版 和裝 B 二〇〇二 一ノ二

全 右 教育普及會編 成光館 昭和八 B 二〇〇九 一ノ一

***平家物語**

軍記物語研究 五十嵐力著 早稻田大學出版部 昭和六 D 二〇〇四 一ノ一

*米 國

夜のアーブル、カボネ 尾井辰馬著 泰光堂 昭和六 P 二〇〇一八二 一ノ一

大統領のアーブル、カボネ 尾井辰馬著 泰光堂 昭和六 P 二〇〇一八二 一ノ一

アメリカを裸體にす 清澤列著 千倉書房 昭和五 P 三三〇三四 一〇ノ一〇

印象記 厨川白村著 積善館 大正二一 一八版 P 三三〇四三 一ノ一

英米現勢論 池崎忠孝著 先進社 昭和七 二版 MP 二〇〇一 一ノ一

全 右 P 三三〇一八 一ノ一

加州花園業發展史 加州花園業株式會社編 桑池 一九二九 P 三三〇四〇 一ノ一

危険線を前にして 朝日新聞社編 東京朝日新聞發行所 昭和九 C 〇〇〇四七 一ノ一

軍縮會議と軍備不平等の強調 原田爲五郎著 泰光堂 昭和九 P 一三〇一三 一ノ一

現代米國論 鶴見祐輔著 日本評論社 昭和六 P 三三〇一六 五ノ五

是でも米國か 四五本八郎著 新光社 昭和七 P 三三〇一七 一ノ一

シアトル案内 北米日本人會商業會議所編 シアトル 昭和七 P 三三〇一八 一ノ一

世界現狀大觀一〇 佐藤義亮編 新潮社 昭和六 P 三三〇二二 一ノ一

世界の今明日一三 平凡社編 昭和八 P 三三〇一九 一ノ一

綜合アメリカ論 獨・カイザリリシタ、ヘルマン著 室伏高信譯 萬聖閣 昭和六 P 三三〇二五 五ノ五

米加に於ける第二世の教育 佐藤傳著 潘クレーバー 自費堂 一九三二 P 三三〇二九 一ノ一

太平洋時代と米國 百首正雄著 羅府新報社 昭和八 P 二〇一四 一ノ一

弗外交 ニアリング、スコット・フリマン、ジョセフ著 角田敬三譯 同人社 昭和六 八版 P 三三〇四一 一ノ一

南加概観 羅府日本領事館編 羅府 昭和七 P 三三〇四二 一ノ一

我等の二十一年史 和田振作著 羅府南加農業組合 昭和七 P 三三〇四八 一ノ一

輓近社會思想の研究 中巻別冊 米國I・W・Wの研究 米田庄太郎著 京都 弘文堂 大正九 P 三三〇四二 一ノ一

米國産業繁榮の秘訣 矢持輝治著 マネジメント社 昭和三 再版 N 二〇〇一八 一ノ一

米國戰時計畫經濟論 森武夫著 淺野書店 昭和七 C 二二〇三 一ノ一

米國の對支經濟政策 東亞經濟調查局編 昭和六 P 三三〇一五 三ノ三

我等の行く道 米・ルーズベルト、フランクリン、デイリー著 朝日新聞社編 大阪 朝日新聞社 昭和九 P 三三〇四四 一ノ一

米國I・W・Wの研究 米田庄太郎著 輓近社會思想の研究 中巻別冊 米國I・W・Wの研究 ヲ見ヨ

米國偉觀 原名グランド日記の傳 米・グランド、ユ、エス著 島田三郎・青木匡譯 興論社 明治一九二〇 四卷四冊 R 二〇〇一三三 一ノ四

米國海軍協會編 海軍省 教育局譯 海軍統帥論 水交社 昭和二 MB 三〇〇一 一ノ一

米國海軍戰略

*米 國

米國總動員計畫 資源局編 栗田書店 昭和八 C 二二〇四 三ノ三

世界大戦 米國總動員概説 資源局編 栗田書店 昭和九 D 四〇〇三三 一ノ一

米國總動員計畫 資源局編 栗田書店 昭和八 C 二二〇四 三ノ三

米國獨立戰史 瀧江岸著 博文館 明治二八 D 九〇〇四四 一ノ一

米國戰時計畫經濟論 森武夫著 淺野書店 昭和七 C 二二〇三 一ノ一

米國戰時食糧政策(研究資料第一輯) 資源局編 昭和四 MC 二二〇一 一ノ一

米國戰備

米國總動員計畫 資源局編 栗田書店 昭和八 C 二二〇四 三ノ三

世界大戦 米國總動員概説 資源局編 栗田書店 昭和九 D 四〇〇三三 一ノ一

米國總動員計畫 資源局編 栗田書店 昭和八 C 二二〇四 三ノ三

米國獨立戰史 瀧江岸著 博文館 明治二八 D 九〇〇四四 一ノ一

米國と世界大戦 村川堅固著 實文館 大正一〇 D 四〇〇一五 一ノ二
 米國南北戦史 松井廣吉著 博文館 明治二八 D 九〇〇一四 一ノ一
 米國の對支經濟政策(經濟資料通卷第一七六) 東亞經濟調查局編 昭和六 M 二〇一三 一ノ一
 全 右 P 三〇〇一五 三ノ三
 米國は日本に挑戦するか 平田晉策著 政教社 昭和五 MP 二〇一 一ノ一
 米國よ日本を知れ 米・エルドリッヂ、エフ、アール著 小澤登輔譯 海軍研究社 昭和九 再版 P 三〇一三 三ノ三
 兵語辭典 米・クレスウェル等著 昭和 A dictionary of military terms. P 三〇一三 三ノ三
 *平時國際公法 立 作太郎著 日本評論社 昭和五 L 七〇〇一三 二ノ〇
 平時國際法論 立 作太郎著 昭和五 L 七〇〇一三 二ノ〇
 平時國際法論 日本評論社 昭和五 L 七〇〇一三 二ノ〇
 ジョミ 兵術要論 瑞・じよみにい、あんとい、へんりい著 八代六郎譯 海軍大學校 明治三六 B 三〇〇一〇 一ノ一
 平壤府(調査資料第三四輯 生活狀態調査) 朝鮮總督府編 京城 昭和七 S 二〇一 P M 一ノ一
 *兵 制 獨・ゴルトツ、コルマル、フオン、デル著 陸軍大學校譯 倍行社 大正一五 C 〇〇〇一五 二ノ二
 國民皆兵論

秘書兵政關係資料 伊藤博文編 秘書類纂刊行會 昭和一〇 HF 〇〇〇一 二ノ二
 *兵 制 史 明法寮編 村上勳兵衛 明治六 二八卷一〇冊 和裝 L 三〇〇八 二ノ二
 *米西戦争 最近三十年外交史 有賀長雄著 早稻田大學出版部 明治四三 二卷二冊 P 一〇〇一三六 一ノ二
 戦争史(軍事科學講座 第五編) 伊藤政之助著 文藝春秋社 昭和七 D 九〇〇一三九 一ノ一
 兵法三略、司馬法 北村佳逸著 京都 立命館出版部 昭和一〇 B 二〇〇一八九 一ノ一
 兵法全集 公田連太郎譯 大嶋彌平譯 中央公論社 昭和二〇 七卷七冊(未完) B 二〇〇一八五 一ノ二
 兵法雄鑑抄 北條新藏著 六卷六冊 寫本 和裝 B 二〇〇一五九 一ノ六
 兵法六韜 北村佳逸著 京都 立命館出版部 昭和一〇 再版 B 二〇〇一八八 一ノ一
 平凡社編 世界の今明日 昭和八 一〇一六卷一六冊 P 三〇〇一九 一ノ六
 全 右 世界歴史大系 昭和八 一〇一〇 二四卷二四冊(未完) R 一〇〇一四七 一ノ三〇
 全 右 大辭典 昭和九 一〇一〇 二四卷二四冊(未完) T 三〇〇一四三 一ノ一五
 全 右 大百科事典 昭和六 一〇一〇 二八卷二八冊 A 二〇〇一三 一ノ一八

全 右 武道全集 昭和九 一〇卷一〇冊(未完) Q 四〇〇一四六 一ノ二
 砲工兵要工藝學教程 陸軍砲工學校編 明治三二 和裝 E 四〇〇一四 一ノ一
 兵要粹聚 二卷一冊 寫本 和裝 B 二〇〇一五八 一ノ二
 兵要錄 長沼氏宗著 嘉永七 二二卷五冊 和裝 B 二〇〇一四六 一ノ五
 *平和會議—歐大戰 世界之再造 川原茂輔著 國際協會 大正〇(日・支・英文各一冊) 輸入 P 二〇〇一六 一ノ三
 フォツシュの回想 ルクレーリ、レモン著 洪 泰夫譯 水交社 昭和六 R 二〇〇一六五 五ノ五
 平和か鐵血か 半澤玉城編 大日本新聞學會出版部 大正四 P 三〇〇一六 一ノ一
 *平和問題 戰爭思想の研究 松下芳男著 學而書院 昭和一〇 P 三〇〇一九 一ノ一
 戰爭哲學 戰より平和へ 中柴惠洲著 實文館 昭和三 B 〇〇〇一五 二ノ二
 平和か鐵血か 半澤玉城編 大日本新聞學會出版部 大正四 P 三〇〇一六 一ノ一
 *ヘイグ平和會議 近世軍縮史觀 安富正造著 國際聯盟協會 昭和七 C 〇〇〇一三六 七ノ七
 ヘイゲル著 ヘイゲル全集 岩波書店 昭和七 Q 一〇〇一六六 一ノ五
 一〇卷一〇冊(未完)
 ヘイゲル著 河野 正通譯 大論理學(ヘイゲル著作集 第二卷) Q 一〇〇一六六 一ノ五

全 右 全 白揚社 昭和六 Q 二〇一四 一ノ一
 全 右 歴史哲學緒論(ヘイゲル著作集 第一卷) 全 右 Q 一〇〇一八九 一ノ一
 全 右 論理學 神田豐編 世界大思想全集 四〇ヲ見ヨ 全 右 Q 一〇〇一六六 一ノ五
 *ヘイゲル哲學 史的觀念論の諸問題 三木清著 岩波書店 昭和四 Q 一〇〇一〇〇 一ノ一
 ヘイゲル哲學解説 國際ヘイゲル聯盟編 岩波書店 昭和六 Q 一〇〇一九三 一ノ一
 全 右 獨・フイッシャー、クローネー著 坂上純一郎譯 白揚社 昭和三 Q 一〇〇一〇二 一ノ一
 ヘイゲル哲學體系綱要 速水敬二著 鐵塔書院 昭和六 Q 一〇〇一九三 一ノ一
 ヘイゲルの哲學 クロチエ、ベネチイト著 吉岡佐太郎譯 批評社 昭和三 Q 一〇〇一〇二 一ノ一
 理想出版部 昭和六 Q 一〇〇一八四 一ノ一
 ヘイゲルの哲學に於ける生あるものと死せるもの クロチエ、ベネチイト著 吉岡佐太郎譯 批評社 昭和三 Q 一〇〇一〇二 一ノ一
 全 右 獨・フイッシャー、クローネー著 坂上純一郎譯 白揚社 昭和三 Q 一〇〇一〇二 一ノ一
 ヘイゲル哲學體系綱要 速水敬二著 鐵塔書院 昭和六 Q 一〇〇一九三 一ノ一
 ヘイゲル哲學と辯證法 田邊元著 岩波書店 昭和七 Q 一〇〇一九五 一ノ二

ヘイ……ヘル

ヘーゲルの哲學 岩崎勉・大江精志郎譯 Q100.64 一〇一
 タロナー、リヒアルト著 理想出版部 昭和六
 ヘーゲルの哲學に於ける生あるものと死せるもの Q100.111 一〇一
 クロチエ、ベネチイト著 吉岡佐太郎譯 批評社 昭和三
 英・ペーコン、サー、レジナルド著 水交社 歐洲戦争英佛海峡
 戦史 水交社 昭和三
 碧巖録講話 釋宗演著 光臨館 大正八 四版 二卷二冊 Q100.47 一〇二
 全 右 間宮英宗著 新興出版社 昭和一〇 Q100.80 一〇一
 日置昌一著 國史大年表 平凡社 昭和一〇 七卷七冊(未完) R100.150 (一)六
 碧榕館編 柳生流兵法と道統 附吾が邦剣道の古今 大正一四 B100.101 一〇二
 北京龍城日記 附回顧録・大崎日記 服部宇之吉・服部繁子著 D100.81 一〇一
 ベクトル 服部 鼎著 服部宇之吉 大正一五
 ベクトル 高等物理講座 二ヲ見ヨ
 *ベクトル 近高等物理講座 二 共立社編 昭和四一六 J100.115 一〇一
 ベクトル解析 伊藤徳之助著 岩波書店 昭和四 J100.48 一〇二
 ベクトル解析 伊藤徳之助著 岩波書店 昭和四 J100.48 一〇二

四一六

露・ベセドフスキー、グリゴリー著 東城 日本をスバイする
 萬里閣 昭和六 五版 P100.53 一〇一
 獨・ヘツケル、エルンスト、ハイニンリッヒ著 大日本文
 不可思議 大日本文協會 明協會譯 生命之
 エ・ヘルイ、ペラチン、ギエタ著 エンコ譯 J100.19 一〇二
 英文法通論發行所 大日本 P100.33 一〇二
 ベルグソン著 小林太 精神力 第一書房 Q100.44 一〇一
 佛・ベルグソン、アンリ著 金子馬治譯 昭和七 創造的進化 Q100.23 一〇一
 早稲田大學出版部 大正二
 *ベルグソン哲學 創造的進化 佛・ベルグソン、アンリ著 Q100.23 一〇一
 金子馬治・桂井雷之助譯 早稲田大學出版部 大正二
 ヘルデル著 田中萃一郎譯 ヘル歴史哲學 Q100.101 一〇一
 第一書房 昭和八
 獨・ヘルデル、ヨハン、ゴットフリイト、フォン著 田中萃一郎譯
 歴史哲學 最新歴史叢書 卷一三、一四ヲ見ヨ 川合貞一譯
 ベルト傳動装置 最新工學普及會編 卷五 工場機械 ヲ見ヨ
 獨・ヘルフェリヒ、カール著 安井 世界戦争 D100.33 一〇二
 平凡社 昭和一〇

*ベルリ

ベルリ提督日本遠征記 鈴木周作著 S100.15 一〇一
 大同館 明治四五
 ベルリ提督日本遠征記 鈴木周作著 S100.15 一〇一
 大同館 明治四五
 ベルリ提督日本遠征 米・ホークス、フランシス、エル著 土屋高雄・玉城 筆譯
 日本遠征記 ヲ見ヨ

*變壓器

變壓器概論 松岡唯次著 H100.44 一〇二
 パワー社 昭和三五 二卷二冊
 變壓器概論 松岡唯次著 H100.44 一〇二
 パワー社 昭和三五 二卷二冊
 變形する物體の力學 獨・フランク著 寺澤寛一・野田哲夫譯 J100.8 五七五
 愛華房 昭和九 再版

*辯證法

認識論としての辯證法 船山信一著 Q100.107 一〇一
 政教書院 昭和九
 ヘーゲル哲學と辯證法 田邊 元著 Q100.95 一〇一
 岩波書店 昭和七
 辯證法談叢 三校博習著 Q100.114 一〇一
 中央公論社 昭和一〇
 辯證法讀本 徳永直・渡邊順三著 Q100.106 一〇一
 中央公論社 昭和八
 辯證法讀本 徳永直・渡邊順三著 Q100.106 一〇一
 ナワカ社 昭和八

ヘル……ヘン

ホイ……ホウ

ホの部

英・ホイットビ、チャールズ、ジー著 大日本文
人物之要素 大日本文明協會 明協會譯
大正四 J 九〇〇三 一ノ一
寶永落書 経道知叢書 五ノ見ヨ

*貿易―日支

支那新輸外税率と日支貿易(經濟資料通卷 第一七七)
東亞經濟調査局編 昭和六 N 二二二 一ノ一

*貿易史

外交通商史談 渡邊修二郎著 東陽堂 明治三〇 P 一〇〇四 一ノ一

*貿易史―徳川時代

徳川初期之海外貿易家 川島元次郎著 大阪朝日新聞合資會社 大正五 R 三〇〇一五〇 一ノ一

*貿易史―日本

朱印船貿易史 川島元次郎著 内外出版株式會社 大正一〇 再版 R 二〇二四七 一ノ一

*貿易地圖

日本對外貿易地圖 外務省通商局編 小林印刷所 昭和三 N 二二PM 一ノ一
米・ボウエル、アレキサンダー著 竹林 歐洲の暴風地帯を
熊彦譯

四一八

往く 章華社 昭和七

望海每談 経道知叢書 八ノ見ヨ

*法 學

ケルゼンの純粹法學 大澤章等著 大知書店 昭和七 L 〇〇〇一六 一ノ一

憲法原論 竹内雄著 明治大學出版部 昭和九 L 二〇〇一六 一ノ一

公法學の諸問題(美濃部教授還曆記念) 宮澤俊義編 有斐閣 昭和九 二卷二冊 L 一〇〇一六 一ノ一

近法學通論 三浦信三著 有斐閣 昭和九 五二版 L 〇〇〇一三 四六四六

世法學通論 三浦信三著 有斐閣 昭和九 五二版 L 〇〇〇一三 四六四六

法學的國家論 淺井清著 巖松堂 昭和五 再版 L 一〇〇一五七 一ノ一

支・方毅等編 辭源・上海商務印書館 民國四年 二卷二冊 T 三〇〇一五九 一ノ一

寶鏡三昧講話 秋野孝道著 丙午出版社 昭和四 再版 Q 三〇〇一五六 一ノ一

*防 空 保科貞次著 千倉書房 昭和六 C 九〇〇一六 一ノ一

防空の科學 保科貞次著 章華社 昭和一〇 B 三〇〇一七 一九一九

米・ホークス、フランシス、エル編 土屋高雄譯 玉城堂 提督日本遠征記 弘文館 昭和一〇 二卷二冊(上卷ノミ) D 九〇〇一五 一ノ一

明・茅元儀著 武備志 須原屋(寛文四) 二卷二冊(總目共) 木版 和裝 H 三〇〇一 一ノ一

奉公小訓 徳富健一郎著 民友社 昭和六 Q 三〇〇一九 一〇一〇

全 右 全 右 Q 三〇〇一七 一ノ一

方向探知器 藤田健吾・堀田太三著 マ見ヨ

*砲熯兵器

二十九年兵器學教程 陸軍士官學校編 明治二九 二卷二冊 和裝 E 四〇〇一三 一ノ一

國民兵器大觀 附其の戰法 長谷川正道著 寶文館 昭和九 E 〇〇〇一五 一ノ一

兵器篇(軍事科學講座第五篇) 藤室高次著 文藝春秋社 昭和七 ME 〇〇〇一 一ノ一

砲兵工業教程 陸軍砲兵工科學習編 東京砲兵工廠 明治三二(二九) 七ノ附録在リ E 四〇〇一九 一ノ一

放射性現象 木下李吉・秋山峰三郎著 物理學講座 一一二 マ見ヨ

*砲 術

一貫齋國友藤兵衛傳 有島成南著 武藏野書院 昭和七 R 三〇〇一三六 一ノ一

海上砲術全圖(譯本) 和・葛明編著 安政元 二六卷一五冊圖一 和裝 木版 E 四〇〇一五 一ノ一

射擊學教程 陸軍戸山學校編 明治二一 七卷〇冊(第部 卷一欠) E 四〇〇一 一ノ一

國民兵器大觀 附其の戰法 長谷川正道著 寶文館 昭和九 E 〇〇〇一五 一ノ一

砲術教科書 海軍兵學校編 江田島 明治三五 六卷一冊 E 五〇〇一〇 一ノ一

砲術教科書 海軍兵學校編 江田島 明治三五 六卷一冊 E 五〇〇一〇 一ノ一

ホウ

全 右 全 右 六卷二冊(附圖ノミ) E 四〇〇一七 一ノ一

北條新藏著 兵法雄鑑抄 六卷六冊 寫本 和裝 B 三〇〇一五九 一ノ一

訪書會編 紙魚の昔がたり 昭和九 二卷二冊 和裝 鉄入 A 三〇〇一六 一ノ一

印・ギース譯 桎梏の印度 サンダーランド、ジェー、テイ著 マ見ヨ

ボース、ラス、ビハリ著 革命の印度 木星社書院 昭和七 P 三〇〇一三 一ノ一

秘書法制關係資料 伊藤博文編 秘書官纂行會 昭和九 二卷二冊 HL 二〇〇一 一ノ一

全 右 伊藤博文編 秘書官纂行會 昭和九 二卷二冊 HL 二〇〇一 一ノ一

*法制史 明治憲法編 村上高兵衛 明治六 三卷〇冊 和裝 L 三〇〇一八 二ノ一〇

二憲法類編 全 右 明治七 二七卷七冊 和裝 L 三〇〇一九 一ノ一七

*法制史―日本 秘書法制關係資料 伊藤博文編 秘書官纂行會 昭和九 二卷二冊 HL 二〇〇一 一ノ一

明治法類編 伊藤博文編 秘書官纂行會 昭和九 二卷二冊 HL 二〇〇一 一ノ一

明治法類編 清浦謙吉著 明治法堂 明治三二 再版 L 三〇〇一七 一ノ一

*紡績業―支那 支那紡績業の發達とその將來(經濟資料通卷 第一七九)

四一九

ホウ……ホキ

東亞經濟調査局編 昭和七
N 二〇八 一〇二
放送無線電話 丸毛 登著 無線工學講座 六ツ見ヨ
朝鮮史家 豊大閣朝鮮役 文雅之丞
法の本質 (美濃部達吉論文集 第二卷) 青柳南冥(剛太郎)著 京城 京城新聞社 昭和四
R 二五五 一〇二
美濃部達吉著 日本評論社 昭和一〇
L 〇〇〇 六六 一〇二
暴風講話 岡田武松著 文部省 昭和一〇
J 七〇〇 P M 五五五
砲兵工業教程 陸軍砲兵工科學舎編 東京砲兵工學 明治三二・二九卷一(二、七、七)附圖、七ノ附録在リ
E 四〇〇 九 (一)五
砲工砲兵要務教程 陸軍砲工學校編 明治三二 二卷二册 和裝 B 三〇〇 九一 一〇二
ホウリ、アーサー著 世界大戦ノ政治並經濟的影響 ミュア、ラムゼイ 著ヲ見ヨ
ボウリ、アーサー 著ヲ見ヨ

*法律

純粹法學 ヶルゼン著 福田善三郎譯 岩波書店 昭和一〇
L 〇〇〇 三七 一〇二
政治法律辭典 神田豐雄編 春秋社 昭和六
K 〇〇〇 三〇 一〇二
近法學通論 三浦信三著 有斐閣 昭和九 五二版 L 〇〇〇 三三 四六四六 一〇二
法律學辭典 末弘毅太郎・田中耕太郎編 岩波書店 昭和九 L 〇〇〇 三五 一〇二
有関法學 關根重雄著 日本評論社 昭和九 L 九〇〇 七 一〇二

利學正宗 英・德・日其語者 陸東宗光譯 稲田佐兵衛 明治一六・一七 二卷三册 L 〇〇〇 六六 一〇二
法律學辭典 末弘毅太郎・田中耕太郎編 岩波書店 昭和九 五卷五册(未完) L 〇〇〇 三五 一〇二
*法律辭典 末弘毅太郎・田中耕太郎編 岩波書店 昭和九 五卷五册(未完) L 〇〇〇 三五 一〇二
米・ホール著 川田 亞細亞の反抗 友之譯 大観社 昭和四 三版 P 三〇〇 六 一〇二
*法令一武家 小宮富編 京都 養正治印 木版 和裝 L 三〇〇 五 一〇二
御成敗式目 三浦周行・澁川政次郎著 本令集辭釋義 内外書局株式會社 昭和六 L 〇〇〇 三七 一〇二
*法令集 經濟學全集 四五(經濟法令集) 改造社編 昭和六 M 三〇〇 三三 一〇二
*保温材料 若杉松三郎著 丸善 昭和一〇 H 六〇〇 三三 一〇二
*補 揚水機 内丸敏一郎著 丸善 昭和六 H 八〇〇 一 一〇二
船用補助機關 井上俊治著 大版 堀田航政館 昭和四 改裝 H 〇〇〇 三六 一〇二
*補 給 國民皆兵論 獨・ブルフ、コルマン、フオン、ナル著 獨・ブルフ、コルマン、フオン、ナル著

陸軍大學校譯 併行社 大正一五

北越逸民著、八木の話 三浦信三著 一〇二ヲ見ヨ C 〇〇〇 三三 一〇二
北海海戰史 第二卷 獨國海軍軍令部編 海軍軍令部譯 MD 四一〇 八 一〇二
全 右 第三卷 全 右 MD 四一〇 九 一〇二
全 右 第四卷 全 右 MD 四一〇 一〇 一〇二
全 右 第五卷 全 右 MD 四一〇 一一 一〇二
初年北海紀聞 北海道・千島・アイヌ 二卷二册(一册ハ附圖×附圖一欠) MD 四一〇 一一 (一)五 一〇二
清野謙次編 昭和大 昭和大 WR 一〇一 一〇二

*北極

世界地理風俗大系 二四 仲摩照久編 新光社 昭和三 S 三〇〇 四 一〇二

*法句經

佛敎法句經講義 友松圓壽著 第一書房 昭和九 Q 三〇〇 六六 一〇二
聖敎法句經講義 友松圓壽著 第一書房 昭和九 Q 三〇〇 六六 一〇二

*法華

禪と日蓮主義 來馬琢道・鷲見日圓著 資文堂 昭和七 Q 三〇〇 六五 一〇二
日蓮聖人御自傳 鈴木一成編 隆文堂 大正一五 R 三〇〇 一五六 一〇二
北高禪師 佐佐木鐵之助著 長野 北佐久 岩村田 機山靈光會 昭和六 R 三〇〇 一五九 一〇二

ホク

*北高禪師

北高禪師 佐佐木鐵之助著 長野 北佐久 岩村田 機山靈光會 昭和六 R 三〇〇 一五九 一〇二
文人墨場必携 米谷河著 松山堂 昭和六 二版 和裝 秩入 T 三〇〇 三三 一〇二
*北清事變 最近三十年外交史 有賀長雄著 早稲田大學出版部 明治四三 二卷二册 P 一〇〇 三六 一〇二
東洋戰爭實記 博文館編 明治三三 三卷三册 D 三〇〇 九六 一〇二
北京龍城 柴 五郎著 北京龍城日記 附圖録・大崎日記 服部宇之吉・服部繁子著 服部宇之吉 大正一五 D 三〇〇 八一 一〇二
北清事變史要 菅原佐賀編著 併行社 大正一五 D 三〇〇 六二 一〇二
明治外交史 博文館編 明治三八 D 三〇〇 六三 一〇二
わが七十年を語る 林 權助著 第一書房 昭和一〇 R 三〇〇 三〇 一〇二
北清事變史要 菅原佐賀編著 併行社 大正一五 D 三〇〇 六二 一〇二
北米日本人會商業會議所編 シアトル案内 シアトル 昭和七 P 三〇〇 P M 一〇二
北豊山人著 文政朝鮮役 博聞社 明治二七 D 三〇〇 七九 一〇二
北滿鐵道讓渡交渉關係表集 外務省情報部編 昭和九 一〇 二卷二册 P 三〇〇 P M 一〇二

ホク……ホツ

北雷田尻先生傳記 田尻先生傳記編輯委員會編 昭和八、二卷二冊 R 二〇〇一六二 一ノ二

*ホケツトブツクー機關

電氣工學ホケツトブツク 電氣學會編 昭和九 H 二〇〇五九 四ノ四

*ホケツトブツク電氣

電氣工學ホケツトブツク 電氣學會編 昭和九 H 二〇〇五九 四ノ四

保健大記 春陽堂編 大日本史實録、保健大記 中興圖書ヲ見ヨ

星合正治著 強電流工學と電子装置 電氣之友社 昭和一〇 三版 H 二〇〇六五 五ノ五

全 右 熱電子管其他放電管の各種應用 共立社編ヲ見ヨ

星合正治・福田節雄著 電氣工學原論 コロナ社 昭和六、二卷二冊 上(三版) H 二〇〇四六 二ノ三六

星井辰馬著 夜のアイル、カボネ 泰光堂 昭和六 R 二〇〇一八二 一ノ一

補習微分學 今野武雄編 隆文社 昭和九 H 二〇〇一二 一ノ一

星島二郎編 最近憲法論 太陽堂 昭和一〇 二版 L 二〇〇五五 二ノ二

保科貞次著 空襲 千倉書房 昭和六 C 九〇〇六 一ノ一

全 右 防空の科學 東京社 昭和一〇 B 三〇〇七一 九〇九

保藤龍緒譯 探偵ルパン全集 佛・ムブラン、キリス著ヲ見ヨ 保藤龍緒譯 昭和九

星野辰雄譯 勞働法提要 カビタン、アソリ、キムシシニ、ボーリ著ヲ見ヨ

*歩 歩 晴

*歩

星野辰雄譯 勞働法提要 カビタン、アソリ、キムシシニ、ボーリ著ヲ見ヨ

四二二

步兵候及歩哨勤務教練 厚生堂 明治三〇 B 三〇〇 P M 一ノ一

*戊辰役

本新莊藩戊辰戰史 常葉金太郎著 新莊葛籠社 大正二 D 二〇〇三四 一ノ一

全 右 三國會談の真相 平凡社 昭和四 再版 R 二〇〇二三 一ノ一

全 右 女王閣妃 夕且社 昭和六 四版 R 二〇〇二二 一ノ一

全 右 日本ノ決意 大日本雄辯會講談社 昭和七 P 三〇〇一五 一ノ一

細野軍治著 軍備縮少の過去及現在 國際聯盟協會 大正一五 MC 〇〇〇一三 一ノ一

細野繁勝著 滿蒙の重大化と實力發動 巧藝社 昭和六 P 三二一一 一ノ一

堀田璋左右著 國史新辭典 雄山閣 昭和六 R 二〇〇一六 一ノ一

堀田善太郎編 密寶楠公遺訓書 楠公研究會 昭和七 R 二〇〇一七 二ノ三

全 右 日本の過去現在及將來 協和書院 昭和一〇 P 三〇〇三四 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

全 右 有閑法學 日本評論社 昭和九 L 九〇〇七 一ノ一

*歩兵操典—獨國

獨逸步兵操典 陸軍步兵學校研究部編 昭和五 MF 四〇〇一 一ノ五

保保隆突著 打倒日本 邦文社 昭和六 P 二〇〇五六 一ノ一

浦門川田先生集 高千穂學堂編 昭和八 R 二〇〇一八〇 一ノ一

堀内三郎著 軍縮問題の真相 海軍協會 昭和四 C 〇〇〇 P M 一ノ一

堀口九萬一等著 戰史秘話 昭和五 D 九〇〇六五 一ノ一

堀口甚吉著 建築構造力學 中央工學會 昭和七 再版 J 四〇〇三四 一ノ一

堀 孝治著 搬送波電信電話 共立社編ヲ見ヨ

堀 竹雄譯 ベルトル露西亞史論 興亡史論 三 堀竹雄譯ヲ見ヨ

全 右 全 右 堀竹雄譯ヲ見ヨ

全 右 全 右 堀竹雄譯ヲ見ヨ

全 右 全 右 堀竹雄譯ヲ見ヨ

全 右 全 右 堀竹雄譯ヲ見ヨ

全 右 全 右 堀竹雄譯ヲ見ヨ

全 右 全 右 堀竹雄譯ヲ見ヨ

全 右 全 右 堀竹雄譯ヲ見ヨ

全 右 全 右 堀竹雄譯ヲ見ヨ

全 右 全 右 堀竹雄譯ヲ見ヨ

全 右 全 右 堀竹雄譯ヲ見ヨ

全 右 全 右 堀竹雄譯ヲ見ヨ

全 右 全 右 堀竹雄譯ヲ見ヨ

全 右 全 右 堀竹雄譯ヲ見ヨ

微煙火藥之戰術教育及教練ニ及ホス影響

本阿彌光遜著 日本刀 日本刀研究會 明治三〇 E 四〇〇一八 一ノ一

佛・ボン、ギユスターヴ、ル著 大日本文 明協會編 革命之心理 Q 四〇〇一七 一ノ一

本莊可宗編 世界文化年表 大東出版社 昭和八 R 一〇〇一四六 一ノ一

本城玉藻編 根室千島兩國郷土史 根室本城寺 昭和八 S 一〇〇一四一 一ノ一

凡人非凡人 澤田謙著 昭和六 R 二〇〇一四 一ノ一

本多熊太郎著 國際聯盟軍縮本會議と日本 外交時報社 昭和六 C 〇〇〇一三四 二ノ二

全 右 世界の動きと日本の立場 千倉書房 昭和六 P 二〇〇一五四 三ノ三

全 右 日露戰爭と小村侯 霞山會館 昭和一〇 D 二〇〇 P M 二ノ二

全 右 倫敦軍縮協定に就て 海軍軍縮國民同志會 昭和五 P 三〇〇 P M 一ノ一

本多光太郎著 磁性體に關する學說 岩波書店編ヲ見ヨ

全 右 物理學通論 內田老鶴編 昭和六 訂正一四版 J 五〇〇七九 一ノ一

全 右 全 右 內田老鶴編 昭和二〇版 MJ 五〇〇一 一ノ一

全 右 物理學本論 內田老鶴編 昭和一〇 二卷二冊 J 五〇〇一三 一ノ二

全 右 物理學本論 內田老鶴編 昭和一〇 二卷二冊 J 五〇〇一三 一ノ二

全 右 物理學本論 內田老鶴編 昭和一〇 二卷二冊 J 五〇〇一三 一ノ二

全 右 物理學本論 內田老鶴編 昭和一〇 二卷二冊 J 五〇〇一三 一ノ二

全 右 物理學本論 內田老鶴編 昭和一〇 二卷二冊 J 五〇〇一三 一ノ二

全 右 物理學本論 內田老鶴編 昭和一〇 二卷二冊 J 五〇〇一三 一ノ二

全 右 物理學本論 內田老鶴編 昭和一〇 二卷二冊 J 五〇〇一三 一ノ二

全 右 物理學本論 內田老鶴編 昭和一〇 二卷二冊 J 五〇〇一三 一ノ二

全 右 物理學本論 內田老鶴編 昭和一〇 二卷二冊 J 五〇〇一三 一ノ二

全 右 物理學本論 內田老鶴編 昭和一〇 二卷二冊 J 五〇〇一三 一ノ二

全 右 物理學本論 內田老鶴編 昭和一〇 二卷二冊 J 五〇〇一三 一ノ二

全 右 物理學本論 內田老鶴編 昭和一〇 二卷二冊 J 五〇〇一三 一ノ二

全 右 物理學本論 內田老鶴編 昭和一〇 二卷二冊 J 五〇〇一三 一ノ二

全 右 物理學本論 內田老鶴編 昭和一〇 二卷二冊 J 五〇〇一三 一ノ二

全 右 物理學本論 內田老鶴編 昭和一〇 二卷二冊 J 五〇〇一三 一ノ二

四二三

ホン

- 本田親二著 天文学史 岩波書店編ヲ見ヨ
- 本多日生著 軍人精神 統一閣 大正三 Q 四〇〇 二六 一ノ一
- 本朝高僧傳 師範著 貝葉書院 寶水四 七五卷三三冊 和裝 R 三〇〇 一四一 一ノ三
- 本朝細馬集 土肥經平著 文芸閣 九ヲ見ヨ
- 本朝世事詩談正誤 源美成著 文芸閣 七ヲ見ヨ
- 本朝武藝小傳 日高繁高著 英木多左衛門 正徳四 一〇卷八冊 和裝 木版 R 三〇〇 一九七 一ノ八
- 本朝六國史 日本書紀・續日本紀・日本後紀・續日本後紀・文藝實録・三代實録ヲ見ヨ 岸田新造著 昭和八 四七版 A 三〇〇 二二 一ノ一
- ほんとうの暮し方 岸田新造著 昭和八 四七版
- * 唧 筒
- 宮崎卷ポンプ 宮城晋五郎著 丸善 昭和九 H 〇〇〇 四一 二ノ二
- アル機械工学大講座 第二卷 アルス編 昭和五・七 H 〇〇〇 三八 三ノ三
- 實用渦巻ポンプ 上田富三郎著 工政會出版部 昭和八 H 〇〇〇 三九 一ノ一
- 水力機械學 伊藤高太郎著 丸善 大正二 二卷三冊 四ヲ見ヨ H 〇〇〇 三〇 一ノ二
- 唧筒設計 民野好著 機械評論社 大正一四 五版 H 〇〇〇 二七 一ノ一
- 唧筒設計 民野好著 機械評論社 大正一四 五版 H 〇〇〇 二七 一ノ一
- 本邦を中心とする石炭需給(經濟資料通卷第一八四)

四二四

- 東亞經濟調查局編 昭和八 C 四三〇 一 一ノ一
- 本邦鐵鋼業の現勢(經濟資料通卷第一八二) 東亞經濟調查局編 昭和八 C 四二〇 一 一ノ一
- 本邦に於ける小麦の需給 附滿洲に於ける小麦(經濟資料通卷第一八五(資源研究第四)) 東亞經濟調查局編 昭和八 C 四三〇 二 一ノ一
- 本邦に於ける米の需給 附滿洲に於ける米(經濟資料通卷第一八〇) 東亞經濟調查局編 昭和七 C 四二〇 三 一ノ一
- 本邦に於ける棉花の需給 附滿洲に於ける棉花(經濟資料通卷第一八二) 東亞經濟調查局編 昭和七 C 四〇〇 一 一ノ一
- 本間不二男著 大地の構成 地殼變動論概説 古今書院 昭和五 J 三〇〇 一三 一ノ一

マの部

- * マイクロフォン
- 電氣に關係ある音響學と其の應用 電氣學會編 昭和七 J 五〇〇 九〇 一ノ一
- 毎日年鑑 大阪毎日新聞社編 昭和七 A 五〇〇 一五 一ノ一
- 全 九年 昭和七年 一ノ一
- 全 一〇年 一ノ一
- 全 一一年 一ノ一
- 毎日年鑑 昭和四年 大阪毎日新聞社・東京日日新聞社編 昭和三 WA 五〇〇 一 一ノ一
- 米・マイノット、チャールズ、エス著 大日本文 明協會譯 年 齡 生 長 及 死 大正四 J 九〇〇 三〇 一ノ一
- マイヤース戰略論 米・マイヤース著 關根武平譯 有終會 昭和九 B 三〇〇 八五 三〇 三〇 一ノ一
- 全 右 再版 B 三〇〇 九五 六ノ六
- 米・マイヤース著 關根武平譯 有終會 昭和九 B 三〇〇 八五 三〇 三〇 一ノ一
- 全 右 再版 B 三〇〇 九五 六ノ六
- 全 右 全 右 全 右 B 三〇〇 九五 六ノ六
- マイ……マカ

- 前川幸一郎著 電力故障計算法 修政社 昭和一〇 H 三〇〇 七三 二ノ二
- 前川三郎譯 宋朝史論 王船山著 松井等・前川三郎譯ヲ見ヨ 興亡史論一〇
- 全 右 全 右 王船山著 松井等・前川三郎譯ヲ見ヨ 世界興亡史論九
- 前田越嶺譯 秘密結社 佛・リギョール著ヲ見ヨ 前田越嶺譯
- 前田繁一著 庶民金融 日本評論社 昭和四・三版 M 三〇〇 四八 一ノ一
- 全 右 新街頭經濟學 岩波書店 昭和六 M 三〇〇 四八 一ノ一
- 前田長太著 西洋武士道 博文館 明治四二 Q 三〇〇 三七 一ノ一

* 前田利家

- 前田利家公傳 大坪武門著 勢多章康 大正一〇 R 三〇〇 三〇八 一ノ一
- 前田利家公傳 大坪武門著 勢多章康 大正一〇 R 三〇〇 三〇八 一ノ一
- 米田實著 世界の大事(朝日常設講座 第二卷) 朝日新聞社 昭和六 再版 P 三〇〇 一四 一ノ一
- 全 右 太平洋問題(第二朝日常設講座 第一卷) 朝日新聞社 昭和九 五版 P 三〇〇 七 一ノ一
- 眞尾源一郎著 改訂 日本刀の尊重と軍刀の選擇に就いて 桐生 昭和九 五版 E 九〇〇 P M 一ノ一
- 露・マカロフ著 海軍戰術論 明治三四・三七 再三版 譯本 B 三〇〇 一七 一ノ一
- 露・マカロフ、エス、ジエー著 海軍戰術論 石版 假裝 B 三〇〇 九七 一ノ一

マキ……マツ

横尾榮著 電池 興學館 昭和八 H二〇〇四九 一〇二
 獨・マキシミアン、ヨルク、フォン、ワルデンブルヒ著 將帥トシテノ奈波翁 併行社 明治四五 二卷二冊 R二〇〇七 一〇二
 牧野英一著 日本刑法 有斐閣 昭和六 L五〇〇五 一〇二
 マキヤヴェルリ著 吉田 君主經國策 興亡史論刊行會編 興亡史論 七 〇
 全 右 全 右 世界興亡史論刊行會編 興亡史論 七 〇
 馬込健之助譯 タラウゼ 戰爭論 獨・タラウゼイワツツ著 馬込健之助譯 獨・タラウゼイワツツ著 〇見ヨ
 正木千冬著 戰爭經濟學 一元社 昭和七 P二〇〇四 七〇七
 間崎萬里譯 ルネサンスの文化 獨・ブルクハルト、ヤコブ著 〇見ヨ
 正宗 贊 希聖著 江戶 第五郎兵衛 漢治三 六卷六冊 和裝 Q二〇〇七 一〇六
 眞島正市等著 應用物理學實驗 内田老圃 昭和九 J五〇〇六 〇八
 間島道彦遺稿 有島生馬編 若き科學者の足跡(間島道彦遺稿) 〇見ヨ
 増田幸一著 英國に於ける時間研究論議 マネジメント社 昭和元 H七〇〇一 一〇一
 増田良藏著 最近樺太全圖 丸善 明治三七 地圖 S四〇〇一 一〇一
 榎本卯平著 自然小村壽太郎 岩波堂 大正三 R二〇〇一四 一〇一
 マタ、ハリ 〇イルソント、トマス著 松本清朗譯 昭和六 K九〇〇三 一〇一

四二六

町田 樓著 動かぬ國フランス 平凡社編 世界の今日 一〇 〇見ヨ
 松井邦憲著 送信真空管 共立社編 〇見ヨ
 松井七郎著 神武不殺篇 和裝 寫本 Q二〇〇三九 一〇二
 松井 等譯 宋朝史論 王船山著 松井 等・前川三郎譯 〇見ヨ
 全 右 全 右 王船山著 松井 等・前川三郎譯 〇見ヨ
 全 右 支那近世政治思潮 黃宗義・王父之・顧炎武著 松井 等譯 〇見ヨ
 全 右 全 右 世界興亡史論 九 〇
 全 右 全 右 黃宗義・王父之・顧炎武著 松井 等譯 〇見ヨ
 松井知時・土田駿一郎著 新和佛辭典 大倉書房 大正一二 一八版 T三〇〇二 一〇一
 松井春生著 經濟參謀本部論(新經濟全集 一) 日本評論社 昭和九 M二〇〇五 一〇一
 全 右 憲法及行政法 内閣統計局編 内閣統計講習會講演錄 〇見ヨ
 松井廣吉著 英佛聯合征清戰史(萬國戰史 第四輯) 博文館 明治二八 再版 D九〇〇三六 一〇一
 全 右 米國南北戰史 博文館 明治二八 D九〇〇四一 一〇一
 松井元太郎著 アルカリ工業 新光社編 〇見ヨ
 全 右 工場内測定と作業の自働化 新光社編 〇見ヨ
 全 右 無機酸工業 新光社編 〇見ヨ

*松浦黨

松浦 潤譯 空襲と國民の生命 佛・シルレル、テイ、著 〇見ヨ
 松浦 詮伯傳 松浦伯耆家編修所編 昭和五 R二〇〇一〇 一〇二
 松浦 詮伯年譜 松浦伯耆家編修所編 昭和五 R二〇〇一〇 一〇一
 *松浦黨 元寇と松浦黨 佐藤國編 昭和六 D二〇〇二六 一〇一
 松浦伯耆家文庫樂藏堂編 山鹿素行先生精神訓 大江青男 大正四 Q二〇〇二〇 一〇一
 松浦伯耆家編修所編 松浦詮伯傳 昭和五 R二〇〇一〇 一〇二
 全 右 松浦詮伯年譜 昭和五 R二〇〇一〇 一〇一
 松岡均平著 國を擧げて産業合理化に邁進せよ マネジメント社 昭和五 N二〇〇一九 一〇一
 松岡康毅先生傳編纂委員編 松岡康毅先生傳 昭和九 R二〇〇三三 一〇一
 松岡靜雄著 紀記論究 同文館 昭和六 R二〇〇九六 一〇六
 松岡唯夫著 變壓器概論 パワー社 昭和六 H三〇〇四 一〇二
 松岡康毅先生傳 松岡康毅先生傳編纂委員編 昭和九 R二〇〇三三 一〇一
 松岡洋右著 動く清蒙 先進社 昭和六 Q三二〇四 一〇二
 全 右 第五十九議會に於ける國務大臣に對する余の質疑 東方公論社 昭和六 Q二〇〇PM 〇六三 一〇一

マツ

*松平石見守

全 右 太平洋會議に於ける二講演 東亞經濟調査局 昭和四 Q二〇〇PM 一〇一
 全 右 東亞全局ノ動搖 先進社 昭和六 P三〇〇八 三三
 松尾貞郭著 水先案内用直讀型測深機の研究 (電氣學會雜誌 第五四卷 第一一冊・第五五六號掲載) 電氣學會 昭和九 C二〇〇PM 一〇一
 松川敏胤著 基本戰術講授錄 陸軍大學校 明治三〇 再版 B三〇〇八九 一〇一
 松隈健彦著 恒星内部構造論及び恒星進化論 岩波書店編 〇見ヨ
 全 右 天體力學 岩波書店編 〇見ヨ
 松坂屋編 海軍軍縮展記念寫真帖 昭和九 寫真 A六〇〇PM 一〇一
 松崎堯臣著 窓の須佐美 延喜通知義書 七 〇見ヨ
 全 右 窓の須佐美追加 延喜通知義書 一〇 〇見ヨ
 松澤武雄著 地震(岩波全書 一一) 岩波書店 昭和八 J九〇〇三四 一〇一
 松下芳男著 戰爭思想の研究 學而書院 昭和一〇 P三〇〇九 一〇一
 全 右 徵兵令制定の前後 併行社 昭和七 F一〇〇三六 一〇一
 松瀬勇雄・片山數夫著 電力制御装置と配電盤 コセナ社 昭和六 H三〇〇五〇 一〇一
 *松平石見守 幕末遣歐使節談判私記 民間立願編 民友社 大正八 P二〇〇四二 一〇一

四二七

松平義雄著 最近の航空機 加藤正澄著ヲ見ヨ
松田道一著 國際平和關係條約集 外交時報社 P 二〇三二 二二二
松田秀太郎著 世界的秋山眞之將軍 傳人 松山 向井書店 昭和六
松永 材著 日本主義の論理 大塚園 昭和七 三版 Q 五〇〇六六 一〇・一〇
松波仁一郎著 獨逸新憲法ノ國旗 昭和九 A 三〇〇三七 一〇
全 右 日章國旗論ノ世界的反響 昭和五 A 三〇〇PM 一〇
全 右 萬國會議と公船責任論 大正一三 L 七〇七五 一〇
松野吉松著 無機定量分析 共立社 J 六〇〇一〇〇 三・三
松原一雄著 委任統治問題 斯文書院 P 二〇PM 〇・五〇
全 右 國際法概論 巖松堂 昭和九 L 七〇〇五七 五・五
全 右 國際問題 雄風館 昭和六 P 二〇五二 八・八
全 右 時局國際問題及國際法問題 斯文書院 昭和八 L 八〇〇一九 五・五
全 右 滿洲事變と不戰條約國際聯盟 丸善 昭和七 D 五〇〇一 三・三
松宮觀山著 松宮觀山集(國民精神文化文獻 一) 國民精神文化研究所 昭和一〇(卷一ノミ) Q 五〇〇九五 三・三

*松宮觀山

松宮觀山集(國民精神文化文獻 一) 松宮觀山著 國民精神文化研究所 昭和一〇(卷一ノミ) Q 五〇〇九五 三・三
松宮觀山集(國民精神文化文獻 一) 松山觀山著 國民精神文化研究所 昭和一〇(卷一ノミ) Q 五〇〇九五 三・三
松宮春一郎著 海戰史論 松宮春一郎著 松宮春一郎著ヲ見ヨ
全 右 全 右 機械精密測定法と其要具 松村光亨著 工場精密測定法と其要具 共立社 昭和一〇 H 七〇〇五五 一〇
松村定雄著 ビエソ電気と其應用 松村定雄著ヲ見ヨ
全 右 全 右 無線工學測定法 共立社編ヲ見ヨ
松村定次郎著 新撰三角法(帝國百科全書 第六二編) 博文館 大正三 J 一〇〇九四 一〇
松室降光著 立體解析幾何學 松室降光著ヲ見ヨ
松本重敏著 憲法真義 巖松堂 昭和三 L 一〇〇二五 一〇
全 右 憲法の知識(萬有知識文庫) 非凡閣 昭和九 L 一〇〇四五 五・五
松本 泰譯 思ひ出の日露戰爭 松本 泰譯ヲ見ヨ
松元竹二編 國民經濟辭典(小辭典全集 第一卷) 探偵眼 小泉徳之助著 忠誠堂 大正一五 一五版 K 九三〇四三 一〇
マネジメント マネジメント社編 昭和四年度 A 四〇〇七 一〇
全 五年年度 昭和四年度
マネジメント社調查部編 國策作業刺戟獎勵制度 昭和一〇 H 七〇〇四六 一〇
全 右 事務能率の増進(マネジメント研究資料 第五輯) マネジメント社 昭和四 再版 H 七〇〇四 二二
全 右 職長と人の使ひ方(職長教育 第二輯) 昭和六 H 七〇〇PM 一〇
マネジヤリの緊急問題 矢持輝治著 マネジメント社 昭和七 H 七〇〇五七 一〇
米・マハン、エー、テイー著 尾崎 海軍戰略 海軍軍令部 昭和七 B 三〇〇七六 〇・六〇
全 右 全 右 尾崎 米國海軍戰略 千倉書房 昭和七 MB 三〇〇四 二二
全 右 全 右 水交 海上權力史論 東邦協會 明治二九 二卷二冊 MD 九〇〇四 二・四
全 右 全 右 命時代海上權力史論 佛國華 D 九〇〇八 一〇

非凡閣 昭和八 M 三〇〇六七 一〇
全 右 國民政治辭典(全 右 第二卷) 非凡閣 昭和九 K 〇〇〇四一 一〇
松元竹二等編 日常法律辭典(全 右 第三卷) 非凡閣 昭和八 L 〇〇〇三一 一〇
松本信廣著 大革命前の佛國 佛・テイマ、イボクリト著ヲ見ヨ
松本秀業編 楠公兵衛集 雲ヶ浦 雲ヶ浦海軍航空隊 昭和九 B 三〇〇七四 六・六
全 右 全 右 田浦 海軍水雷學校 昭和九 B 三〇〇六四 四・四
松本正則譯 ドルフス直流機 米・ラングズドルフ著ヲ見ヨ
松本亦太郎著 實生活ト心理 實業之日本社 昭和二 四版 Q 一三〇二五 一〇
松本容吉著 水力学及水力機械設計(實用機械工學講座 八 三冊中ノ一基礎及設計編) 共立社 昭和九 J 四一〇一六 一五・一五
松本芳夫譯 ヨーロッパ文明史 佛・ギソ、フランソワ、ビエル、ギヨーム著ヲ見ヨ
松本芳夫譯
松屋叢話 源與清文備著
松山基範著 地殻及地球内部の物理學 岩波書店編ヲ見ヨ
窓の須佐美 松崎亮臣著
窓の須佐美 松崎知義著 七ヲ見ヨ
窓の須佐美追加 全 右 一〇ヲ見ヨ

東邦協會
明治三三

MD 九〇〇三

二ノ四

馬文晔著 近世江都著聞集 新編通知叢書 九ノ見ヨ

全 右 當世武野俗談 全 右 一〇ノ見ヨ

間宮英宗著 尊嚴錄講話 新興出版 昭和一〇 Q 三〇六〇 一ノ一

マルキシズムとは何か 河合榮次郎著 昭和一〇 WN 三〇〇四 一ノ一

マルキシズムの哲學的批判 川合貞一著 青年教育普及會 昭和七 WN 三〇〇二 一ノ一

*マルクス 唯物史觀と現代の意識 三木清著 昭和三五 Q 一〇〇九 一ノ一

*マルクス主義 經濟學全集八(マルクス主義經濟學の基礎理論) 改造社編 昭和四 M 二〇〇三 一ノ一

全 右 二六・二七(マルクス經濟學說の發展) 改造社編 昭和五・六 M 二〇〇三 一ノ一

實踐的日本主義の基礎理論 小松義著 昭和三九 N 三〇〇 P M 二ノ二

マルクス主義批判 思想問題研究會編 昭和三九 N 三〇〇九 一ノ一

マルクス主義の國家觀 アドラー、マックス著 世界大思想全集 四二ノ見ヨ

マルクス主義批判 思想問題研究會編 昭和三九 N 三〇〇〇 一ノ一

丸毛 登著 放送無線電話 共立社編ヲ見ヨ

丸善株式會社論 新編科學叢書 丸善 昭和八 J 六〇〇 一三二 一ノ一

馬渡重和譯 戰略理論 佛・カステルクス著ヲ見ヨ 馬渡重和譯

*滿洲 太平洋危險突破論 石丸藤太郎著 春秋社 昭和九 P 二二〇 一六 一ノ一

米國人の觀たる滿洲問題 太平洋問題調査會編 昭和三九 P 三二一 三三 一ノ一

滿洲古今史 足立栗園・平田骨仙著 昭和三七 R 一〇一 一八 一ノ一

滿洲支那領土說の批判と滿洲國の建國 矢野仁一著 啓明會社事務所 昭和八 P 三三二 P M 一ノ一

滿洲寫真帖 南滿洲鐵道株式會社編 露西亞滿洲侵略史

露西亞滿洲侵略史 ナワカ社 昭和九 D 二〇〇 一〇二 二ノ二

滿洲地理歷史研究報告 第一四 東京帝國大學文學部編 昭和三九 R 一〇一 一七 一ノ一

滿蒙探検四十年 獨・ア・リナルト、エー、フオン著 有富光門譯 大日本雄辯會譯社 昭和三九 P 三三二 一三 一ノ一

滿洲を繞る國際戰 參謀本部編 昭和三九 P 三三〇 P M 二ノ二

*滿洲國 滿洲國軍政部編 新東京 康徳元 寫眞 P 三三二 P M 一ノ一

滿洲國官衙學校會社 帝國通信交通協會編 全國官公衙學校名鑑附 滿洲國官衙學校會社ヲ見ヨ

滿洲國官吏錄 滿・國務院總務處編 新東京 滿洲國總務處人事處 康徳二 R 二〇〇 P M 一ノ一

滿洲國現勢 滿洲國通信社編 康徳二 P 三二二 一四 五ノ五

滿洲國時憲書 滿・中央觀象臺編 新東京 國務院 J 二〇〇 P M 二ノ二

大同三年度 康徳元 P 三三二 一三 二ノ二

全 二年度 康徳元 P 三三二 一三 二ノ二

滿洲國通信社編 滿洲國現勢 康徳二 P 三三二 一四 五ノ五

滿洲國と門戸開放問題 英 修道著 昭和三九 P 三三二 一三 一ノ一

滿洲國年報 國務院統計處編 大連 滿洲文化協會 P 三三二 一七

上海事件外交史 附滿洲建國始末 椋原茂樹・柏 正彦著 金港堂 昭和七 D 五〇一 三ノ三

日滿關係の研究 嶺山政道著 昭和三八 P 三二二 一三 一ノ一

日支大事變と帝國の國防 東洋文化協會編 昭和三八 D 五〇〇 七 一ノ一

滿洲國現勢 滿洲國通信社編 康徳二 P 三二二 一四 五ノ五

滿洲國政府組織表 國務院統計處編 新東京 國務院總務處 大同二表 P 三二二 P M 一ノ一

滿洲國と門戸開放問題 英 修道著 昭和三九 P 三二二 一三 一ノ一

滿洲國年報 國務院統計處編 大連 滿洲文化協會 P 三二二 P M 一ノ一

大同二年度 滿洲國法權問題の考察 岸田英治著 昭和三九 L 七〇〇 六八 一ノ一

滿洲國民之總意 滿洲國外交部編 新東京 大同元 P 三二二 P M 一ノ一

滿洲・支那・朝鮮 嵯峨觀一著 昭和三九 P 三〇〇 三三 一ノ一

滿蒙全集 滿蒙學校編 昭和三九 P 三二二 一三 三ノ五

滿洲國外交部編 滿洲國民の總意 新東京 大同元 P 三二二 P M 一ノ一

滿洲國軍政部編 大典寫眞畫報 康徳元 寫眞 P 三二二 P M 一ノ一

滿洲古今史 足立栗園・平田骨仙著 大阪 積善館 明治三七 R 二〇一 一八 一ノ一

滿洲國法權問題の考察 岸田英治著 昭九 L 七〇〇 六 一〇二
 滿洲國民之總意 滿洲國外交部編 昭九 P 三二 P M 一〇二
 康德滿洲國名士錄(第一〇版人事與信託別冊附録) 人事與信託所編 昭九 R 三〇〇 一五 一〇二

*滿洲國歴史地圖

信行社記事 昭和九年一月 第七百十二號(滿洲國歴史地圖) 信行社編 昭九 A 四〇〇 三 二〇二
 滿洲・支那・朝鮮 稻崎巖一著 昭九 P 三〇〇 三 一〇二
 滿洲支那領土説の批判と滿洲國の建國 矢野仁一著 啓明會事務所 昭八 P 三二 P M 一〇二

*滿洲事變

極東變局と日本の將來 佐藤慶次郎著 神武會 昭七 D 五〇〇 五 一〇二
 時局國際問題及國際法問題 松原一雄著 斯文書院 昭八 L 八〇〇 一 九 五〇五
 幣原外交の本質暴露 林 勇著 昭六 P 一〇〇 P M 一〇二
 昭和六・七年事變海軍戰史 軍令部編 水交社 昭九 D 五〇〇 六 三〇三
 滿洲上書忠錄 愛國會滿洲上書忠錄編纂部編 昭七 R 二〇〇 一〇〇 一〇二
 戰跡を顧みて 服部兵次郎著 兵書出版社 昭九 D 五〇〇 二 二〇六

東 亞 東亞經濟調查局編 A 四〇〇 一三 一〇二
 昭和六年度 全 七年度 全 八年度 (前半ノミ) 東亞經濟調查局編 A 四〇〇 一四 一〇二

日〇もし戦はば 伊達龍城著 明治圖書出版協會 昭七 P 二〇〇 六 二〇二
 日支大事變と帝國の國防 東洋文化協會編 昭八 D 五〇〇 七 一〇二

國際聯盟理事會日支紛争の議事經過詳録 並に變會に於ける 國際聯盟事務局東京支局編 昭七 P 三〇〇 P M 一〇二

滿洲事變及上海事件關係公表集 外務省 情報部編 昭九 D 五〇〇 九 一〇二
 滿洲事變外交史 藤原茂樹・柏正彦著 昭七 D 五〇〇 三 三〇三

滿洲事變と新國家 佐藤清勝著 春秋社 昭七 D 五〇〇 二 一〇二
 滿洲事變と不戰條約國際聯盟 松原一雄著 丸善 昭七 D 五〇〇 一 三〇三
 滿洲事變日録史 中央滿蒙協會編 外交時報社 昭九 D 五〇〇 八 一〇二

露西滿洲侵略史

露・ロマノフ、ペ、ア著 ロシア問題研究所譯 ナウカ社 昭九 D 二〇〇 一〇二 二〇二
 滿洲青年聯盟史 滿洲青年聯盟史刊行委員會編 奉天 昭八 P 三二 P M 一〇二
 滿洲青年聯盟史刊行委員會編 滿洲青年聯盟史 奉天 昭八 P 三二 P M 一〇二

滿洲地名辭典 岡野一郎著 日本外事協會 昭八 S 一四〇 一 一〇二
 滿洲帝國年報 國務院統計處編 滿洲國年報ヲ見ヨ 昭九 P 三〇 P M 一〇二

滿洲讀本 南滿洲鐵道株式會社編 昭九 P 三〇 P M 一〇二
 外交滿洲と日露戰爭 大竹博吉譯 ナウカ社 昭八 D 二〇〇 九 一〇二

滿洲に於ける小麥 東亞經濟調查局編 本邦に於ける小麥の需給附滿洲に於ける 米ヲ見ヨ 昭九 P 一〇〇 一五 一〇二

滿洲に於ける棉花 東亞經濟調查局編 本邦に於ける棉花の需給附滿洲に於ける棉花ヲ見ヨ 昭九 P 一〇〇 一五 一〇二
 滿洲に於ける露國の利權外交 羅馬ノフ、ペ、ア著 山下義雄譯 栗田書店 昭一〇 P 一〇〇 一五 一〇二

滿洲の過去と將來(滿洲問題叢書 第五卷) 長野朗著 支那問題研究所 昭六 P 三二 P M 一〇二
 滿洲の資源と化學工業 工業化學會滿洲支部編 丸善 昭八 P 三二 P M 一〇二

滿洲事變秘史 津田元德著 大連 滿洲文化協會 昭九 D 五〇〇 一〇 一〇二
 滿鐵社員健闘錄 城所英一編 大連 滿鐵社員會 昭八 D 五〇〇 六 一〇二
 滿蒙及上海問題資料 帝國在郷軍人會本部編 昭六・七・三卷三冊 D 五〇〇 四 一〇二
 列國は日本をどう見る 志賀哲郎著 明治圖書出版協會 昭七 P 二〇 一三四 三〇三
 聯盟調査團と前後して 伊藤述史著 共立社 昭七 P 二〇 一六七 二〇二
 滿洲事變及上海事件關係公表集 外務省情報部編 昭九 D 五〇〇 九 一〇二
 滿洲事變外交史 藤原茂樹・柏正彦著 金港堂 昭七 D 五〇〇 三 三〇三
 滿洲事變と國際聯盟との關係 古垣鐵郎著 外交時報社 昭六 P 三二 P M 一〇二
 滿洲事變と新國家 佐藤清勝著 春秋社 昭七 D 五〇〇 二 一〇二
 滿洲事變と不戰條約國際聯盟 松原一雄著 丸善 昭七 D 五〇〇 一 三〇三
 滿洲事變日録史 中央滿蒙協會編 外交時報社 昭九 D 五〇〇 八 一〇二
 滿洲事變秘史 津田元德著 大連 滿洲文化協會 昭九 A 六〇〇 P M 一〇二
 滿洲上海事變盡忠錄 愛國會滿洲上海事變編纂部編 滿洲上海事變盡忠錄ヲ見ヨ

満洲の鐵道を繞る日米露文(滿洲問題叢書 第一卷)
 長野朗著 支那問題研究会 昭和六 P 三二八 三ノ三
 満洲の野に展開された民族戦(全右 第二卷)
 長野朗著 支那問題研究会 昭和六 P 三二九 三ノ三
 満洲問題解決の一途
 末木儀太郎著 昭和六 再版 P 三二六 三ノ三
 日支問題研究会 昭和六 再版 P 三二五 三ノ三
 満洲問題研究資料 信行社編 昭和六 P 三二二 三ノ三
 満洲問題之解決(國際法外交論叢 第二)
 高橋作徳著 明治三七 WP 三二一 一ノ一
 満洲問題の基調 武田胤雄等著 昭和六 P 三二二 三ノ三
 大連 新天地社 昭和六 P 三二二 三ノ三
 満洲問題の鍵關問島(滿洲問題叢書 第三卷)
 長野朗著 支那問題研究会 昭和六 P 三二〇 三ノ三
 満鮮地理歴史研究報告 第一四 東京帝國大學文學部編 昭和九 R 二〇一七 一ノ一
 獨・マンタイ、フオン著 野原 海軍研究社 昭和八 再版 D 〇〇〇三 二ノ二
 萬朝報社編 新日本史 大正一五 四卷四冊 R 二〇一九 一ノ四
 滿鐵社員健闘録 城所英一編 大連 滿鐵社員會 昭和八 D 五〇〇六 一ノ一
 萬葉集 久松潜一著 日本思想叢書 第六編7見ヨ

日本思想叢書六 文部省社會教育局編 再版 Q 五〇〇八九 一ノ一
 社會教育會 昭和八 再版 Q 五〇〇八一 一ノ一
 日本精神文化大系二 藤澤親雄等編 金星堂 昭和九
 *滿蒙
 亞細亞の火藥庫 三浦悦郎著 先進社 昭和六 P 三二二 二ノ二
 動く滿蒙 松岡洋右著 先進社 昭和六 P 三二二 二ノ二
 近世露滿蒙關係史 露・サグイン、ウエ、ペー著 川田秀雄譯 福田書房 昭和一〇 P 一〇〇五三 一ノ一
 經濟學全集二五(滿蒙政治經濟提要) 改訂社 昭和中 M 二〇〇三三 一ノ一
 吾人は滿蒙に發展し得ざるや 佐田弘治郎著 先進社 昭和六 P 三二二 二ノ二
 支那農民の北滿殖民と其前途 南滿洲鐵道株式會社總務部調査課編 大連 大阪毎日新聞社 昭和六 P 三二〇 五九 三ノ三
 新滿蒙論 河瀨蘇北著 昭和中 第一出版 P 二〇一六 一〇/一〇
 第五十九議會に於ける國務大臣に對する余の質疑 松岡洋右著 昭和中 P 二〇一六 三ノ三
 太平洋會議に於ける二講演 松岡洋右著 昭和中 P 二〇一六 三ノ三
 東亞全局ノ動搖 松岡洋右著 昭和中 P 二〇一六 三ノ三
 日〇もし戦はば? 伊達龍城著 明治圖書出版協會 昭和七 五〇版 P 二〇一六 二ノ二

日本國民の生存と滿洲(滿洲問題叢書 第四卷)
 長野朗著 支那問題研究会 昭和六 P 三二二 三ノ三
 日本之危機 大谷華入著 森山書店 昭和六 P 三二〇 三 一ノ一
 滿洲を繞る國際戰 參謀本部編 昭和中 P 三二〇 P M 二ノ二
 滿洲事變 島野政一著 大阪 大阪出版社 昭和六 P 三二七 三ノ三
 滿洲事變と國際聯盟との關係 古垣謙郎著 外交時報社 昭和六 P 三二一 P M 一ノ一
 滿洲青年聯盟史 滿洲青年聯盟史刊行委員會編 奉天 昭和中 P 三二二 三 一ノ一
 滿洲讀本 南滿洲鐵道株式會社編 東京堂 昭和二 P 三二〇 P M 一ノ一
 滿洲の過去と將來(滿洲問題叢書 第五卷)
 長野朗著 支那問題研究会 昭和六 P 三二二 三 一ノ一
 滿洲の資源と化學工業 工業化學會滿洲支部編 九善 昭和中 P 三二二 三 一ノ一
 滿洲の鐵道を繞る日米露文(滿洲問題叢書 第一卷)
 長野朗著 支那問題研究会 昭和六 P 三二八 三ノ三
 滿洲の野に展開された民族戦(全 右 第二卷)
 長野朗著 支那問題研究会 昭和六 P 三二九 三ノ三
 滿洲問題解決の一途
 末木儀太郎著 日支問題研究会出版部 昭和中 再版 P 三二六 三ノ三
 滿洲問題の基調 武田胤雄等著 大連 新天地社 昭和中 P 三二二 三 三ノ三
 滿洲問題の鍵關問島(滿洲問題叢書 第三卷)

滿蒙案内 日本殖民協會編 東方書院 昭和七 P 三二二 三 一ノ一
 滿蒙を如何にすべきか 川本末治著 明治圖書出版協會 昭和六 再版 P 三二一 P M 一ノ一
 滿蒙處分論 露・クロバトキン著 大井包孝譯 民友社 大正三 再版 P 三二二 三 一ノ一
 滿蒙全集 滿蒙學校編 滿蒙出版部 昭和九 五卷五冊 P 三二二 三 三ノ五
 滿蒙に於ける列國の侵略戰 長野朗著 千倉書房 昭和六 P 三二一 一〇/一〇
 滿蒙の重大化と實力發動 細野繁勝著 巧藝社 昭和六 P 三二一 一 一ノ一
 滿蒙特殊權益論 信夫淳平著 日本評論社 昭和七 P 三二一 〇 一ノ一
 滿蒙併呑か獨立か? 長野朗著 千倉書房 昭和六 P 三二一 P M 一ノ一
 滿蒙民族獨立の史的論據 北川康藏著 日本ウラン協會 昭和七 P 三二一 五 一ノ一
 滿蒙問題を中心とする日支關係 佐藤安之助著 日本評論社 昭和六 P 三二一 五 三ノ三
 滿洲問題研究資料 信行社編 昭和中 P 三二一 五 三ノ三
 滿蒙問題と我大陸政策 佐藤清勝著 春秋社 昭和六 P 三二一 六 一ノ一
 滿蒙は併合せよ 須藤理助著 忠誠堂 昭和七 P 三二一 七 一ノ一
 吾が同胞に訴ふ 徳富蘇峰、大谷光瑞著 近代社 昭和七 P 三二一 八 一ノ一

我が日本の教育と滿蒙

東亞學藝協會 日本新聞協會編
厚生園 昭和七

P 三三一九 一ノ一

滿蒙案内 日本殖民協會編
東方書院 昭和七

P 三三二二 一ノ一

滿蒙を如何にすべきか
川木末治著
明治大學出版部 昭和六 再版

P 三三二一 P M 一ノ一

滿蒙及上海問題資料 帝國在華軍人會本部編
昭和六・七 三卷三冊

D 五〇〇四 一ノ三

滿蒙學校編 滿蒙學校編出版部
昭和九 五卷五冊

P 三三二三 二ノ五

滿蒙處分論 露・クロバトキン著 大井包孝譯
民友社 大正三 再版

P 三三二三 一ノ一

滿蒙全集 滿蒙學校編
滿蒙學校出版部 昭和九 五卷五冊

P 三三二三 二ノ五

滿蒙探險四十年
獨ア・ナート、エ、フオン著 有富光門譯
大日本雄辯會講談社 ●

P 三三二二 一ノ一

滿蒙特殊權益論 信夫淳平著
日本評論社 昭和七

P 三三二〇 一ノ一

滿蒙と滿鐵 南滿洲鐵道株式會社編
大連 大正一四・昭和五

S 一四〇 P M 二ノ二

滿蒙に於ける列國の侵略戰
長野朗著
千倉書房 昭和六

P 三三二〇 P M 一ノ〇

滿蒙の重大化と實力發動 細野繁勝著
巧發社 昭和六

P 三三一 一ノ一

滿蒙併呑か獨立か? 長野朗著
千倉書房 昭和六

P 三三二 P M 一ノ一

滿蒙民族獨立の史的論據
北川康藏著
日本ツラン協會 昭和七

P 三三一五 一ノ一

滿蒙問題を中心とする日支關係

佐藤安之助著
日本評論社 昭和六

P 三三二五 三ノ三

滿蒙問題と我大陸政策 佐藤清勝著
春秋社 昭和六

P 三三二六 一ノ一

滿蒙は併合せよ 須藤理助著
忠誠堂 昭和七

P 三三二七 一ノ一

三の部

三浦悅郎著 亞細亞の火藥庫 先進社
昭和六

P 三三一三 三ノ二

三浦惠一著 戒嚴令詳論 附武器使用限度論
松山房 昭和七

C 〇〇〇三七 三〇ノ三〇

*三浦梧郎

觀樹將軍回顧錄 政教社編
大正一四

R 二〇四四 一ノ一

近名將言行録一 近名將言行録刊行會編
吉川弘文館 昭和九

R 二〇一八七 一ノ一

三浦周行 瀧川政次郎著 定令集解釋義
内外書館株式會社
昭和六

L 〇〇〇二七 一ノ一

三浦淨心著 そゞろ物語 文藝春秋
昭和六

L 〇〇〇二七 一ノ一

*三笠

聖將東郷と靈艦三笠 尾崎王俊著
三笠保存會 昭和一〇

R 二〇四四 二ノ二

三笠保存會編 明治三十七八年戰役感狀寫
三笠保存會
昭和八

D 二〇〇七七 一ノ一

*三方原の戰

日本戰史集 第二輯 栗原勇 世良田勝著
教育研究會 大正一五

MD 一〇〇一 一ノ一

三上於菟吉譯 シャーロック、ホームズの記憶
ドイル、コナン著
三上於菟吉譯ヲ見ヨ

MD 一〇〇一 一ノ一

ミウ……ミタ

全 右 シャーロック、ホームズの歸還 全 右

三木幾右衛門等編 西山遺事
元祿一四 五卷二冊 寫本和裝

R 二〇一五三 一ノ二

三木清著 史的觀念論の諸問題 岩波書店
昭和四

Q 一〇〇一〇〇 一ノ一

全 右 バスカル人間の研究 岩波書店
昭和八

Q 一〇〇一〇五 三〇ノ三〇

全 右 唯物史觀と現代の意識 岩波書店編
昭和五

Q 一〇〇九九 一ノ一

右武邊著 古今日本武士ノ兵糧 八角堂
通關 大正五

B 四〇〇一五 一ノ一

三木鐵夫著 航空工學 太陽堂
昭和二 再版

H 五五〇一 一ノ一

岬沖夫譯 バルチック艦隊モハヤナシ(原名犠牲の艦隊)
佛・パレオログ、モオリス著
岬沖夫譯ヲ見ヨ

H 六〇〇一〇 二ノ二

三島徳七著 鐵と鋼(實用機械工學講座 材料篇)
共立社
昭和一〇

H 六〇〇一〇 二ノ二

三島復著 王陽明の哲學 大岡山書店
昭和九

Q 一五〇三三 一ノ一

溝上銈著 無線工學理論二 共立社編ヲ見ヨ

Q 一五〇三三 一ノ一

溝口良吉著 齒切機械及齒切法 共立社
昭和一〇

H 七〇〇一五 三〇ノ二

見た京物語 二鐘亭半山著
文藝春秋 昭和九ヲ見ヨ

H 七〇〇一五 三〇ノ二

三田哲學會編 哲學 第一輯 大正一五

Q 一〇〇八七 一ノ一

全 右 全 右 第三輯 昭和二

Q 一〇〇八八 一ノ一

三井副喜著 機械減摩法 丸善 昭和三 H 九〇〇二 八八
 水上梅彦譯 歐米工業能率 英・シヤツドワエル、アーサー著 水上梅彦譯ヲ見ヨ
 蒲川亀太郎著 太平洋及濠洲 平凡社編 世界の明日ニヲ見ヨ
 全 右 東洋問題十八講 白鳳社 昭和六 P 三〇五 一〇一
 全 右 猶太禍問題の検討 中央教化團體聯合會 昭和七 P 九〇〇三六 一〇一
 箕作新六著 電氣化學 共立社 昭和八 J 六〇〇二九 一〇一
 全 右 理論化學講義 裳葉房 昭和六 再版 J 六〇〇八三 一〇一
 箕作元八著 西洋海事史 富山房 大正二二 MR 一三〇一 一〇一
 全 右 西洋史新話 博文館 昭和六 三卷三冊 R 一三〇三四 一〇一
 全 右 世界大戰史 富山房 大正八 九一二版 二卷二冊(後編ノミ) D 四〇〇六 (三)二
 深作安文著 思想と日本 明治圖書株式會社 昭和九 Q 五〇〇七三 一〇一
 全 右 社會思想の批判的研究 同文書院 昭和八 N 三〇〇九九 一〇一
 水先案内用直讀型測深機の研究 (電氣學會雜誌 第五四卷 第一一冊 第五五六號掲載) 松尾貞郭著 電氣學會 昭和九 G 二〇〇 P M 一〇一
 水タービン 生源寺順著 義賢堂 昭和六 H 八五〇一 一〇一
 水谷次郎著 幕末外交維新と井伊大老の死

水谷華著 獸人の獄(新作探偵小説全集) 新潮社 昭和七 K 九三〇三三 五〇五
 水谷叔彦等編 軍艦機關計畫一斑 海軍機關學會 三版 四卷一〇冊(圖表共) H 〇〇〇一九 一〇一
 全 右 全 右 海軍機關學會 明治四一 再版(三卷一、三卷圖一、四表一) H 〇〇〇三三 (一)三
 全 右 全 右 海軍機關學會 大正九 三版 四卷(〇冊)(三本圖表各一、四ノ圖一) H 〇〇〇三三 (三)一〇
 水谷吉藏著 國際軍縮と國際聯盟の非合理性 知進社 昭和九 P 一三〇三三 五〇五
 全 右 國際政治と戦争 平凡社 昭和七 P 一三〇三三 一〇一
 全 右 佛ルプラン、モリス著 保羅龍緒譯 三つの眼 怪奇探偵ルパン全集 別卷ニヲ見ヨ
 水野廣徳著 血の飛沫(現代戰爭文學全集 第一卷) 香風閣 昭和一〇 D 二〇〇一三 一〇一
 水野常吉編 英國工業用語新辭典 太陽堂 昭和八 H 〇〇〇三六 五〇五
 水引の掛方 小笠原千代子編 大阪 日本出版社 昭和八 A 三〇〇三三 一〇一
 三菱經濟研究所編 世界經濟の現勢 昭和九 M 三〇〇七 一〇一
 全 右 東洋及南洋諸國の國際貿易と

日本の地位

三澤信三著 近法學通論 有斐閣 昭和九 五二版 I 〇〇〇三三 四六四六
 密實楠公遺訓書 堀田善太郎編 楠公研究會 昭和七 R 二〇〇一七五 二〇二
 水戸幕末風雲錄 澤本孟虎編 水戸 常陽明治記念會 昭和八 R 二〇〇九 一〇一

*水戸光圀

國史と日本精神の顯現 清原貞雄著 藤井書店 昭和九 Q 五〇〇六八 五〇五
 皆川鏗彦譯 大戰の回顧 獨ビニユロー、フオン著 皆川鏗彦譯ヲ見ヨ
 皆川登一郎著 長篠實戰記 豐權堂 大正八 D 二〇〇三八 一〇一

*湊川神社

別格官湊川神社御改修記念寫真帖 湊川神社編 神戶 昭和九 Q 二〇〇 P M 一〇一
 別格官湊川神社御改修記念寫真帖 湊川神社編 神戶 昭和九 Q 二〇〇 P M 一〇一
 湊川神社編 別格官湊川神社御改修記念寫真帖 神戶 昭和九 Q 二〇〇 P M 一〇一

*湊川の戦

日本戰史集 第二輯 栗原勇、世良田勝著 教育研究會 大正一五 MD 一〇〇一 一〇一

*南支那

南支・南洋を國策的に觀る 大阪毎日新聞社編 大阪 昭和一〇 P 六〇〇 P M 二〇二
 南支那海の彩帆隊 米・リリアス、エー、イー著 博文館 昭和六 P 三三〇五六 一〇一
 ミツ……ミナ

*南滿洲鐵道

南種康博著 商品鑑識法 成美堂 昭和七 J 九〇〇三六 一〇一
 南滿洲鐵道案内 南滿洲鐵道株式會社編 大連 大正元 P 三三三六 一〇一
 南滿洲鐵道案内 南滿洲鐵道株式會社編 大連 大正元 P 三三三六 一〇一
 南滿洲鐵道株式會社總務部調査課編 支那農民の北滿殖民と其前途 大阪毎日新聞社 昭和六 P 三三〇三九 三〇三
 南滿洲鐵道株式會社編 滿洲讀本 東京堂 昭和二 P 三三〇 P M 一〇一
 全 右 大連市街圖 大連 明治四四 地圖 S 四二二一 一〇一
 全 右 滿洲寫真帖 大連 大正一四 昭和五 A 六〇〇 P M 一〇一
 全 右 滿蒙と滿鐵 大連 大正一四 昭和五 S 一四〇 P M 二〇二
 全 右 南滿洲鐵道案内 大連 大正元 P 三三二一六 一〇一
 源光閣著 漢和大日本史論叢集 大正書院 大正五 R 二〇〇八三 二〇二

*源義經

義經記 木村市郎兵衛 享保一五 八卷四冊 木版和裝 B 二〇〇五六 一〇一
 源美成著 本朝世事談綺正誤 延喜通知叢書七ヲ見ヨ

*源頼朝

鎌倉武士 大町桂月著 弘學館(明治四二) 四版 Q 四〇〇 五〇四 一〇一

見習工教育ノ改善 臨時産業合理化生産管理委員編 大阪日本工業協會 昭和六
H 七〇〇 P M 一ノ一

美濃口時次郎著 歐米産業發達の趨勢 マネジメント社 昭和四
N 一〇〇 二ノ一

養田胸喜著 學術維新原理日本 原理日本社 昭和八 二卷二冊
Q 一〇〇 一〇三 一〇 一〇

全 右 「隨感錄」に現はれたる濱口前首相の精神分析 原理日本社 昭和六 四版
R 三〇〇 二ノ二

美濃部達吉著 現代憲政評論 岩波書店 昭和五
K 一〇〇 三ノ一

全 右 憲法と政黨(國法學資料 五篇) 日本評論社 昭和九
L 一〇〇 四七

全 右 日本憲法の基本主義 日本評論社 昭和九
L 一〇〇 五一

(美濃部達吉論文集第一卷) 日本評論社 昭和一〇
L 〇〇〇 三六

全 右 法の本質(美濃部達吉論文集 第二卷) 日本評論社 昭和七
J 九〇〇 三三

箕輪香村編 海軍諸學校入學試験問題全集 文藝堂 昭和七
S 〇〇〇 一〇

三村信男著 世界地理の史的考察 大同館 昭和四
S 〇〇〇 一五

全 右 地理學通論人文編 大同館 昭和四 四版
S 〇〇〇 一四

全 右 全 右 地理文編 大同館 昭和六 五版

宮尾秀之助編 甲越信戦錄 長野金華堂 大正一五 再版
D 一〇〇 一四 一ノ二

全 右 全 右 長野新開社 大正三 三卷三冊 和裝石版
H 一〇〇 九 一五 一ノ一

宮川邦基著 蒸汽罐及蒸汽機關設計 (實用機械工學講座八、三冊) 共立社 昭和九
H 〇〇〇 一四 一四 一ノ一

宮城晋五郎著 城溝卷ポンプ 丸善 昭和九
H 〇〇〇 四二 一四 一ノ一

全 右 近世機械學問題詳解 丸善 昭和九
H 〇〇〇 四二

全 右 材料強弱學(機械學通論 第二篇) 丸善 昭和五 再版
J 四〇〇 一九 一ノ一

全 右 水力學 岩波書店 昭和八
J 四〇〇 一五 三ノ三

宮崎八百吉譯 支那外交秘史 支・宇定夷著 宮崎八百吉譯ヲ見ヨ
L 一〇〇 六三 一ノ二

宮澤俊義編 公法學の諸問題(美濃部教授遺著紀念) 有斐閣 昭和九 二卷二冊
P 三〇〇 一七 一ノ一

宮澤 裕著 買ひ被ぶつて居た歐米 先進社 昭和七
S 四二一 P M 一ノ一

宮下政吉著 鎮海市街圖 鎮海 明治四四 圖
D 二〇〇 七四 一ノ一

宮武外骨編 午鷄林事變 花房太郎 昭和七
J 五〇〇 七〇 三ノ二

宮田聰譯 アブラ理論論電氣學 コロナ社 昭和六(一)卷ノミ
宮田四八譯 國際私法及國際刑法論 獨・パール、ドクトル、エル、フオン著 宮田四八譯ヲ見ヨ

宮田敏著 皇朝戰略編

尾張 天保二 深田正書(高永元)巻一冊和裝寫本 B 二〇〇 六 一ノ一五

宮本英修著 刑法學粹 京都弘文堂 昭和五 三九版 四卷四冊 L 四〇〇 三 一ノ一四

宮本藤吉譯 五桁ノ對數表及三角函數表附用法 かうす、えい、げい著 宮本藤吉譯ヲ見ヨ
L 八〇〇 一八 一ノ一

宮本英雄著 英法研究 弘文堂 昭和四 五版
WR 二〇〇 一 三ノ三

宮本武蔵(武教叢書 第一篇) 大野熊雄編 日本武教社 昭和五 再版
WR 二〇〇 一 三ノ三

宮本茂業譯 電機設計原論第一卷 リヒター、ルドルフ著 宮本茂業譯ヲ見ヨ
M 二 〇 一 〇 一

ミア、ラムゼイ・ポウリ、アーサー著 文明協會譯 世界大戰ノ政治並經濟的影響 文明協會 昭和六
D 四三〇 一六 一ノ一

獨・ミュレル、ハ、フオン著 要譯部譯 獨國攻守城砲兵沿革史 併行社 明治三二 五卷五冊 F 四〇〇 三 一ノ一五

妙々奇談 周清平著 探偵週知叢書 三ツ見ヨ

***民間航空一列國**
主要各國民間航空輸送事業概要 運輸省航空局 編 信者航空局 N 二〇 P M 二五 一ノ五
昭和八年度 二五 一ノ五
全 九年度 一〇 一ノ〇

***民事訴訟法**
ミヤ……ミヤ

民事訴訟法論

山田正三著 京都弘文堂 昭和八 (卷一ノミ) L 五〇〇 一 一ノ一

山田正三著 京都弘文堂 昭和八 (卷一ノミ) L 五〇〇 一 一ノ一

***民主主義**
日本資本主義社會の機構 平野義太郎著 岩波書店 昭和九 N 三〇〇 一〇三 一ノ一

***民族史—滿蒙**
滿蒙民族獨立の史的論據 北川龍藏著 日本ツラン協會 昭和七
P 三三二 一五 一ノ一

***民族性**
宗教的教育論 及川智雄著 宗教教育研究會 大正一三 Q 三〇〇 一五四 一ノ一
自治民範 權藤成輝著 平凡社 昭和二 Q 五〇〇 一五〇 二ノ三
民族日本歴史 戰國編 白銅秀湖著 千倉書房 昭和一〇 R 二〇〇 一六三 一ノ一

***民法**
憲兵須知 憲兵練習所學友會編 小林又七 昭和七 L 六〇〇 一〇 一ノ二
權利侵害論 末川博著 弘文堂 昭和六 三版 L 三〇〇 一四 一ノ一
債權總論 中島玉吉著 芳流堂 昭和三 L 三〇〇 一五 一ノ一
民法大意 末川博著 京都弘文堂 昭和五 一四版 L 三〇〇 一三 一ノ一

***民法史**
四四一

憲法類編 明法寮編 明治六 六卷〇冊和裝 L二〇〇八 三三〇
 村上勘兵衛
 第二憲法類編 全 右 明治七 三卷三冊和裝 L二〇〇九 一〇三七
 末川博著
 民法大意 京都 弘文堂 昭和五 一四版 L二〇〇三 一〇一

ムの部

能率無益の手数を省く秘訣
 増進 池田藤四郎著 エフインエンシー協會 昭和五 H七〇一PM 一〇一

向井鹿松編 日本産業資料大系 第一卷 金澤兼光著ヲ見ヨ J六〇〇一六六 一〇一八
 無機及理論化學 津田榮編 昭和八 J六〇〇一六六 一〇一八

*無機化學

横観無機化學 岩水源作編 培風館 昭和八 二五版 J六〇〇一〇八 一〇一
 近高等化學講座 共立社編 昭和五 一八卷一八冊 J六〇〇一六六 一〇一八
 無機及理論化學 津田榮編 昭和八 J六〇〇一六六 一〇一八
 無機化學攬要 柴田雄次著 南江堂 昭和五 四版 J六〇〇一〇八 一〇一
 無機定量分析 松野吉松著 共立社 昭和九 J六〇〇一〇八 一〇一
 無機化學攬要 柴田雄次著 南江堂 昭和五 四版 J六〇〇一〇八 一〇一
 無機工業藥品 越智主一郎著 最新化學工業大系 二ツ見ヨ J六〇〇一〇八 一〇一
 無機工業藥品 松井元太郎著 最新化學工業大系 二ツ見ヨ J六〇〇一〇八 一〇一
 無機定量分析 松野吉松著 共立社 昭和九 J六〇〇一〇八 一〇一
 むさしあふみ 淺井了意著 文藝通知叢書 一ツ見ヨ J六〇〇一〇八 一〇一

ムエ……ムセ

武者金吉編 地震に伴ふ發光現象の研究及び資料 岩波書店 昭和七 J九〇〇一三五 一〇一

武者小路實篤著 二宮尊徳 大日本雄辯會講談社 昭和六 一五版 R二〇〇一三六 一〇一
 六角英通著 異常電壓と送電系統の防護 修教社 昭和八 H二〇〇一五三 一〇一

無線遠隔操縱 八木秀次、林龍雄著 無線工學講座 六ツ見ヨ

無線局に關する規定 荒川大太郎著 無線工學講座 七ツ見ヨ

無線局の設計 網島毅著 無線工學講座 三ツ見ヨ

無線工學講座 共立社編 昭和八 八卷八冊 H二〇〇一六〇 一〇一

無線工學公式並ニ圖表集 千葉茂太郎著 無線工學講座 七ツ見ヨ

無線工學術語集 小野孝著 無線工學講座 七ツ見ヨ

無線工學測定法 松村定雄、高谷道弘著 無線工學講座 七ツ見ヨ

無線工學理論一 楠瀬雄次郎著 無線工學講座 一ツ見ヨ

全 右 二 千葉茂太郎、溝上銑著 無線工學講座 一ツ見ヨ

無線航空路標識 今岡實雄著 無線工學講座 三ツ見ヨ

無線寫真電送 丹羽保次郎著 無線工學講座 四ツ見ヨ

無線絶緣材料 眞清文龜著 無線工學講座 一ツ見ヨ

*無線電信電話

ムセ……ムラ

遠距離エリミネーター受信機設計と組立 奥中桓一著 昭和七 七版 E七〇八 一〇二

無線工學講座 共立社編 昭和八・九 八卷八冊 H二〇〇六 一〇八

無線電信電話 中上豐吉 小野孝著 オーム社 昭和四 四版 E七〇二 一〇一

無線電話端局装置 庄司憲二著 無線工學講座 六ヲ見ヨ

無線の航空上の應用 土方廉之助著 無線工學講座 五ヲ見ヨ

無駁排除運動記録 第二輯 貯金局編 昭和六 WH七〇一 一〇一

陸奥廣吉著 伯爵陸奥宗光遺稿 岩波書店 昭和四 IR二〇〇二 三〇三〇

*陸奥宗光

陸奥宗光と小村壽太郎(人物評傳全集七) 人物評傳全集刊行會編 大誠堂 昭和一〇 R二〇〇二五 二〇二

明治功臣錄 地 朝比奈知泉編 明治功臣錄刊行會 大正七・二七版 R二〇〇三 一〇一

陸奥宗光と小村壽太郎(人物評傳全集七) 人物評傳全集刊行會編 大誠堂 昭和一〇 R二〇〇二五 二〇二

陸奥宗光譯 利學正宗 英・便讀、日耳爾著 陸奥宗光譯ヲ見ヨ

武藤榮治郎著 昭和會計法規通論 改訂 賈文館 昭和八 M二〇五 一〇一

無刀流開祖 山岡鐵舟先生劍道書

四四四

無刀流 山岡鐵舟先生劍道書ヲ見ヨ

武藤陸軍歩兵中佐著 陸軍大 學校譯 クラウゼウキツ・孫子の比較研究(借行社記事 昭和八年 第七〇五號) 借行社 昭和八 B二〇〇PM 五〇五

棟尾松治著 新聞學概論 巖松堂 昭和五 再版 N三〇七 三〇三

無の自覺的限定 西田幾多郎著 岩波書店 昭和九 Q二〇〇二八 一〇一

無名將軍著 帝國の大戦來 小西書店 大正七 再版 P三〇一二 一〇一

無門關解釋 紀平正美著 岩波書店 大正一三 九版 Q二〇〇六 一〇一

無門關鎖鑰 飯田權壽著 森江書店 昭和七 三版 和裝 Q二〇〇六 一〇一

村井昌弘編 圖單騎要略 被甲辨 大阪 秋田屋大右衛門 天保八 五卷二冊 和裝木版 再版 B二〇〇七 一〇二

村岡典嗣著 日本思想史研究 圖書院 昭和五 Q五〇〇四〇 一〇一

*林上格一

海の名將 中島武著 昭和大 R二〇〇九 一〇一

海軍大將村上格一傳 波多野貞夫編 平塚 昭和八 R二〇〇八五 三〇二

村上啓作著 戰爭要論 大正一四 C〇〇〇二 一七〇七

村上貞吉著 最近の支那事情と國民黨の領導(全國經濟調查機關聯合會報別冊 第五二號別刷) 全國經濟調查機關聯合會 昭和七 P三〇七三 一〇一

全 右 支那ニ於ケル排日貨運動ノ法的考察 ● P三〇六九 一〇一

全 右 中華民國現行法令 ● L八〇〇二〇 一〇一

村川堅固著 世界十大戦史 讀書會 大正四 D九〇〇三 一〇一

全 右 米國と世界大戦 賈文館 大正一〇 D四〇〇三五 一〇一

村川堅固等著 一九三四年之世界情勢 東洋拓殖協會 昭和九 P二〇〇八八 一〇一

村川堅固譯 世界史論進講錄 ランケ著 村川堅固譯 興亡史論一ヲ見ヨ

全 右 全 右 ランケ著 村川堅固譯 興亡史論一ヲ見ヨ

紫のゆかり 山岡俊明著 又高知叢書 四ヲ見ヨ

村田徹典譯 八門通甲或門鈔 蜀・諸葛孔明著 村田徹典譯ヲ見ヨ

村田鐵三郎編 難思 有光社 昭和一〇 Q二〇〇六 一〇一

村山茂著 電氣機械設計 上田輝雄著ヲ見ヨ

室鳩巢著 赤穂義人錄 ● 元禄一六 寫本和裝 R二〇〇八一 一〇一

室伏高信著 論語 日本評論社 昭和九 五版 Q一五〇三六 一〇一

室伏高信編 現代文明サイクロペヂア 平凡社 昭和七 A二〇〇一五 一〇一

ムラ……ムロ

メの部

明光會編 聖徳を仰ぎて 昭和八 二卷二冊 再版 A 六〇〇・三六 一ノ二

明治外交史(日本歴史 第九回) 田保橋潔著 昭和九(英國の極東政策と合戦) 岩波書店 博文館編 明治三八 全 右 D 二〇〇・六三 一ノ一

明治會編 日本國體新講座(第一期第一九號) 獅子王文庫 昭和一〇 Q 五〇〇・P M 一ノ九

訂明治憲政史 工藤武重著 昭和九 有斐閣 K 四〇〇・一一 三ノ三

明治功臣録 朝比奈知泉編 明治功臣録刊行會 大正七 天地編二七版 支黄編再版 明治四四 R 二〇〇・三三 一ノ四

明治財政史綱 東京經濟新報社編 明治四四 M 一〇〇・三三 一ノ一

明治財政の基礎的研究 澤田章著 實文館 昭和九 M 一〇〇・三三 一ノ一

明治三十七八年役露軍之行動 參謀本部第四部編 明治三十七八年役露軍之行動ヲ見ヨ 海軍軍令部編 海陽堂 明治四二(四三)卷三ノ一 D 二〇〇・三五 一ノ一

全 右 全 右 D 二〇〇・三五 一ノ三

全 右 軍令部編 内閣印刷局朝陽會 昭和九 D 二〇〇・一〇三 二ノ四

明治三十七八年戰役感狀寫 三笠保存會編 昭和八 D 二〇〇・七七 一ノ一

明治三十七八年戰時財政始末報告 大藏省編 長野縣編 明治四一 D 二〇〇・一〇七 一ノ一

明治三十七八年長野縣時局史 長野縣編 明治四一 D 二〇〇・七一 一ノ一

*明治史

改訂維新後大年表 妻木忠太郎編 有明堂 昭和三 四版 R 二〇〇・二八 一ノ二

維新後大年表 妻木忠太郎編 有明堂 大正四 再版 R 二〇〇・八四 一ノ一

伊藤博文祿録 平塚篤編 春秋社編 昭和四 R 二〇〇・一〇八 一ノ一

桂太郎と原敬(人物評傳全集 第八卷) 人物評傳全集刊行會編 大藏堂 昭和一〇 R 二〇〇・二七 一ノ一

近世社會大變異全史 梅原北明編 白鳳社 昭和六 再版 R 二〇〇・八六 一ノ一

近代日本史 新聞資料研究所編 硯堂會 昭和九 R 二〇〇・二三 一ノ一

全 右 新聞資料研究所編 硯堂會 昭和八 IR 二〇〇・三三 一ノ一

公府山縣有朋傳 德富蘇一郎編 山縣有朋公紀念事業會 昭和八 三卷三冊 R 二〇〇・七七 一ノ三

甲東逸話 勝田經彌著 富山房 昭和三 R 二〇〇・一九九 一ノ一

兒玉大將傳 泰山守次著 太平洋通信社 明治四一 R 二〇〇・六四 一ノ一

春敵公詩文録 乾坤 中田敬義 小松藤編 春敵公追悼會 昭和八 二卷二冊 和裝 軼入 R 二〇〇・一四六 一ノ三

聖 鑑 清水東平編 壽岡 東海春秋社 昭和七 再版 R 二〇〇・九三 一ノ一

綜合日本史大系一二明治時代史 内外書籍株式會社 大正一五 R 二〇〇・一一 一ノ一

續伊藤博文祿録 平塚篤著 春秋社 昭和五 IR 二〇〇・四 二ノ二

全 右 全 右 R 二〇〇・一〇九 一ノ一

俗戰國策 杉山茂丸著 大日本雄辯會講談社 再版 昭和四 R 二〇〇・七四 一ノ一

谷干城遺稿 島内登志編 晴嵐社 明治四五 二卷二冊 R 二〇〇・六九 一ノ三

世界を背日本現代史 長谷川健次郎著 大阪 文藝堂 大正二四 四版 R 二〇〇・八〇 一ノ一

日本更生史 中澤三郎著 萬朝報社 昭和五 R 二〇〇・七九 一ノ一

日本精神文化大系八 藤澤親雄等編 金星堂 昭和九 Q 五〇〇・八一 一ノ一

秘書類纂 外交篇 伊藤博文編 秘書類纂刊行會 昭和九 R 二〇〇・一八六 一ノ三

全 右 全 右 IR 二〇〇・七七 一ノ三

全 右 日清事件(秘書類纂第一卷) 伊藤博文編 秘書類纂刊行會 昭和八 R 二〇〇・一五三 一ノ一

全 右 全 右 IR 二〇〇・一五 一ノ一

秘書法制關係資料 伊藤博文編 秘書類纂刊行會 三卷三冊 IR 二〇〇・一一 二ノ四

陸奥宗光と小村壽太郎(人物評傳全集 七) 人物評傳全集刊行會編 大藏堂 昭和一〇 R 二〇〇・二〇五 二ノ二

明治外交史(日本歴史 第九回) R 二〇〇・二〇五 二ノ二

田保橋潔著 昭和九(英國の極東政策と合戦) 岩波書店 博文館編 明治三八 全 右 D 二〇〇・三三 一ノ一

訂明治憲政史 工藤武重著 有斐閣 昭和九 K 四〇〇・一一 三ノ三

明治功臣録 朝比奈知泉編 明治功臣録刊行會 大正七 天地編二七版 支黄編再版 K 二〇〇・三三 一ノ四

明治天皇と立憲政治 渡邊幾次郎著 學而書院 昭和一〇 K 二〇〇・四六 一ノ一

新聞に明治の大事事件記録集成 石田文四郎編 二松堂 昭和五 三版 R 二〇〇・七七 一ノ一

明治文化叢説 尾佐竹猛著 學藝社 昭和九 R 二〇〇・三三 一ノ一

新聞明治編年史 新聞集成明治編年史編纂會編 財政經濟學會 昭和一〇 一五卷一五冊(未完) R 二〇〇・一五三 一ノ五

わが七十年を語る 林權助著 一書房 昭和一〇 R 三〇〇・三〇 二ノ二

明治十五年朝鮮事變と花房公使 武田勝藏著 昭和五 再版 D 二〇〇・八三 一ノ一

明治初年北海紀聞 北海道 千島 アイヌ 清野謙次編 明治の北海紀聞北海道 千島アイヌヲ見ヨ

*明治神宮外苑壁畫 明光會編 聖徳を仰ぎて 昭和八 二卷二冊 再版 A 六〇〇・三六 一ノ三

明治神宮奉贊會編 聖徳繪畫館壁畫集(乾) 記念繪畫館壁畫集(乾) 四四七

メイ

昭和七 二卷二冊 (明治神宮御造営の由来附) A 六〇〇一五 一ノ一
 明治・大正・今上三帝聖徳録 御聖徳書及會編 R 三〇〇一六二 一ノ一
 明治大正財政史 小林正三郎 北崎蓮著 M 二〇〇一七 一ノ一
 明治大正史三 經濟篇 朝日新聞社編 M 三〇〇一五〇 一ノ一
 *明治天皇
 聖徳を仰ぎて 明光會編 昭和八 二卷二冊 再版 A 六〇〇一六六 一ノ二
 聖徳景仰 徳富猪一郎著 明治書院 昭和九 R 三〇〇一八八 一ノ一
 明治・大正・今上三帝聖徳録 御聖徳書及會編 R 三〇〇一六二 一ノ一
 明治天皇御聖徳 土方久元・伊東祐亨著 R 三〇〇一三四 一ノ一
 明治天皇聖蹟 大阪行幸東京行幸之卷 鐘美堂 大正二 四版 R 三〇〇一三四 一ノ一
 明治天皇聖蹟 大阪行幸東京行幸之卷 明治天皇聖蹟保存會編 昭和八 再版 軼人 R 三〇〇一六〇 一ノ一
 明治天皇と立憲政治 養徳幾治郎著 明治書院 昭和八 再版 軼人 R 三〇〇一六〇 一ノ一
 明治天皇御聖徳 土方久元・伊東祐亨著 鐘美堂 大正二 四版 R 三〇〇一三四 一ノ一
 明治天皇聖蹟 大阪行幸東京行幸之卷 明治天皇聖蹟保存會編 昭和八 再版 軼人 R 三〇〇一六〇 一ノ一
 明治天皇と立憲政治 養徳幾治郎著 明治書院 昭和八 再版 軼人 R 三〇〇一六〇 一ノ一
 新聞に明治の大事事件記録集成 現れた明治の大事事件記録集成 K 二〇〇一四六 一ノ一

四四八

石田文四郎編 二松堂 昭和五 三版 R 二〇〇一七一 一ノ一
 明治文化叢説 尾佐竹孫著 學藝社 昭和九 R 二〇〇一三三 一ノ一
 新聞明治編年史 新編明治編年史編纂會編 昭和一〇 一五卷一五冊(未完) R 二〇〇一五三 (一)五
 財政經濟學會 昭和一〇 一五卷一五冊(未完) R 二〇〇一五三 (一)五
 新聞明治編年史編纂會編 新編明治編年史 財政經濟學會 昭和一〇 一五卷一五冊(未完) R 二〇〇一五三 (一)五
 明治法制史 清浦奎吉著 明治三二 再版 L 三〇〇一七 一ノ一
 名將逸話時代の武士 東海林辰三郎著 名將時代の武士ヲ見ヨ L 三〇〇一七 一ノ一
 名將回顧日露大戦秘史 海戰篇 朝日新聞社編 昭和九(未完) R 二〇〇一八七 (一)四
 名將言行録 岡谷繁實著 文成社 明治四二 三版 四卷四冊 R 二〇〇一八七 (一)四
 近名將言行録 近世名將言行録刊行會編 吉川弘文館 昭和九(未完) R 二〇〇一八七 (一)四
 近名將言行録刊行會編 近名將言行録 吉川弘文館 昭和九(未完) R 二〇〇一八七 (一)四
 日清名將文集 笠原保久編 名古屋 信文社 明治三二、三三 二卷二冊 D 二〇〇一九七 一ノ二
 明治立憲思想史に於ける英國議會制度の影響 淺井清著 巖波堂 昭和一〇 K 四〇〇一三 一ノ一

和名詩類選評釋 簡野道明著 明治書院 昭和四 四〇版 WT 二〇〇一 一ノ一
 米・メーソン著 今岡信神なからの道 富山房 昭和九 七版 Q 二〇〇一三 一ノ一
 メートル換算ハンドブック 清水隆著 敎社 昭和九 四版 H 九〇〇一七 二ノ二
 メートル協會編 實際家のメートル法意見 大阪 昭和九 A 三〇〇一九 一ノ一
 *メートル法
 實際家のメートル法意見 メートル協會編 大阪 昭和九 A 三〇〇一九 一ノ一
 メートル法の歴史と現在の問題 田中館愛橋著 岩波書店 昭和九 J 九〇〇一三三 二ノ二
 メートル法強制施行法反對意見集 「メートル法強制施行反對運動同志編 昭和八 WA 三〇〇一 一ノ一
 メートル法の歴史と現在の問題 田中館愛橋著 岩波書店 昭和九 J 九〇〇一三三 二ノ二
 明法寮編 憲法類纂 村上勘兵衛 明治七 二七卷二七冊 和裝 L 三〇〇一九 一ノ二七
 全 右 第二憲法類纂 村上勘兵衛 明治七 二七卷二七冊 和裝 L 三〇〇一九 一ノ二七
 明倫會編 軍人の政治干與問題 明倫會本部 昭和九 K 〇〇〇一 P M 一ノ一
 *メキシコ
 世界の今明日 一四 平凡社編 昭和八 P 三〇〇一九 一ノ一
 メイ……メキ

世界無比大寶庫メキシコ 瀧沢太郎著 梅キシコ公進社 昭和三 S 二四〇七 一ノ一
 注目すべきメキシコ 吉山基徳著 桑池 日學研究社 昭和三 S 二四〇七 一ノ一
 目戶繁榮著 最新電氣機械器具試驗法 修教社 昭和六 H 二〇〇一四五 一ノ一
 全 右 全 右 全 右 H 二〇〇一四五 一ノ一
 H 二〇〇一四五 一ノ一
 H 二〇〇一四五 一ノ一

モエ……モク

モの部

*モエーグエ

獨艦「モエーグエ」と「エムデン」の行動
獨・ドーナ著
臨時海軍軍事調査會譯

D 400-20 1-1

*蒙 古

ドーソン蒙古史
ドーソン著 田中幸一郎譯
三田史學會 昭和八

R 200-14 1-1

謎の國外蒙古
胡沙征人著
赤嵐閣 昭和六

P 320-2 3/3

滿蒙探検四十年
獨・アーナート、エー、フ、オン著 有富光門譯
大日本雄辯會講談社

P 320-3 1-1

蒙古寇紀
長村 馨著
元寇弘安役六百五十年記念會 文化一三(昭和六複製)和裝

D 100-19 1-1

蒙賊記
石川眞清著
圓萬軒 安政五 五卷五冊 木版和裝

D 100-33 2/10

盲目の目撃者
甲賀三郎著
新潮社 昭和六

K 900-30 5/5

*毛利元就
戰國武將の傳
樋口敬七郎著
琢磨社 昭和六

R 200-97 1-1

*木 材
我國木材需給と木材・滿洲材(經濟資料通卷第一七八)
東亞經濟調査局編
昭和七

C 800-2 1-1

*目錄—海軍大學校文庫

C 800-2 1-1

四五〇

和漢書辭書體目錄一 海軍大學校文庫編 A 100-P M 606

和漢書分類目錄一 海軍大學校文庫編 A 100-P M 606

*目錄—外國の新聞と雜誌

外國の新聞と雜誌掲載論文目錄
日本讀書協會編 A 400-18 3/2

*目錄—機關

最新工學文獻摘錄通信
最新工學普及會編 H 000-33 1/3

*目錄—航空研究所彙報

東京帝國大學航空研究所彙報總目次第一—100號
(大正一一、昭和七年) 東京帝國大學航空研究所編 A 400-33 1-1

*目錄—大連圖書館

南滿洲鐵道大連圖書館和漢圖書分類目錄
株式會社 南滿洲鐵道大連圖書館編 A 100-19 1-1

*目錄—日本讀書協會會報

日本讀書協會會報解說論文目錄(第一—三四號)
日本讀書協會編 A 400-17 2/2

*目錄—兵學校

海軍兵學校教育參考館圖錄
海軍兵學校教育參考館編 A 100-32 1-1

江田島海軍兵學校 昭和九 寫眞 和裝紙入 T 300-33 1-1
常モダン語辭典 伊藤見二著 昭和六 創造社

モダン用語辭典 實業之日本社編 昭和六 二二版 T 300-33 1-1

泉二新熊著 日本刑法論 下卷(各論) 有斐閣 昭和六 四二版 L 400-8 1-1

本宿宅命鈔述 海軍歴史鈔 博文館 明治二四 F 100-34 2/2

*元田永孚

增元田先生進講錄 德富猪一郎著 民友社 昭和九 Q 150-33 1-1

增元田先生進講錄 德富猪一郎著 民友社 昭和九 Q 150-33 1-1

物部長種著 水理學 岩波書店 昭和八 J 500-82 1-1

叔山半三郎著 佛教讀本 觀音會 大正一五 六版 Q 200-7 1-1

桃井京次著 猛虎クレマンソー 平凡社 昭和八 R 300-15 1-1

桃井津根雄譯 スタデイ、イン、スカアレツト
ドイル、コナン著ヲ見ヨ
桃井津根雄譯 昭和八 R 300-15 1-1

百百正雄著 太平洋時代と米國 羅府 羅府新報社 昭和八 P 300-14 1-1

森口繁治著 憲政の原理と其運用 改造社 昭和四 K 100-33 1-1

全 右 憲法學原理 總論第一分冊 京都 弘文堂 昭和八 L 100-6 1-1

森五六著 世界大戰史講話 軍事學指針社 昭和三 再版 MD 400-2 1-1

森下雨村著 白骨の處女(新作探偵全集八)

モタ……モリ

K 900-19 5/5

森下雨村譯 樽 タロフワ、エフ、ダブリュ著ヲ見ヨ
森下雨村譯 新潮社 昭和七

盛島角房著 外蒙を中心としたる日露支の關係に就て
貴族院定例午餐會 昭和二 P 330-30 1-1

森晋太郎譯 日露戰爭批評 タイムス軍事投資家著ヲ見ヨ
大連 大連港編纂所 森晋太郎譯 昭和二 S 200-14 1-1

全 右 全 右 全 右 S 100-P M 2/2

森大狂編 校補禪門法語集 山田孝道編ヲ見ヨ
點註禪門法語集 森大狂編ヲ見ヨ 昭和九 C 100-33 1-1

森武夫著 戰時經濟論(新經濟全集二二〇)
日本評論社 昭和九 C 100-30 4/4

全 右 戰時統制經濟論 日本評論社 C 100-30 4/4

全 右 非常時日本の國防經濟 軍人會館事業部 昭和一〇 M 300-80 3/3

全 右 米國戰時計畫經濟論 淺野書店 昭和七 C 200-3 1-1

盛田曉著 海防私論 大洋社 大正六 C 000-P M 1-1

森總之助著 物理學 普警學 大正一四 三二版 J 500-6 3/3

全 右 力學 大正一四 一一版 J 400-1 1-1

森谷公傳著 圓周率の研究 文章堂 昭和五 J 100-92 1-1

森本清吾著 近世幾何學 積善館 昭和四 再版 J 100-65 1-1

四五二

モリ……モン

- 森本治吉編 日本精神文化大系 藤澤親雄等編ヲ見ヨ
- 森山孝盛著 蟹の燒藻 昭和通知叢書 一一ヲ見ヨ
- 全 右 賤のをだ巻 全 右六ヲ見ヨ
- 森山守次著 見玉大將傳 太平洋通信社 明治四一
- 米・モルゲンソン著 石川 土耳古に於ける獨逸外交秘史 水安社 大正八
- 諸戸北郎著 最小自乘法應用測法平均法 丸善 大正二三 再版
- *門戸開放 時局國際法論 立作太郎著 日本評論社 昭和九
- 滿洲國と門戸開放問題 英修道著 日本國際協會 昭和九
- *問題集 海軍諸學校入學試験問題全集 實業資料編 昭和七
- *問題集—物理 大學物理學問題解答(昭和七八年度)×大學入試解答叢書第一編(入試) 睦友會編 昭和九
- 文部省社會教育局編 圖書館一覽 昭和八
- 全 右 日本思想叢書 社會教育會 昭和八九 再三版 一〇卷一〇冊

四五二

- 文部省編 歐米青少年運動の精神と實際 社會教育會 昭和六
- 全 右 教育に關する勅語演發四十年記念式 並記念講演會式辭講演集 (ヘラルド社 昭和六)
- 全 右 孝子德行錄 昭和五
- 全 右 參戰後の米國に關する報告 大正七
- 全 右 天然記念物調査報告植物之部 第一五輯
- 全 右 日本書紀精粹 昭和八
- 文部大臣官房文書課編 日本帝國文部省年報N四二〇—三
- 全 三—四年度 昭和二—三年度
- 全 四—五年度

ヤの部

- ヤードリ、ハーバード、オー著 大阪毎日 新譯社譯
- ブラツク、チエンバ 大阪 大阪毎日新聞社 昭和六
- 簡内 互編 東洋讀史地圖 富山房 大正元 地圖
- *野外要務 日本野外獨逸野外要務令譯解 要務令對照 明治四一(一ノミ)
- 東條英教著 兵事雜誌社
- *柳生流劍法 柳生流兵法と道統 附吾が邦劍道の古今 碧榕館編 大正一四
- *柳生流兵法 柳生流兵法と道統 附吾が邦劍道の古今ヲ見ヨ 碧榕館編 大正一四
- 柳生流兵法宣揚趣旨 碧榕館編
- 柳生流兵法と道統 附吾が邦劍道の古今ヲ見ヨ 碧榕館編
- 彌吉光長編 研究參考文獻總覽 波多野賢一編ヲ見ヨ
- 柳沼七郎著 軍人と政治 紀元書房 昭和一〇
- キ 一〇〇—五〇 一—二
- キア……ヤシ

八木秀次著 無線遠隔操縱 共立社編ヲ見ヨ

- *冶 金 八木秀次著 無線遠隔操縱 共立社編ヲ見ヨ
- 金屬と合金(岩波全書一〇) 飯高一郎著 岩波書店 昭和八
- 研究報告 海防義會編
- 合金學 後藤正治著 富山房 昭和二四
- 純高等化學講座 八 共立社編 昭和五—六
- 最新工學パンフレット四 最新工學普及會編 昭和六—八
- 鑄造作業標準 海軍艦政本部編 昭和七
- 鐵鋼學上 日本刀 菊田多利男著 日進社 昭和八
- より見たる 日本刀 日進社 昭和八
- 冶金學 濱住松二郎著 昭和六
- 内田老鶴園 昭和六
- 冶金學 濱住松二郎著 昭和六
- 内田老鶴園 昭和六
- 扼腕山人編 三編 日清戰史 中島真藏 扼腕山人編ヲ見ヨ
- 矢島海軍少將著 李舜臣傳(水交社記事 第一二卷第二號附録) 水交社 大正二
- 矢島祐利著 近世物理學史序說 鐵塔書院 昭和六
- 全 右 物理學史 共立社編ヲ見ヨ
- 矢島祐利等著 物理學史年報 學者年表 岩波書店編ヲ見ヨ
- 八代國治著 北畠顯能公 三重 飯南多氣郷友會 昭和八
- 八代國治等編 國史大辭典 吉川弘文館 明治四二 二卷二冊 R 二〇—一五五 一—二

ヤシ……ヤマ

屋代弘賢著 道成寺考 経温知叢書 七ノ見ヨ

屋代弘賢等著 鬼園合集説 経温知叢書 一ノ見ヨ

※八代六郎

海の名將 中島武著 昭和三

使將八代六郎 小笠原長生著 昭和三

近名將言行録 四 近名將言行録刊行會編 吉川弘文館 昭和九

八代六郎譯 ジョミ 兵術要論 八代六郎譯

瑞・じよみにい、あんとい、へんりい著ヲ見ヨ

全 右 露國海上武力史 英・ケラトク、ソル、ジヨルジ著ヲ見ヨ

安井源雄譯 世界戦争 獨・ヘルフェリヒ、カトル著ヲ見ヨ

安江仙弘著 革命運動を暴く ユダヤの地を踏みて 章華社 昭和六

全 右 猶太の人々 軍人會館事業部 昭和九一〇版

安岡正篤著 現代ノ世相ト軍人哲學 江田島 海軍兵學校 昭和三

全 右 士學論講(海軍大學校講究録附録) 海軍大學校 大正一二

全 右 東洋思想研究 社會教育研究所 大正一二一五

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

全 右 東洋政治哲學 支那社 昭和七

四五五

安田與四郎著 景氣不景氣論 白揚社 大正二四 四版 M 九〇〇六 一ノ一

安富正造著 近世軍縮史觀 國際聯盟協會 昭和七 C 〇〇〇六 七七

野戰砲兵射擊學校譯 微煙火藥之戰術・教育及教練ニ及ホス影響 堀・ホルト、グエンツェル著ヲ見ヨ

野叟獨語 杉 山人著 経温知叢書 四ヲ見ヨ

奴師勞之 太田 翼(南畝)著 経温知叢書 一ヲ見ヨ

八田公忠編 丁汝昌遺墨 中央新聞社 明治二八 帖 R 二〇八三 一ノ一

八田四郎次著 化學工業 新光社編ヲ見ヨ

宿利重一著 乃木希典 對胸會 昭和四 再版 R 二〇六一 一ノ一

柳川勝治等編 模佛和大辭典 Yankawa, Kazuji & others. 文鏡社 昭和七 Q 五〇〇五三 一ノ一

柳澤章三著 復興亞細亞の精神 文鏡社 昭和七 Q 五〇〇九一 一ノ一

柳澤正樹著 皇道 小林文七 昭和九 四版 Q 五〇〇九一 一ノ一

柳亭種彦著 用拾箱 経温知叢書 二ヲ見ヨ

矢野 剛著 運河論 巖波堂 昭和一〇 N 二〇〇三〇 一ノ一

矢野恒太編 日本國勢圖會 日本評論社 昭和六年度 N 四〇〇三七 一ノ一

全 八年度 昭和六年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

全 一〇年度

※山岡鐵舟

鐵舟言行録 安部正人編 光臨館 明治四一 再版 R 二〇〇一九〇 一ノ一

近名將言行録 一 近名將言行録刊行會編 吉川弘文館 昭和九 R 二〇〇一八七 一ノ一

無刀流 山岡鐵舟先生劍道書 山岡鐵舟著 寺本武治 昭和七 Q 四〇〇一PM 三五ノ三五

山岡望編 わが有機化學 内田老鶴園 昭和一〇(七卷ノミ) J 六〇〇一七 (一)ノ一

山鹿語類 山鹿素行全集刊行會編 國書刊行會 大正一〇一 四卷四冊 Q 四〇〇三八 二ノ八

山鹿素行著 士談 警報社 大正二 Q 四〇〇四七 二ノ二

全 右 士道 廣文堂 明治四四 Q 四〇〇五三 三ノ三

全 右 中朝事實 帝國教育會、帝國報徳會 大正五九 四二七版 R 二〇〇六八 三ノ三

全 右 中朝事實 帝國教育會、帝國報徳會 大正五九 四二七版 R 二〇〇六八 三ノ三

全 右 中朝事實 帝國教育會、帝國報徳會 大正五九 四二七版 R 二〇〇六八 三ノ三

全 右 中朝事實 帝國教育會、帝國報徳會 大正五九 四二七版 R 二〇〇六八 三ノ三

全 右 中朝事實 帝國教育會、帝國報徳會 大正五九 四二七版 R 二〇〇六八 三ノ三

全 右 中朝事實 帝國教育會、帝國報徳會 大正五九 四二七版 R 二〇〇六八 三ノ三

全 右 中朝事實 帝國教育會、帝國報徳會 大正五九 四二七版 R 二〇〇六八 三ノ三

全 右 中朝事實 帝國教育會、帝國報徳會 大正五九 四二七版 R 二〇〇六八 三ノ三

全 右 中朝事實 帝國教育會、帝國報徳會 大正五九 四二七版 R 二〇〇六八 三ノ三

全 右 中朝事實 帝國教育會、帝國報徳會 大正五九 四二七版 R 二〇〇六八 三ノ三

全 右 中朝事實 帝國教育會、帝國報徳會 大正五九 四二七版 R 二〇〇六八 三ノ三

全 右 中朝事實 帝國教育會、帝國報徳會 大正五九 四二七版 R 二〇〇六八 三ノ三

※山鹿素行

國史と日本精神の顯現 清原貞雄著 藤井書店 昭和九 Q 五〇〇六八 五ノ五

士 談 山鹿素行著 警報社 大正二 Q 四〇〇四七 一ノ一

滿居童問 山鹿素行述・山鹿旗之進編 博文館 大正二 Q 四〇〇四八 一ノ一

中朝事實 山鹿素行著 帝國教育會、帝國報徳會 大正五九 四二七版 R 二〇〇六八 二ノ二

武教全書 山鹿素行著 安政六 二卷二冊 寫本(窪田清音相傳) 和裝 B 二〇〇六二 一ノ三

武士道集 春陽堂編 昭和九 二卷二冊(上卷ノミ在リ) Q 五〇〇五七 (二)ノ二

本朝武藝小傳 日高繁高著 英木多左衛門 正徳四 一〇卷八冊 和裝木版(第一卷一六一―九頁落丁アリ) R 二〇〇一九七 一ノ八

全 右 武教全書 安政六 二卷二冊 寫本(窪田清音相傳) 和裝 B 二〇〇六二 一ノ三

全 右 武將言行録 東京國文社 大正二 R 二〇〇六八 一ノ一

全 右 山鹿素行文集 有朋堂 大正七 昭和三 Q 四〇〇六八 三ノ三

山鹿素行述 山鹿旗之進編 滿居童問 博文館 大正二 Q 四〇〇四八 一ノ一

山鹿素行著 高須芳 中朝事實講話 平凡社 昭和九 R 二〇〇三〇 一ノ一

全 右 武教全書 安政六 二卷二冊 寫本(窪田清音相傳) 和裝 B 二〇〇六二 一ノ三

全 右 武將言行録 東京國文社 大正二 R 二〇〇六八 一ノ一

全 右 山鹿素行文集 有朋堂 大正七 昭和三 Q 四〇〇六八 三ノ三

山鹿素行述 山鹿旗之進編 滿居童問 博文館 大正二 Q 四〇〇四八 一ノ一

山鹿素行著 高須芳 中朝事實講話 平凡社 昭和九 R 二〇〇三〇 一ノ一

全 右 武教全書 安政六 二卷二冊 寫本(窪田清音相傳) 和裝 B 二〇〇六二 一ノ三

全 右 武將言行録 東京國文社 大正二 R 二〇〇六八 一ノ一

全 右 山鹿素行文集 有朋堂 大正七 昭和三 Q 四〇〇六八 三ノ三

ヤマ

- 山鹿語類 山鹿素行全集刊行會編 大正二 四卷四冊 Q 四〇〇二六 二ノ八
- 山鹿素行全集 山鹿素行全集刊行會編 大正二 四卷四冊 Q 四〇〇二六 二ノ八
- 山鹿素行全集 帝國教育學會編 大正五・六 四二八版 Q 四〇〇三四 五ノ五
- 山鹿兵學全集 兵法史義・兵法或問・戰律武備・械制・陣原秘訣 堀康郎編 山鹿素行全集刊行會編 大正七 再版 B 三〇〇六三 一ノ一
- 全 右 兵法史義・兵法或問 全 大正五 B 三〇〇三九 二ノ二
- 山鹿素行先生精神訓 松浦伯爵家文庫榮慶堂編 大江書房 大正四 Q 四〇〇三三 一ノ一
- 山鹿素行文集 山鹿素行著 有朋堂 大正七 昭和三 Q 四〇〇五八 三ノ三
- 山鹿素行の教育思想 加藤仁平著 日黒書院 昭和九 R 三〇〇二六 一ノ一
- 山鹿素行全集 山鹿素行全集刊行會編 帝國教育學會 大正五・六 四・一四・二七版 Q 四〇〇三四 三ノ三
- 山鹿素行全集刊行會編 山鹿語類 國書刊行會編 大正一〇 一 四卷四冊 Q 四〇〇三六 二ノ八
- 全 右 山鹿素行全集 帝國教育學會編 大正五・六 五卷五冊 Q 四〇〇三四 五ノ五
- 全 右 全 大正五・六 五卷五冊 B 三〇〇一五 二ノ〇
- 山鹿素行先生精神訓 松浦伯爵家文庫榮慶堂編 大江書房 大正四 Q 四〇〇三三 一ノ一
- 山鹿素行の教育思想 加藤仁平著 日黒書院 昭和九 R 三〇〇二六 一ノ一
- 山鹿素行文集 山鹿素行著 有朋堂 大正七 昭和三 Q 四〇〇五八 三ノ三

四五六

- 山鹿兵學全集 山鹿素行全集刊行會編 大正五・六 五卷五冊 B 三〇〇一五 二ノ〇
- 全 右 武備 山鹿素行全集刊行會編 大正五 B 三〇〇四五 一ノ一
- 全 右 兵法史義・兵法或問 堀康郎編 山鹿素行全集刊行會編 大正五 B 三〇〇三九 二ノ二
- 全 右 武備・械制・陣原秘訣 堀康郎編 山鹿素行全集刊行會編 大正七 再版 B 三〇〇六三 一ノ一
- 公爵山縣有朋傳 德富孫一郎編 山縣有朋公紀念事業會 昭和八 三卷三冊 R 二〇〇七 一ノ三
- 春政公と含雪公 小松 毅著 學而書院 昭和九 R 三〇〇一九 一ノ一
- 近名將言行錄四 近名將言行錄刊行會編 吉川弘文館 昭和九 R 三〇〇一八 一ノ一
- 山形甚吉著 デイゼルエンジン 大坂工業評論社 昭和九 H 三〇〇一 一ノ一
- 山縣武夫著 佛文海軍實用文例 水交社 大正四七 T 三〇〇三 二ノ二
- 山縣昌夫著 船型試驗法 共立社 昭和八 H 五〇〇四 一ノ一
- 山鹿旗之進編 調居童問 山鹿素行述 山鹿旗之進編ヲ見ヨ 昭和八 MJ 〇〇一 一ノ一
- 山川敬夫編 科外科學と思想 松葉堂 昭和六 再版 R 三〇〇二九 一ノ一
- 山川智應著 日蓮聖人研究 新潮社 昭和四(卷一ノミ) R 三〇〇二九 一ノ一
- 山川端夫著 日支時局と國際聯盟 洋洋會 昭和一〇 L 一〇〇 P M 六〇ノ六 〇

全 右 倫敦海軍軍縮會議の成果

- 國際聯盟協會 昭和七 P 二〇〇六八 五ノ五
- 國聯聯盟協會 昭和五 P 三〇〇二二 一ノ一
- 山口勝一著 探偵現代捕物帖 大阪 盛文館 昭和六 K 九〇〇三三 五ノ五
- 山口縣教育會編 吉田松陰全集 岩波書店 昭和九・一〇(卷一〇冊(未完)) R 二〇〇一九三 (一ノ八)
- 山口 剛著 支那思想篇 神田總編輯 世界大思想全集 五三ヲ見ヨ
- 山口貞孝譯 アメリカ繁榮史論 パリカー著 山口貞孝譯ヲ見ヨ 世界興亡史論 一九 M 二〇〇六三 一ノ一
- 山口正太郎著 經濟學說史研究 岩波書店 大正一三 M 二〇〇六三 一ノ一
- 山口 昇著 應用力學ポケット、ブック 鐵道時報局 昭和五 J 四〇〇一六 一ノ一
- 全 右 材料強弱並に土壓論 岩波書店編ヲ見ヨ
- *山崎開齋 開齋先生と日本精神 平泉 澄著 至文堂 昭和七 Q 五〇〇七四 一ノ一
- 山崎榮作著 高等代數學通論 内田老鶴園 昭和五 J 一〇〇五〇 一ノ一
- 山事 崎著 加奈陀同胞發展秘録 曉香社 大陸日報社 昭和六 S 三〇〇七 一ノ一
- 山崎又次郎著 憲法學 丸善 昭和八 L 一〇〇四一 三ノ三
- 全 右 憲法總論 丸善 昭和四 L 一〇〇五六 一ノ一

全 右 天皇機關説の憲法學的批判

- 洋洋會 昭和一〇 L 一〇〇 P M 六〇ノ六 〇
- *山下源太郎 海の名將 中島武著 日東書院 昭和九 R 二〇〇九一 一ノ一
- 山下義雄譯 滿洲に於ける露國の利權外交 ロマンフ、ベア著ヲ見ヨ 山下義雄譯 R 二〇〇九一 一ノ一
- 山田幸五郎著 幾何光學 共立社編ヲ見ヨ 全 右 光學機械論 全 右
- 全 右 熱輻射・ルミネセンス 岩波書店編ヲ見ヨ
- 全 右 波動光學 岩波書店編ヲ見ヨ
- 全 右 物質の光學的性質 岩波書店編ヲ見ヨ
- 全 右 物理光學 共立社編ヲ見ヨ
- 山田孝道・森 大狂編 校註禪門法語集 光臨館 大正一〇 三卷三冊 Q 三〇〇八三 一ノ三
- 山田孝道編 校註禪門法語集 正編 光臨館 明治四三 六版 Q 三〇〇八一 一ノ一
- 山田三良著 國際私法 有斐閣 昭和七九 三卷三冊 L 七〇〇六三 一ノ三
- 山田準(濟齋)著 現代陽明學講話 榮華社 昭和九六版 Q 一五〇三七 一ノ一
- 山田正三著 本民事訴訟法論 京都 弘文堂 昭和八(卷一ノミ) L 五〇〇一 一ノ一

四五七

ヤマ……ヤモ

山田次郎吉著 劍道集義	水心社 昭和三四版	B 000-三	一〇一
山田光雄著 結晶物理学	共立社編ヲ見ヨ		
全 右 ベクトルトテンソル (物理学叢書)	内田老鶴園 昭和三四版	J 500-四	一〇一
山田光雄譯 ローレンツ微分積分學	内田老鶴園 大正一四三版	J 100-六	一〇一
山田安榮編 伏敵編	吉川半七 明治二五二版 六卷二冊(附録共)	D 100-三〇	一〇二
山田陽清著 最小自乗法	大倉書店 大正九再版	J 100-七	一〇一
山田良之助著 材料試験法	内田老鶴園 昭和八	H 600-三三	一〇一
山田嘉久著 蒸汽機關 (岩波全書 五六)	岩波書店 昭和八	H 100-一四	一〇二
山田陸穂著 應用帥兵術	軍需商會出版部 明治四〇	B 300-二	一〇一
山田靈林著 禪學讀本 第一書房	昭和九	Q 300-七五	一〇一
やまとこゝろと獨逸精神	鹿子木貞信著 民友社 昭和六	Q 500-四三	一〇五
山中謙二著 列國史獨逸史	三省堂 昭和七	R 100-三七	一〇一
山中倡庵乎哉著 武經開宗	京都 風月莊左衛門 寛文元 一三卷七冊 和裝 木版	B 300-七〇	一〇七
山中峯太郎著 傳記將軍秋山好古	新潮社 昭和九	R 200-八九	一〇一
全 右 敵中横斷三百里	大日本雄辯會講談社 昭和六	T 100-三六	一〇一
山名壽三著 航空法論	有斐閣 昭和六 三卷三冊	L 700-二	一〇三

四五八

全 右 國際公法要論	日本大學出版部 昭和四再版	L 700-四四	一〇一
全 右 國際法論	有斐閣 昭和九	L 700-五三	一〇一
山根倬三著 支那歴代年表	中村久四郎著ヲ見ヨ 山根倬三著ヲ見ヨ		
山本研一著 石油及天然ガス	共立社 昭和一〇	H 400-一五	一〇一
*山本權兵衛 海の名將	中島武著 日東書院 昭和九	R 200-九一	一〇一
山本裕徳著 火薬・花火及マツチ	共立社 昭和一〇	J 600-二六	一〇一
山本直文著 標音佛和辭典	See Yamamoto, Naokuni, de Dictionaire de poche Francais-Japonais.		
山脇重顯著 八陣圖説	京都 出雲寺 二卷二冊 和裝 木版	B 200-八三	一〇二
矢持輝治著 管理者としての職長教育	マネジメント社 昭和四	H 700-P M	一〇一
全 右 求人戦術	マネジメント社 昭和五	H 700-四	一〇一
全 右 工員の導き方	マネジメント社 昭和六 五版	H 700-P M	一〇二
全 右 産業合理化の諸現象	マネジメント社 昭和五	N 100-一七	一〇一
全 右 職長の責務と其教育 (マネジメント研究資料第一〇輯)	マネジメント社調査部 昭和三	H 700-P M	一〇一
全 右 全 右 全 右		H 700-三六	一〇一

ヤモ……ヤン

全 右 生産管理	マネジメント社 昭和四	H 700-三三	一〇一
全 右 生産原價と職長	マネジメント社 昭和六	H 700-三七	一〇一
全 右 人の使ひ方	マネジメント社 昭和六	H 700-三八	一〇一
全 右 フォードの工場経営原則	マネジメント社 昭和五	H 700-三二	一〇一
全 右 フォードの事業哲學	マネジメント社 昭和四	H 700-三五	一〇一
全 右 米國産業繁榮の秘訣	マネジメント社 昭和三 再版	N 100-一八	一〇一
全 右 マネジャーの緊急問題	マネジメント社 昭和七	H 700-五七	一〇一
矢持輝治編 講義周經營管理 昭和九年	マネジメント社 昭和九	H 700-五六	一〇一
關・揚可烏聞浦爾孤著 海上備要方	桂川 國瑞譯 文化二二 二卷二冊 和裝 木版	U 200-六	一〇二
英・ヤング、ヒルトン著 英國會計制度	相浦 次郎譯 横須賀 相浦次郎 昭和九	M 100-四	一〇一

四五九

ユア……ユウ

ユの部

湯浅亀一・一色義寛著 水力機	H 000 二六	一ノ二
唯一神道名法要集 工業教育會 昭和四 四版 國民精神文化研究所編 昭和一〇 二卷二冊 秩入 高真版	Q 200 一七	一ノ三
*唯物史觀 改造社編 昭和七	M 200 三三	一ノ二
經濟學全集 四八(唯物史觀) 岩波書店 昭和五	Q 100 九九	一ノ二
唯物史觀と現代の意識 三木清著 岩波書店 昭和五	WN 300 三三	一ノ二
唯物辯證法讀本 大森義太郎著 中央公論社 昭和八 八五版		一ノ二
*唯物論 第二世界大思想全集 二三、二四 期二 見ヨ		一ノ二
唯物論史 ランゲ、フリードリヒ、アルバート著 川合貞一譯 丸善 昭和三四 三卷三冊(上中ノミ)	Q 100 八五	一ノ六
唯物論史 ランゲ著 第二世界大思想全集 二三、二四 見ヨ		一ノ六
唯物論史 ランゲ、フリードリヒ、アルバート著 川合貞一譯 丸善 昭和三四 三卷三冊(上、中ノミ)	Q 100 八五	一ノ六
有閑法學 田中宗愛著 日本評論社 昭和九	L 900 七	一ノ一

全 右 田中宗愛著 裳華房 昭和八	J 600 101	一ノ一
有機化合物分析法(岩波全書 二四) 有馬純三著 岩波書店 昭和九	J 600 二二	一ノ二
有機製造工業化學 田中芳雄・喜多源逸著 丸善 昭和一〇 二卷二冊(下卷ノミ)	J 600 二七	一ノ二
桐野利秋愛國の至情 川崎久敏編 朝日書房 昭和九	R 200 九〇	一ノ二
雄山閣編 大楠公六百年記念號 (歴史公論 第四卷第五號) 昭和一〇	R 200 P M 101 10	一ノ二
全 右 日本海軍史(歴史公論 第三卷第七號) 昭和九	F 100 三五	一ノ二
全 右 日本刀劍の研究 昭和八 (二三輯ノミ)	Q 400 P M	一ノ二
全 右 日本陸軍史 昭和一〇	F 100 三〇	一ノ二
全 右 文武抗爭史 昭和八	K 900 三〇	一ノ二
全 右 歴史公論 昭和八	R 200 一五九	一ノ二
有 終 有終會編 昭和九年度(第三卷)	A 400 二	一ノ二
昭和二年度(一五八一・一六九號)		一ノ二
全 五年度(一九四二・〇五號)		一ノ二
全 六年度(二〇六一・二一七號)		一ノ二
全 七年度(二一八一・二二九號)		一ノ二

ユウ

四六〇

要有機化學 龜高徳平、櫻木竹治著 丸善 昭和六	J 600 七七	六ノ六
有機化學 小竹無二雄著 共立社 昭和七	J 600 八八	一ノ一
*有機化學 岩波源作編 培風館 昭和八 改版	J 600 一九	一ノ一
有機化學 岩波源作編 培風館 昭和八 改版	J 600 一三六	一ノ一
火藥・花火及マツチ 山本祐徳著 共立社 昭和一〇	J 600 八六	一ノ四
近高等有機化學講座 二一五 共立社編 昭和五 一六	J 600 九九	一ノ二
高等有機化學 江見節男著 裳華房 昭和八	J 600 八九	一ノ一
纖維素塗料 西澤勇志智著 内田老鶴園 昭和七	J 600 七七	六ノ六
要有機化學 龜高徳平、櫻木竹治著 丸善 昭和六	J 600 八八	一ノ一
有機化學 小竹無二雄著 共立社 昭和七	J 600 一三	一ノ一
有機化學實驗法 石川清一著 培風館 昭和一〇	J 600 一三	一ノ一
全 右 田中宗愛著 裳華房 昭和八	J 600 一〇三	一ノ一
有機化合物分析法(岩波全書 二四) 有馬純三著 岩波書店 昭和九	J 600 二二	一ノ二
有機製造工業化學 田中芳雄・喜多源逸著 丸善 昭和一〇 二卷二冊(下卷ノミ)	J 600 二七	一ノ二
わが有機化學 山岡望編 内田老鶴園 昭和一〇(上卷ノミ)	J 600 二七	一ノ二
有機化學實驗法 石川清一著 培風館 昭和一〇	J 600 一三	一ノ二

全 八年度(二三〇・二四一號)		一ノ二
全 九年度(二四八・二五三號)		一ノ二
有終會編 海軍逸話集 昭和五(第二輯ノミ)	R 200 五二	三ノ三
全 右 海軍及海軍要覽 昭和二年度	MA 510 一	一ノ一
全 四年度		一ノ一
全 六年度		一ノ一
全 右 海軍要覽 昭和八年度	A 510 一	一ノ二
全 右 ブラッセイ海軍及海軍年鑑 一九三三	MA 520 一六	二ノ二
全 右 ブラッセイ海軍年鑑 一九二八	MA 520 一六	二ノ二
全 右 全 右 全 右 全 右 全 右 全 右 全 右 全 右 全 右	A 510 六 MA 510 二 MA 510 三 MA 510 四 MA 510 五 MA 510 五	一ノ一 二ノ二 二ノ二 二ノ二 二ノ二 二ノ二
全 右 米國海軍ノ真相 昭和七	F 300 一	一ノ一〇
*有色人問題 世界は何處へ行く 獨・シユベングラー、オスワルド著 日本外事協會譯 昭和九	P 200 一七	一ノ一

四六一

ユウ……ユン

優勢軍ニ對スル寡弱軍ノ戰術 研究會編 大正二 B 三〇〇四〇 一ノ二
 裕登著 牛馬問 新井白蟻(祐登)著ヲ見ヨ
 誘導電動機解説 磯野達一郎著 昭和一〇 H 二〇〇七六 一ノ三
 有朋堂編 中江藤樹文集(有朋堂文庫) 有朋堂 大正三 R 三〇〇一七〇 一ノ一
 遊樂仙境 井上延太郎編 明治三八(昭和三) 三三四卷(一一〇甲乙) 一一一五甲 一一一五乙
 一一八甲 一一八甲 一一三三卷乙 A 三〇〇三六 一ノ三三
 *油 脂
 油脂及其製品 中村三男著 昭和一〇 J 六〇〇一三三 一ノ一
 油脂化學及油脂各論 上野誠一著 丸善 昭和八 J 五〇〇九六 一ノ一
 油脂及其製品 中村三男著 昭和一〇 J 六〇〇一三三 一ノ一
 油脂化學及び油脂各論 上野誠一著 丸善 昭和八 J 五〇〇九六 一ノ一
 猶太禍問題の検討 滿川龜太郎著 中央教化團體聯合會 昭和七 P 九〇〇二八 一ノ一
 *猶太人
 革命運動を暴くユダヤの地を踏みて 安江仙弘著 章華社 昭和六 P 九〇〇三七 三ノ三
 世界大戰未來記 四王天延孝著 名古屋 建國會東海聯合會 昭和六 三版 P 九〇〇PM 一ノ一
 猶太禍問題の検討 滿川龜太郎著 中央教化團體聯合會 昭和七 P 九〇〇二八 一ノ一

四六一

猶太の人々 安江仙弘著 軍人會館事業部 昭和九 一〇版 P 九〇〇三三 一ノ一
 猶太の人々 安江仙弘著 軍人會館事業部 昭和九 一〇版 P 九〇〇三三 一ノ一
 夢野久作著 暗黒公使 新潮社 昭和八 K 九二〇三六 四ノ四
 ユング著 生命の發展 神田豐雄編 世界大思想全集 四四ヲ見ヨ

エの部

*用語集—化學
 標準用語集 化學用語ノ部 資源局編 工政會 昭和七 J 六〇〇PM 二〇ノ〇
 要塞戰 獨・ゲルグイエン著 教育總監部譯 倍行社 ● B 三〇〇九〇 一ノ一
 *要塞戰
 要塞戰 獨・ゲルグイエン著 教育總監部譯 倍行社 ● B 三〇〇九〇 一ノ一
 要塞砲兵射擊教範 ● E 四〇〇一一 一ノ一
 要塞砲兵射擊教範 獨國攻守城砲兵沿革史 獨・ミュレル、ハ、フォン著ヲ見ヨ
 要塞砲兵射擊教範 卷之六附錄 和裝 E 四〇〇PM 一ノ一
 要塞砲兵射擊教範 ● E 四〇〇一一 一ノ一
 *幼児教育
 日教育的心理學 橋崎淺太郎著 藤井書店 昭和八 Q 三〇〇五九 一ノ一
 用字便覽 簡野道明著 明治書院 昭和四 T 三〇〇三〇 二ノ二
 增補洋人日本探檢年表 橋内會次郎編 岩波書店 昭和四 S 三〇〇三〇 一ノ一
 全 右 全 右 WS 三〇〇一 一ノ一
 揚水機 内丸殿一郎著 丸善 昭和六 H 八〇〇一 一ノ一
 *揚水機

エウ……エニ

揚水機 内丸殿一郎著 丸善 昭和六 H 八〇〇一 一ノ一
 用捨箱 柳亭種彦著 最新工學普及會編 最新工學普及會編 最新工學普及會編 最新工學普及會編
 鋸接の新研究 最新工學普及會編 最新工學普及會編 最新工學普及會編 最新工學普及會編
 妖魔の呪 佛・ルブラン、モリス著 保藤龍緒譯 ヲ見ヨ
 現代陽明學講話 山田準(濟齋)著 章華社 昭和九 六版 Q 一五〇三七 一ノ一
 陽明學派(大日本文庫 備教篇) 春陽堂編 昭和一〇 三卷三冊(上、中卷ノミ) Q 一五〇四〇 (一ノ二)
 歐羅巴戰記 參謀本部編纂譯 參謀本部 明治二三 七卷七冊(索引一冊附) D 九〇〇三七 一ノ八
 ヨーロッパ文明史 佛・ギッソー、フランソワ・ピエル、ギヨーム著 松本芳夫譯 ヲ見ヨ
 予か觀たる日露戰爭 佐藤清勝著 軍事普及會 昭和六 D 三〇〇六三 五ノ五
 翼の理論(航空工學講座) 和田小六著 工政會出版部 昭和八 再版 J 四〇〇三五 五ノ五
 横井忠直編 關原戰記略 竹内正策編ヲ見ヨ
 横井彦三郎著 帝國憲法を護れ 名古屋 天仰塾 昭和一〇 L 一〇〇PM 一ノ一
 *横川省三
 真人横川省三傳

全 右 續冬彦集 岩波書店 昭和八 A 三〇一三七 一ノ一
 全 右 冬彦集 岩波書店 昭和八 A 三〇一三六 一ノ一
 全 右 藪柑子集 全 右 A 三〇一三五 一ノ一
 *吉村冬彦
 悉發血 吉村冬彦著 岩波書店 昭和八 A 三〇一三四 一ノ一
 續冬彦集 全 右 A 三〇一三七 一ノ一
 冬彦集 全 右 A 三〇一三六 一ノ一
 藪柑子集 全 右 A 三〇一三五 一ノ一
 吉村萬治著 燃料の知識 誠文堂 昭和六 H 四〇〇三三 一ノ一
 吉山基徳著 注目すべきメキシコ 桑港 日學研究社 昭和三 S 三三〇二二 一ノ一
 米田庄太郎著 輓近社會思想の研究 中巻別冊 米田 I W W の研究 京都 弘文堂 大正九 P 三三〇一四二 一ノ一
 米田麟吉等編 實用數學便覽 培風館 昭和八 J 一〇〇八二 三ノ三
 依仁親王 東休見宮家編 昭和二 HR 二〇〇二二 一ノ一

ラの部

*ラーメン強度計算
 連續桁及ラーメンの強度計算式 地上地下用 高橋守一著 常盤書房 昭和六 H 四〇〇一三〇 一ノ一
 連續桁及ラーメンの強度計算式並圖表 高橋守一著 常盤書房 昭和六 H 四〇〇一三〇 一ノ一
 *賴山陽
 賴山陽集 附山縣大貳・武内式部(大日本思想全集 第一五卷) 大日本思想全集刊行會編 先進社 昭和六 R 二〇〇一〇七 三ノ三
 賴山陽集 附山縣大貳・武内式部(大日本思想全集 第一五卷) 大日本思想全集刊行會編 先進社 昭和六 R 二〇〇一〇七 三ノ三
 *ライヒマン報告
 ライヒマン報告書 ライヒマン、エル著 國際聯盟事務局東京支局譯 日本國際協會 昭和九 R 二〇〇八六 一ノ一
 ライヒマン報告書 ライヒマン、エル著 國際聯盟事務局東京支局譯 日本國際協會 昭和九 R 二〇〇八六 一ノ一
 ライヒマン、エル著 國際聯盟事務局東京支局譯 日本國際協會 昭和九 R 二〇〇八六 一ノ一
 *ラサ島
 ラア……ラフ

*ラヂオ

ラサ島眞景 ラサ島燐礦株式會社編 大正八 A 六〇〇一四 一ノ一
 ラサ島眞景 ラサ島燐礦株式會社編 大正八 A 六〇〇一四 一ノ一
 ラサ島燐礦株式會社編 ラサ島眞景 大正八 A 六〇〇一四 一ノ一
 趣味の無線電話 苦米地 貢著 誠文堂 大正一三 E 七〇〇一七 一ノ一
 無線工學講座 共立社編 昭和八・九 八卷八冊 H 二〇〇一六〇 一ノ八
 誰にもラヂオの製作と原理 原田三夫著 誠文堂 昭和六 E 七〇〇一三 一ノ一
 誰にもラヂオの製作と原理 原田三夫著 誠文堂 昭和六 E 七〇〇一三 一ノ一
 誰にもラヂオの製作と原理 原田三夫著 誠文堂 昭和六 E 七〇〇一三 一ノ一
 ラツチエル海洋論 獨・ラツチエル、フリードリヒ著 市川誠一譯 古今書院 昭和五 C 九〇〇一八 一ノ一
 獨・ラツチエル、フリードリヒ著 市川誠一譯 古今書院 昭和五 C 九〇〇一八 一ノ一
 *羅旬語
 前田越嶺編 羅旬語彙 尙文堂 大正一四 T 三三〇一三七 一ノ一
 羅旬語彙 前田越嶺編 羅旬語彙(洋書抜)ヲ見ヨ 羅府日本領事館編 南加概観 羅府 P 三三〇一PM 一ノ一
 ラブソン・スミス著 印度史觀 興亡史論刊行會編 興亡史論三ヲ見ヨ

ラフ……ラン

- 全 右 全 右 全 右 世界興亡史論刊行會編ヲ見ヨ
- ラブラアス蓋然性の哲學的考察 伊藤徳之助著 昭和六 岩波書店 昭和六 Q 100 八〇 一ノ一
- 米・ラムリー著 大江 專一譯 世界列強のプロバガンダ戦 實業之日本社 昭和九 三版 K 91 〇一三 一三ノ一三
- 米・ラングズドルフ著 松本 正則譯 ドルフ直流機 コロナ社 昭和九一〇 二卷二冊 H 200 一六三 一ノ二
- ランケ著 村川 堅固譯 世界史論進講録 興亡史論刊行會編ヲ見ヨ
- 全 右 全 右 全 右 世界興亡史論刊行會編ヲ見ヨ
- ランゲ、フリードリヒ、アルバート著 貞川 合譯 唯物論史 丸新 昭和三四 三卷三冊 (上、中、下) Q 100 八五 (一)ノ六
- 獨・ランケ、レオボルド、フォン著 阿部 秀助譯 歐洲近世史 泰西歴史叢書 卷五ヲ見ヨ

りの部

- りーまん積分論 (實函數論 第三輯) 田島正一著 長門屋書房 昭和六 J 100 一六四 一ノ一
- *琉球事件 日支外交六十年史 王芸生著 長野 勲・波多野 純一譯 建設社 昭和八 (二)卷(〇冊)(卷一、二ノミ) P 100 一三五 (一)ノ二
- *龍 樹 龍樹の中論及其哲學 (佛敎哲學叢書) 佐々木月樵著 甲子社 大正一五 Q 330 一七三 一ノ一
- 龍樹の中論及其哲學 (佛敎哲學叢書) 佐々木月樵著 甲子社 大正一五 Q 330 一七三 一ノ一
- 流體力學 佐々木達治郎著 高等物理學講座 五ヲ見ヨ 田丸京郎著 高等物理學講座 七ヲ見ヨ
- 全 右 田丸京郎著 高等物理學講座 七ヲ見ヨ
- *流體力學 近畿高等物理講座 五 共立社編 昭和四一五 J 500 一二五 一ノ一
- 流體力學と翼竝に水力機の理論 池田芳郎・加藤誠郎著 岩波書店編 昭和四一六 J 500 一三二 一ノ一
- 岩波物理講座 七 岩波書店編 昭和四一六 J 500 一四〇 三ノ三
- リイ……リキ

流體力學と翼竝に水力機の理論

- 龍門夜話 韓國叢書 喜著 京都 貝葉書院 天保一一 二卷二冊 和裝 Q 330 一五六 一ノ一
- 理化學研究所彙報 理化學研究所編 昭和五年度 (第九輯) A 430 一六 一ノ一
- 全 六年度 (第一〇輯) 一ノ一
- 全 七年度 (第一一輯) 一ノ一
- 全 八年度 (第一二輯) 一ノ一
- 理化學辭典 石原 純等編 岩波書店 昭和一〇 J 000 一三 二ノ二
- 利學正宗 英・便撤談、日耳蘭著 陸奥宗光譯 稻田佐兵衛 明治一六・一七 二卷二冊 L 000 一六 一ノ二
- 理科年表 東京天文臺編 一九三二年度 (第八冊) J 000 一 二ノ二
- 一九三三年度 (第九冊) 二ノ二
- 一九三四年度 (第一〇冊) 二ノ二
- 一九三五年度 (第一一冊) 二ノ二
- 力 學 愛知敏一著 裳華房 大正六 J 400 一〇 四ノ四
- 全 右 森 總之助著 丸善 大正一四 一一版 J 400 一三 一ノ一
- 一般力學 ブランク著 裳華房 昭和三一六 J 400 一五 三ノ三

リキ

應用彈性學 野口尚一著 山海堂出版部 昭和九
 應用力學演習 濱田 檢等著 丸善 昭和一〇
 應用力學ポケット、ブック 山口 昇著 鐵道時報局 昭和五
 架構力學 小野 薫著 裳華房 昭和五
 アル 機械工学大講座 第二、三卷 アルス編 昭和五―七
 高級桁梁論 鷹部屋編著 岩波書店 昭和七
 高等力學 平塚忠之助著 裳華房 昭和五
 材料力學 小野 薫著 裳華房 昭和五
 質點の力學 玉城嘉十郎著 昭和三
 彈性體及流體の力學 玉城嘉十郎著 昭和三
 物理學問題集 力學 友近 晋編 昭和三
 物理講座 六 岩波書店編 昭和三
 變形する物體の力學 獨・アランク著 寺澤寛一・野田哲夫譯 裳華房 大正一五・昭和九
 力學 愛知敬一著 裳華房 大正八
 全 右 森 總之助著 丸善 大正一四 一―版
 力學演習 若菜光雄著 文明社 昭和七 二卷二冊

力學通論 寺澤寛一著 裳華房 昭和四
 力學の教科書 田丸卓郎著 日本ローマ字社 大正一四
 力學演習 若菜光雄著 文明社 昭和七 二卷二冊
 力學對話 ガリレイ著 世界大思想全集 四四 見ヨ
 力學通論 寺澤寛一著 裳華房 昭和四
 力學の教科書 田丸卓郎著 日本ローマ字社 大正一四
 佛・リギョール著 前田 祕密結社 高原書店 昭和九
 陸海軍今昔物語 安藤徳器著 言海書房 昭和一〇
 陸海軍人に賜はりたる勅諭下賜事情 竹内正虎著 軍事指針社 昭和六
 陸海軍大臣文官論 肥田理吉著 自由評論社 大正一一
 陸海軍勅諭文註釋 岡本隆興著 裳華房 明治一六 和裝
 *陸 軍 學校教練必携 軍事講話之部 陸軍省徵集課編 帝國在郷軍人會本部 昭和九 二卷二冊 三三、九版 C 000―五八 二ノ四
 *陸 軍―支那 一九三六年の爲に 平田哲策著 改造社 昭和九 F 800―一 二ノ二
 支那の軍情 多賀宗之著 兵林館 昭和六 P 200―八四 二ノ二
 *陸 軍―獨國 全 八年度(第三卷) 全 九年度(第四卷) MF 400―一 一ノ五

*陸

獨逸步兵操典 陸軍歩兵學校研究部譯 偕行社 大正一三 五卷五冊 MF 400―一 一ノ五
 日本野外 獨逸野外要務令譯解 東條英教著 兵事雜誌社 明治四一 (一ノミ) B 400―一四 (一ノ一)
 獨國攻守城砲兵沿革史 獨・ミユルレル、ハ、フオン著 要索砲兵部譯 偕行社 明治三二 五卷五冊 E 400―二 一ノ五
 獨國連合兵種の指揮及戰闘 獨國防省編 陸軍航空部譯 偕行社 大正一一―一五 二卷二冊 MF 400―二 一ノ二
 *陸 軍―日本 極東平和と日本陸軍 核弘會編 兵林館 昭和六 C 100―一六 五ノ五
 軍國五十年史 田邊元二郎・荒川衛次郎著 帝國軍友會 明治四三 F 100―一九 一ノ一
 軍隊教育令 陸軍省編 兵用圖書株式會社 昭和九 F 100―二三 一ノ一
 元帥公傳大山巖 大山元帥傳編纂委員會編 中央公論社 昭和八―九 R 200―一〇 二ノ四
 非常時國民全集 中央公論社編 昭和八―九 七卷七冊 C 000―四五 一ノ七
 陸海軍今昔物語 安藤徳器著 言海書房 昭和一〇 F 000―九 一ノ一
 *陸 軍―露國 我等の勞農赤軍 平田哲策著 假想敵 先進社 昭和六 F 500―二 一ノ一
 陸軍演習令 陸軍省編 兵用圖書株式會社 昭和八 三版 B 400―P M 三ノ三三
 陸軍科學研究所編 化學兵器輯錄 昭和七年度(第二卷) A 400―七 一ノ一

全 八年度(第三卷) 全 九年度(第四卷) MF 400―一 一ノ五
 陸軍軍縮と米露の東亞經綸 佐藤慶治郎著 日東書院 昭和六 三版 C 000―三五 二ノ二
 陸軍軍隊符號 陸軍省編 兵用圖書株式會社 昭和八 三版 B 400―P M 五ノ五
 陸軍軍備に關する講話案懸賞選論文集 偕行社編 昭和六 MC 000―二 一ノ一
 陸軍航空部譯 獨國聯合兵種の指揮及戰闘 獨國防省編 陸軍航空部譯 偕行社 大正一一―一五 二卷二冊 MF 400―二 一ノ二
 陸軍航空本部第二班編 最新世界航空大觀 厚生閣 昭和六 E 300―八 二ノ二
 陸軍航空本部譯 征 空 ニエツセル述ヲ見ヨ 陸軍航空本部譯ヲ見ヨ
 陸軍高等軍法會議判例集 憲法研究學會編 大學書林 昭和七 L 400―二 一ノ一
 *陸 軍 史―日本 徵兵令制定の前後 松下方男著 偕行社 昭和七 F 100―三六 一ノ一
 地理 日本兵制史 日本歷史地理學會編 日本學術普及會 大正一五 F 100―一七 一ノ一
 陸軍士官學校戰術學教官合編 戰術學講授錄 陸軍士官學校高等官集會所 昭和二 三卷三冊(卷一欠) MB 300―八 (一ノ二)
 陸軍士官學校編 改訂軍制學教程 明治二九 二卷二冊 和裝
 全 右 三十年戰術學教程 改訂軍制學教程 明治二九 二卷二冊 和裝 C 300―八 一ノ二

明治三〇 二巻二冊 B 三〇〇八六 一ノ五
 全 右 昭和三年改訂 戰術學教程 昭和三 三巻三冊 (一冊ハ參考圖例集) MB 三〇〇一一 一ノ三
 全 右 第二十八年 第三版 地形學教程 明治二九 三巻六冊 和裝 (卷三欠) B 三〇〇九三 (一ノ五)
 全 右 第二十八年 築城學教程 明治二八 三巻三冊 和裝 B 三〇〇八七 一ノ三
 全 右 第二十九年 第一版 兵器學教程 明治二九 二巻二冊 和裝 E 四〇〇一三 一ノ二
 陸軍省徵募課編 學校教練必携 軍事講話之部 帝國在郷軍人會本部 昭和九 二巻二冊 三三、九版 C 〇〇〇一五八 二ノ四
 陸軍省編 軍隊教育令 兵用圖書株式會社 昭和九 B 三〇〇一三三 一ノ一
 全 右 步兵操典 厚生堂 明治三一 B 三〇〇一PM 一ノ一
 全 右 陸軍軍隊符號 兵用圖書株式會社 昭和八 三版 B 四〇〇一PM 五ノ五
 陸軍大學校將校集會所編 日露戰史例證集 帝國青年協會 大正六 D 二〇〇一〇 一ノ一
 陸軍大學校編 クラウゼウキツ・孫子の比較研究 武蔵陸軍歩兵中佐著 陸軍大學校編 (借行社記事 昭和八年 第七〇五號) フ見ヨ
 陸軍大學校譯 國民皆兵論 獨・ゴルト、コルマル、フォン、デル著 フ見ヨ 陸軍大學校譯
 全 右 普國大敗記事 普・クラウゼウキツ、フォン著 フ見ヨ 陸軍大學校譯

陸軍戶山學校編 射擊學教程 明治三一 七巻一〇冊 (第四部卷一欠) E 四〇〇一一 (一ノ九)
 陸軍砲工學校編 砲工土木學教程 明治三一・三二 二巻二冊 和裝 B 三〇〇九二 一ノ二
 全 右 砲工兵器要務學教程 明治三二 和裝 E 四〇〇一四 一ノ一
 全 右 砲工砲兵要務學教程 明治三〇・三一 二巻二冊 和裝 B 三〇〇九一 一ノ二
 陸軍砲兵工科學舍編 砲兵工業教程 東京砲兵工廠 明治二二・二九(卷一、二、七、七ノ附圖・附錄在リ) E 四〇〇九 (一ノ五)
 陸軍歩兵學校研究部譯 獨逸步兵操典 借行社 大正一三 五巻五冊 MF 四〇〇一 一ノ五
 *陸戰術
 應用帥兵術 山田陸雄著 軍需商會出版部 明治四〇 B 三〇〇一一 一ノ一
 應用戰術講義錄 普・ケリベンケル著 鹽田武夫・司馬太郎譯 明治三一 B 三〇〇九六 一ノ一
 基本戰術講義錄 陸軍大學校 再版 B 三〇〇八九 一ノ一
 クラウゼウキツ・孫子の比較研究 (借行社記事 昭和八年 第七〇五號) 武蔵陸軍歩兵中佐著 陸軍大學校編 (借行社 昭和八) B 三〇〇一PM 五ノ五
 國民皆兵論 獨・ゴルト、コルマル、フォン、デル著 陸軍大學校譯 借行社 大正一五 C 〇〇〇一五三 二ノ二
 將家必讀 獨・レンス、ウ、ア、ファン著 荒井職之助譯 飛騨館 六巻六冊 寫本 和裝 B 三〇〇八二 一ノ六

新戰開綱要詳解

成武堂編 昭和三 八巻八冊 初一五版 B 三〇〇七四 一ノ八
 水陸戰法錄 佐藤信淵著 弘化四・嘉永元 八巻二冊 寫本 和裝 B 三〇〇八一 一ノ二
 步兵候及步哨勤務教練 厚生堂 明治三〇 B 三〇〇一PM 一ノ一
 戰術 獨・レツフレル著 教育總監部譯 東京借行社 大正五 B 三〇〇一〇〇 一ノ一
 三十年戰術學教程 陸軍士官學校編 明治三〇 二巻二冊 B 三〇〇一八六 一ノ二
 改訂二十一年戰術學教程 二巻三冊 和裝(卷二欠) B 三〇〇一八八 (一ノ二)
 改訂二十九年戰術學教程 二巻三冊 附圖共 和裝(卷二、圖一、一五、八、一七、一八號欠) 附圖一枚 B 三〇〇一九四 (一ノ二)
 昭和三年戰術學教程 陸軍士官學校編 昭和三 三巻三冊 (一冊ハ參考圖例集) MB 三〇〇一三 一ノ二
 戰術學講義錄 陸軍士官學校戰術學教育會編 陸軍士官學校高等官集會所 昭和二 三巻三冊(卷一欠) MB 三〇〇一八 (一ノ二)
 世界大戰に於ける戰術思想の變遷 佛・リヌツカ著 廣 良一譯 借行社 昭和三 MB 三〇〇一一 一ノ一
 戰術戰史講話 伊藤政之助著 同文館 大正一五 MB 三〇〇一九 一ノ一
 戰爭とは 中澤三天著 借行社 昭和二 再版 MB 〇〇〇一一 一ノ一
 クラウゼウキツ 戰爭論 獨・クラウゼウキツ著 馬込健之助譯 南北書院 昭和六・七 二巻二冊 B 三〇〇七三 六ノ二〇

戰開の實相

士岐守次著 昭和七 B 三〇〇七九 一ノ一
 戰術戰術論 全 右 第二篇 西田恒夫著 文藝春秋社 昭和七 B 三〇〇一八〇 一ノ一
 昭和三年改訂 戰術學教程 昭和三 MB 三〇〇一三 一ノ一
 大戰學理 獨・クラウゼウキツ著 森 林太郎譯 軍事教育會 明治三四・四一 八巻八冊 (五、一、二、三、四、五、六、七、八、九、一〇、一一、一二、一三、一四、一五、一六、一七、一八、一九、二〇、二一、二二、二三、二四、二五、二六、二七、二八、二九、三〇、三一、三二、三三、三四、三五、三六、三七、三八、三九、四〇、四一、四二、四三、四四、四五、四六、四七、四八、四九、五〇、五一、五二、五三、五四、五五、五六、五七、五八、五九、六〇、六一、六二、六三、六四、六五、六六、六七、六八、六九、七〇、七一、七二、七三、七四、七五、七六、七七、七八、七九、八〇、八一、八二、八三、八四、八五、八六、八七、八八、八九、九〇、九一、九二、九三、九四、九五、九六、九七、九八、九九、一〇〇) B 三〇〇一六八 (四ノ二)
 全 右 全 右 昭和九 二巻二冊 B 三〇〇一七二 一ノ二
 全 右 全 右 八巻二冊 B 三〇〇一七一 二ノ二
 ハルツク戰術書 獨・ハルツク著 譯本 六巻三冊 B 三〇〇一〇 五ノ五
 國民兵器大觀 附其の戰法 長谷川正道著 費文館 昭和九 E 〇〇〇一五 一ノ一
 參考 兵器要論 瑞・じよみにい、あんとい、へんりい著 八代六郎譯 海軍大學校 明治三六 B 三〇〇一〇 一ノ一
 砲工砲兵要務學教程 陸軍砲工學校編 明治三〇・三一 二巻二冊 和裝 B 三〇〇一九 一ノ二
 步兵操典 陸軍省編 明治三一 B 三〇〇一PM 一ノ一
 優勢軍ニ對スル衰弱軍ノ戰術 研究會編 大正二 B 三〇〇一〇 一ノ一
 要塞戰 獨・ゲルツ、ウ、エン著 教育總監部譯 借行社 B 三〇〇一〇 一ノ一
 要塞砲兵射擊教範 借行社 E 四〇〇一一 一ノ一

リク……リツ

四七四

陸戦條規 有賀長雄編 萬國戰時公法陸戰條規ヲ見ヨ
陸地測量部編 大日本全圖 小林又七 昭和二一六 軸 S 四〇一 二ノ二
全 右 東亞大陸圖 全 右 S 四三二 六ノ六
全 右 全 右 小林又七 昭和二 四枚二組 粘 S 四三〇 一ノ四
ボケツ 六帽三略 支那哲學研究會註 獨地屋書店 昭和三 四〇版 MB 二〇〇 三 一ノ一
*六帽三略
武經開宗 山中信庵手抄著 京都 風月莊左衛門 寛文元 一三卷七冊 編裝 木版 B 二〇〇 七〇 一ノ七
ボケツ 六帽三略 支那哲學研究會註 獨地屋書店 昭和三 四〇版 MB 二〇〇 三 一ノ一
*李 鴻章
下關春帆樓に於ける兩雄の會見 大國市藏譯 明治史蹟研究會 大正一四 D 二〇〇 一〇 一ノ一
*李 舜臣
文錄征韓 朝鮮李舜臣傳(併行社記事 第八二號附録) 柴山尙則著 併行社 明治二五 R 二〇〇 P M 一ノ一
李舜臣全集 韓國内閣編 青柳綱太郎(南冥)増補 京城 朝鮮研究會 大正五 一 二卷二冊 R 二〇〇 七五 一ノ二
李舜臣傳(水交社記事 第一二卷第二號附録) 久島海軍少將著 水交社 大正二 R 二〇〇 P M 一ノ一
李舜臣全集 韓國内閣編 青柳綱太郎(南冥)増補 京城 朝鮮研究會 大正五 一 二卷二冊 R 二〇〇 七五 一ノ二
李舜臣傳(水交社記事 第一二卷第二號附録) 久島海軍少將著 水交社 大正二 R 二〇〇 P M 一ノ一

矢島海軍少將著 水交社 大正二 R 二〇〇 P M 一ノ一
李朝五百年史 青柳南冥著 京城 朝鮮研究會 大正元 再版 R 二五九 一ノ一
李朝史大全 青柳南冥著 京城 朝鮮研究會 大正二 九版 R 二五二 一ノ一
*立憲思想 明治立憲思想史に於ける英國議會制度の影響 淺井 清著 巖谷堂 昭和一〇 K 四〇〇 一三 一ノ一
立國教育論 三井 興亡史論 七 斐伊エー著 中島半次郎譯 フ見ヨ
*立體幾何 立體幾何 何學 ロバートベル著 松室隆光譯 文明社 昭和六 J 一〇〇 五五 二ノ二
立體幾何 何學 ロバートベル著 松室隆光譯 文明社 昭和六 J 一〇〇 五五 二ノ二
立體幾何 何學 ロバートベル著 松室隆光譯 文明社 昭和六 J 一〇〇 五五 二ノ二
*リットン報告 時局國際問題及國際法問題 松原一雄著 關西書院 昭和八 L 八〇〇 一五 五ノ五
時局國際法論 立 作太郎著 日本評論社 昭和九 L 七〇〇 五五 三ノ三
リットン報告書 朝日新聞社編 昭和七 P 二〇〇 七一 一ノ一
全 右 國際聯盟協會編 昭和七 P 二〇〇 六九 二ノ二
全 右 (和文)(英文) 中央公論 第四七年第二二號附録) 中央公論社編 昭和七 MD 五〇〇 一 一ノ一

リットン報告書に對する帝國政府意見書 國際聯盟協會 昭和七 P 三〇〇 七五 三ノ二
支・李定夷著 宮崎八 支那外交秘史 世界公論社 大正九 P 三〇〇 六七 二ノ二
リヒター・ルドルフ著 宮本 電機設計原論 第一卷 コロナ社 昭和六 H 二〇〇 五二 一ノ一
*リヒトホーフエン 獨・リヒトホーフエン著 尾崎主税譯 赤色の戰闘機 海軍研究社 昭和五 三版 T 一四〇 二四 三ノ三
獨・リヒトホーフエン、フオン著 尾崎主税譯 赤色の戰闘機 海軍研究社 昭和五 三版 T 一四〇 二四 三ノ三
リブカ、ジヨセフ著 浦口 圖式及用器計算法 共立社 昭和六 J 一〇〇 六一 一ノ一
*裏面外交―日露 日本をスバイする 露・セドフスキー、グリゴリー著 東條 享譯 P 二〇〇 五三 一ノ一
萬里閣 昭和六 五版
獨・リユードンベルヒ著 コロナ 過渡現象論 第一卷 コロナ社 昭和九 三版 J 五〇〇 二六 一ノ一
佛・リュツカ著 廣一譯 世界大戰に於ける佛獨兩軍の戰術思想の變遷 併行社 昭和三 MB 三〇〇 一一 一ノ一
*良 寬
リツ……リヨ

北越沙門良寬全傳 西都久吾編 日風書店 大正三 R 二〇〇 八四 一ノ一
量子物理學論文集(歐文) 東京帝國大學物理學科後期學生有志編 昭和五 二卷二冊 J 五〇〇 一三三 一ノ二
*糧 食 古今 日本武士ノ兵糧 右武 邊著 八角堂 大正五 B 四〇〇 一五 一ノ一
量子論 坂井卓三著 物理學講座 一四 フ見ヨ
全 右 土井不義著 高等物理學講座 二 フ見ヨ
*量子論 近畿高等物理學講座 二・七 共立社編 昭和四 一六 J 五〇〇 一五 一ノ二
岩物理學講座 一四 岩波書店編 昭和四 一六 一九卷一九冊 J 五〇〇 八〇 三ノ五七
量・單位及測定論 小野澄之助著 高等物理學講座 一 フ見ヨ
*陵 墓―歴代 勳王文庫 三篇 大日本明道會編 昭和六 一版 箱入 Q 五〇〇 七七 一ノ一
陵友會編 大學物理學問題解答(昭和七八年度) 大學入試解答叢書 第一編 J 五〇〇 一三三 一ノ一
*旅行案内 溫泉案内 鐵道名編 昭和六 N 二〇〇 三六 一ノ一
世界通 和田謙三等著 東京タイムズ社 大正七 二卷二冊 S 〇〇〇 一一 一ノ二
四七五

リヨ……リロ

東京附近の山山	高畑棟材・河田 植著	N 三〇〇三五	一ノ一
日本案内記 近畿篇上	鐵道省編 博文館	N 三〇〇三七	三ノ三
全 右 近畿篇下 全	右 昭和八 五版	N 三〇〇一六	二ノ二
全 右 中部編 全	右 昭和六	N 三〇〇一三	三ノ三
旅程と費用概算 昭和六年版	吉ヤパン、ツリリスト、ビュロー編	N 二〇〇三四	一ノ一

*旅行記

歐洲の暴風地帯を往く	米・ボウエル、アレキサンダー著 竹林隆彦譯	P 三〇〇三二	一ノ一
------------	-----------------------	---------	-----

*旅順

第三回旅順閉塞隊秘話	面談嵐次著 東京水交社	D 二〇〇一〇四	五ノ五
血の飛沫(現代戦争文學全集)	水野廣徳著 香風閣	D 二〇〇一〇三	一ノ一
日露戦争批評	タイムス軍事投書家稿 森 晋太郎譯 時事新報社	D 二〇〇一〇三	一ノ一
旅順戦蹟志	法林謙次郎著 川流堂	WD 二〇〇九	一ノ一
旅順戦話	小笠原長生著 金港堂	D 二〇〇一〇四	一ノ一
*旅順閉塞	齊藤七五郎傳記刊行會編	MR 二〇〇三	一ノ一
齊藤七五郎傳	昭和三年 改訂 例集	MB 三〇〇一三	一ノ一
第三回旅順閉塞隊秘話	面談嵐次著 東京水交社	D 二〇〇一〇四	五ノ五

四七六

血の飛沫(現代戦争文學全集 第一卷)	水野廣徳著 香風閣	昭和一〇	D 二〇〇一〇三	一ノ一
軍廣瀬中佐詳傳	大分縣教育會編 金港堂	明治三八	MR 二〇〇一五	一ノ一
明治三十七八年海戦史上	軍令部編 内閣印刷局朝陽會	昭和九	D 二〇〇一〇三	二ノ四
第一回旅順閉塞隊秘話	栗田富太郎著 東京水交社	昭和八	D 二〇〇一〇六	五ノ五
第二回旅順閉塞隊秘話	啓成社	明治四五	D 二〇〇一〇七	一ノ一
第三回旅順閉塞隊秘話	栗田富太郎著 東京水交社	昭和八	D 二〇〇一〇六	五ノ五
日露戦争要塞戦紀念帖	坪谷善四郎編 博文館	明治三八	D 二〇〇一〇三	一ノ一
オイゲン旅順籠城記	ノルド、フォン、オイゲン著 外務省臨時報告委員會譯	明治三八	WD 二〇〇一〇六	一ノ一
旅程と費用概算(昭和六年版)	吉ヤパン、ツリリスト、ビュロー編 博文館	昭和六	N 二〇〇一〇四	一ノ一
米・リリアス、エー、イー著 南支那海の彩帆隊	博文館	昭和六	P 三〇〇一〇八	一ノ一

*理論化學

無機及理論化學	津田榮編 裳華房	昭和八	J 六〇〇一〇九	二ノ二
理論化學講義	眞作新六著 裳華房	昭和六	J 六〇〇一〇三	一ノ一
理論化學講義	眞作新六著 裳華房	昭和六	J 六〇〇一〇三	一ノ一

*理論電氣

アブラ 理論電氣學	宮田 穂譯	昭和六 (卷一ノミ)	J 五〇〇一七〇	(二ノ二)
アブラ 理論電氣學	宮田 穂譯	昭和六 (卷一ノミ)	J 五〇〇一七〇	(二ノ二)
理論熱學(フランク理論物理學汎論 第五卷)	フランク、マツクス著 寺澤寛一・小谷正雄譯 裳華房	昭和七	J 五〇〇一七三	一ノ一
理論物理學	愛知敏一著 裳華房	大正二四 二版	J 五〇〇一六四	一ノ一
理論物理學の錯誤	層屋極道著 小田原 齋藤 朗	昭和九	J 九〇〇一三八	一ノ一
*林 業	農林省累年統計表 明治六―昭和四	農林大臣官房統計課編	N 四〇〇一〇四	一ノ一
臨時海軍軍事調査會譯 獨艦「モエーグエ」と「エムデン」の行動	獨・ドーナ著 臨時海軍軍事調査會譯	見ヨ	N 四〇〇一〇四	一ノ一
臨時産業合理局生産管理委員會編 企業經營者ノ資格ニツイテノ注意及職員ノ適材登用	大阪日本工業協會	昭和六	H 七〇〇一〇四	一ノ一
全 右 企業者間ノ相互啓發	大阪日本工業協會	昭和五	H 七〇〇一〇四	一ノ一
全 右 業務改善研究會	大阪日本工業協會	昭和六	H 七〇〇一〇四	一ノ一

リロ……リリン

*倫理

全 右 從業員互換制度	大阪日本工業協會	昭和五	H 七〇〇一〇四	一ノ一
全 右 生産管理委員會提案ノ根本趣旨	大阪日本工業協會	昭和六	H 七〇〇一〇四	一ノ一
全 右 見習工教育ノ改善	大阪日本工業協會	昭和六	H 七〇〇一〇四	一ノ一
倫理學	本多日生著 統一閣	大正三	Q 四〇〇一〇六	一ノ一
倫理學原論	釋宗演著 京文社	昭和八	Q 四〇〇一〇六	一ノ一
倫理學原論	吉田靜致著 目黒書店	昭和七 再版	Q 四〇〇一〇九	一ノ一
倫理學要説	池岡直孝著 丁酉社	昭和七	Q 四〇〇一〇五	一ノ一
倫理學要説	池岡直孝著 丁酉社	昭和七	Q 四〇〇一〇五	一ノ一
倫理學原論	吉田靜致著 目黒書店	昭和七 再版	Q 四〇〇一〇九	一ノ一
倫理學上より見たる日本精神	吉田靜致著 目黒書店	昭和七	Q 四〇〇一〇九	一ノ一
倫理學要説	池岡直孝著 丁酉社	昭和七	Q 四〇〇一〇五	一ノ一
倫理學	杉浦重剛著 政教社	昭和二 一三版	Q 四〇〇一〇八	一ノ一

四七七

ルイ……ルフ

ルの部

涙襟集 清水正徳著 講談社人乃鑑ヲ見ヨ

*ルーズヴェルト

偉人ローズヴェルト 吉川潤二郎著 内外出版社 明治四三 R二〇〇一三七 一ノ一

*ルーズヴェルト、フランクリン

我等の行く道 米・ルーズヴェルト、フランクリン、デイー著 朝日新聞社 昭和九 P三三〇一四四 一ノ一

米・ルーズヴェルト、フランクリン、デイー著 朝日新聞社 昭和九 P三三〇一四四 一ノ一

我等の行く道 米・ルーズヴェルト、フランクリン、デイー著 朝日新聞社 昭和九 P三三〇一四四 一ノ一

ルードウイツヒ、エミール著 早坂 誰が世界大戦を製造したか 光進社 D四〇〇一四四 一ノ一

ルクトーリー、レイモン著 洪泰 フォツシユの回想 水安社 R二〇一六五 五ノ五

佛・ルサン、アルフレッド著 安藤徳器 英米佛蘭 幕末海戦記 聯合出版 D一〇〇一三六 一ノ一

ルネサンスの文化 瑞・ブルクハルト、ヤコブ著 間崎萬里譯 ヲ見ヨ 泰西歴史叢書 卷四

ルバン (世界大衆文學全集 第四卷)

佛・ルブラン、モリス著 保藤龍緒譯 改造社 昭和三 K九三〇一四四 一ノ一

探偵ルバン全集 佛・ルブラン、モリス著 保藤龍緒譯 平凡社 昭和四一五 一二卷一二・別巻二冊 K九三〇一四六 一ノ一

ルバン、ノート 佛・ルブラン、モリス著 保藤龍緒譯 ヲ見ヨ 探偵ルバン全集 別巻一

佛・ルブラン、モリス著 保藤龍緒譯 ルバン (世界大衆文學全集 第四卷) 昭和三 K九三〇一四四 一ノ一

全 右全 右 探偵ルバン全集 平凡社 昭和四一五 一二卷一二・別巻二冊 K九三〇一四六 一ノ一

探偵ルバン全集 平凡社 昭和四一五 一二卷一二・別巻二冊 K九三〇一四六 一ノ一

佛・ルブラン、モリス著 保藤龍緒譯 ルバン (世界大衆文學全集 第四卷) 昭和三 K九三〇一四四 一ノ一

レの部

*冷却機

船用製氷冷却機 小谷信市著 寶文館 昭和五 H八〇〇一四 一ノ一

定令集解釋義 三浦周行・浦川政次郎著 内外書籍株式会社 昭和六 L〇〇〇一三七 一ノ一

通靈質交合性原理 扇屋極道著 小田原 齋藤 朗 昭和八 二版 J九〇〇一三六 一ノ一

冷 凍 最新工學普及會編 最新工學普及會編 最新工學普及會編 一般ヲ見ヨ

*冷 凍

最新工學バンフレット一 最新工學普及會編 昭和六 H〇〇〇一PM 一ノ一

蘭・レリス、ウ、ア、フワン著 荒井鐵 將家必讀 飛騨館 六卷六冊 寫本 和裝 B三〇〇八二 一ノ六

レニン著 佐野 戦争と社會主義 白揚社 大正一五 N三〇〇九二 一ノ一

全 右 中野 第二インターナショナルの崩壊 白揚社 昭和六 P三〇〇一三 一ノ一

レニン、ニコライ著 佐野 帝國主義戦争 白揚社 昭和六 N三〇〇九三 一ノ一

*歴山大王 戦争史 (軍事科學講座 第三篇) 白揚社 昭和六 N三〇〇九三 一ノ一

レイ……レキ

*歴 史 伊藤政之助著 文藝春秋社 昭和七 D九〇〇一三九 一ノ一

時代文化記録集成 時代文化研究會編 昭和八年度 (第一一四號) 全 九年度 (第五一六號) 全 一〇年度 (第一七二四號)

*歴 史 亞細亞 第二期 興亡史論 一 興亡史論刊行會編 大正八 MR一〇〇一三 一ノ一

世界興亡史論 一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和七 MR一〇〇一 一ノ一

*歴 史 伊太利 第二期 興亡史論 一 興亡史論刊行會編 大正八 MR一〇〇一三 一ノ一

世界興亡史論 一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和七 MR一〇〇一 一ノ一

*歴 史 印度 第二期 興亡史論 三 興亡史論刊行會編 大正八 MR一〇〇一三 一ノ一

世界興亡史論 一一 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和七 MR一〇〇一 一ノ一

*歴 史 英國 興亡史論 五 興亡史論刊行會編 大正七 MR一〇〇一三 一ノ一

第二期 興亡史論 興亡史論刊行會編 大正八 MR一〇〇一三 一ノ一

世界興亡史論 五・一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五十七 MR一〇〇一 一ノ一

世界興亡史論 五・一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五十七 MR一〇〇一 一ノ一

世界興亡史論 五・一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五十七 MR一〇〇一 一ノ一

世界興亡史論 五・一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五十七 MR一〇〇一 一ノ一

世界興亡史論 五・一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五十七 MR一〇〇一 一ノ一

世界興亡史論 五・一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五十七 MR一〇〇一 一ノ一

世界興亡史論 五・一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五十七 MR一〇〇一 一ノ一

世界興亡史論 五・一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五十七 MR一〇〇一 一ノ一

世界興亡史論 五・一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五十七 MR一〇〇一 一ノ一

世界興亡史論 五・一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五十七 MR一〇〇一 一ノ一

世界興亡史論 五・一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五十七 MR一〇〇一 一ノ一

世界興亡史論 五・一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五十七 MR一〇〇一 一ノ一

世界興亡史論 五・一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五十七 MR一〇〇一 一ノ一

世界興亡史論 五・一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五十七 MR一〇〇一 一ノ一

世界興亡史論 五・一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五十七 MR一〇〇一 一ノ一

世界興亡史論 五・一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五十七 MR一〇〇一 一ノ一

泰西歴史叢書 六・七・八 國民圖書株式會社編 R 100-400 一ノ三

刀伊の入寇及び元寇等 (附日本歴史 第九回) 池内宏等著 岩波書店 昭和九 R 100-199 一ノ二

日本精神文化大系 六 藤澤謙雄等編 金星堂 昭和九 Q 500-81 一ノ二

史一歐洲 興亡史論刊行會編 MR 100-1 一ノ一

興亡史論 九 大正七 第二期興亡史論 二 興亡史論刊行會編 MR 100-3 一ノ一

全 右 四全 右 MR 100-3 一ノ一

西洋海事史 其作元八著 富山房 大正二二 MR 100-1 一ノ一

西洋史講座 石山乾二等著 雄山閣 昭和五・六 一六卷一六冊 R 100-15 一ノ六

世界興亡史論 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五・七 二〇卷二〇冊 MR 100-1 一ノ〇

世界史論講 坂口昂著 岩波書店 昭和六 R 100-404 一ノ一

世界歴史大系 一九 (西洋近世史) 平凡社編 R 100-407 一ノ一

泰西歴史叢書 二・四・五 國民圖書株式會社編 R 100-400 一ノ三

史一海事 吉田東伍著 寶水館 明治三四 二版 F 000-10 一ノ一

海の歴史 史一支那 坂口昂著 岩波書店 昭和四 R 100-402 一ノ一

第二期興亡史論 九 興亡史論刊行會編 MR 100-3 一ノ一

支那歴史年表 中村久四郎・山根三著 中文館 昭和四 R 100-26 一ノ一

世界興亡 九二五・七 世界興亡史論刊行會編 MR 100-1 一ノ三

世界歴史大系 四 (東洋中世史) 平凡社編 R 100-407 一ノ一

續國譯漢文大成 國民文庫刊行會編 昭和三・五 (第二〇、二二卷) A 200-7 一ノ二

讀史叢錄 內藤虎太郎著 京都 弘文堂 昭和四 R 100-23 一ノ一

史一暹羅 吉田文治編 海表叢書 京都 更生閣書店 昭和二・三 六卷六冊 R 100-95 一ノ六

史一政治哲學 第二期興亡史論 六 興亡史論刊行會編 MR 100-3 一ノ一

史一西洋 西洋史新話 其作元八著 博文堂 昭和六 三卷三冊 R 100-34 一ノ三

最新西洋大歴史 淺野利三郎著 寶文館 昭和四・六 二卷二冊 R 100-33 三ノ六

西洋讀史指針 デグイス、ダブリュー、ウアトキン著 金子幹太郎丸善 大正一五 R 100-33 三ノ三

世界歴史大系 一七 (西洋中世史) 平凡社編 R 100-407 一ノ一

史一世界 概觀世界史潮 坂口昂著 岩波書店 昭和四 R 100-402 一ノ一

世界歴史大系 平凡社編 昭和八 (第八、二二卷欠) R 100-407 一ノ〇

史一臺灣 臺北帝國大學 史學科研究年報 臺北帝國大學文政學部編 文政學部 第一、二輯 R 100-131 一ノ二

臺灣史と樺山大將 藤崎清之助著 國史刊行會 昭和九 R 100-126 一ノ二

史一千島 工藤球郎著 三國通覽補 ●二卷一冊 寫本 和裝 S 100-99 一ノ一

史一朝鮮 韓國時代の露西亞活躍史 附白鶴と最近の鮮滿展望 廣江澤四郎著 京城 朝鮮公論社 昭和七 D 200-19 一ノ一

韓國の併合と國史 喜田貞吉著 三省堂 明治四三 R 100-256 一ノ一

韓國併合紀念史 福田東作著 大日本實業協會 大正元 四版 R 100-276 一ノ三

近世朝鮮史 林泰輔著 早稻田大學出版部 R 100-254 一ノ二

朝鮮宮廷 國太公の賦 細井登著 昭文社 昭和四 再版 R 100-123 一ノ一

女王閔妃 細井登著 昭文社 昭和六 四版 R 100-123 一ノ一

世界歴史大系 四 (東洋中世史) 平凡社編 R 100-407 一ノ一

朝鮮史講座 朝鮮史學會編 京城 第一卷 (第一一五號) R 100-407 一ノ一

第二卷 (第六一〇號) R 100-407 一ノ一

レキ

第三卷 (第一一五號) 朝鮮史の栞 今西龍遺著 京城 近澤書店 昭和一〇 R 100-251 一ノ一

朝鮮通史 林泰輔著 富山房 大正元 R 100-258 一ノ二

甲朝鮮内亂始末 兩南逸人編 大阪 志長以榮之助 明治二七 四版 二卷二冊 R 100-10 一ノ二

天佑俠 清藤幸七郎著 新進社 明治三六 R 100-257 一ノ一

讀史叢錄 內藤虎太郎著 京都 弘文堂 昭和四 R 100-23 一ノ一

日韓合邦秘史 葛生能久著 黑龍會出版部 昭和五 二卷二冊 IR 100-2 一ノ二

日韓上古史の裏面 倍行社編 明治四三 三卷三冊 R 100-253 一ノ三

船の朝鮮 今村 綱著 京城 蝶炎書店 昭和五 E 900-1 一ノ一

朝鮮史家 豊太閔朝鮮役 文藤之卷 青柳南冥 (綱太郎) 著 京城 京城新聞社 昭和四 R 100-255 一ノ一

滿鮮地理歴史研究報告 第一四 東京帝國大學文學部編 昭和九 R 100-17 一ノ一

李朝五百年史 青柳南冥著 京城 朝鮮研究會 大正元 再版 R 100-259 一ノ一

史一東洋 歐米人亞細亞侵略の歴史 佐藤正作著 大同館 昭和八 R 100-13 一ノ一

世界歴史大系 二 (東洋考古學) 平凡社編 R 100-407 一ノ一

全 右 三 (東洋古代史) 全 右 R 100-407 一ノ一

レキ

全 右 四 (東洋中世史) 平凡社編 昭和九 R100-四七 一〇
 全 右 五 (東洋中世史) 全 右 R100-四七 一〇
 東洋思想研究 安岡正徳著 社會教育研究所 大正二二-二五 R200-一五 一〇
 比較東洋讀史年表 生田徳太郎・占野靖男著 啓成社 明治三九 帖 R200-三〇 一〇
 滿鮮地理歴史研究報告 第一四 東京帝國大學文學部編 昭和九 R200-一七 一〇
 * 史一獨國
 グルマニア 羅・タキウス著 西田 宏譯 新撰書院 昭和六 R200-三六 一〇
 世界興亡史論 一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和七 MR100-一 一〇
 列國史獨逸史 山中謙二著 三省堂 昭和七 R200-三七 一〇
 泰西歴史叢書 一〇・一一 國民圖書株式會社編 大正一二・昭和二 R200-四〇 一〇
 * 史一奈良朝時代
 奈良朝時代 經濟の數的研究 附諸國人口斗量衣食住 澤田吾一著 富山房 昭和二 R200-三五 一〇
 * 史一南北朝時代
 北島顯能公 八代國治著 三重 飯南多氣郷友會 昭和八 R200-PM 一〇
 * 史一日滿
 日滿の古代國交 沼田頼輔著 明治書院 昭和八 R200-三三 一〇
 * 史一日本

校訂吾妻鏡 高桑駒吉等編 大日本圖書株式會社 明治二九 五二卷一〇冊 和裝
 增補吾妻鏡 大日本圖書株式會社 明治二九 B200-六 一〇
 吾妻鏡集解全 右全 右 二卷二冊 和裝 B200-八 一〇
 吾妻鏡備考全 右 明治三二 三卷三冊 和裝 B200-七 一〇
 開齋先生と本精神 平泉 澄著 至文堂 昭和七 Q500-七四 一〇
 維新を語る 下中彌三郎著 平凡社 昭和九 再版 R200-三四 一〇
 日本精神作興維新回天記 實業之日本社編 歴史叢書 維新回天記 昭和八 五版 R200-四五 一〇
 維新革命秘話 小松 謙著 千倉書房 昭和六 R200-八五 一〇
 維新精神史研究 德重淺吉著 京都一立命館出版部 昭和九 R200-三八 一〇
 維新日誌 橋本 博編 靜岡 靜岡郷土研究會 昭和七-八 IR200-四 一〇
 維新日誌 第二期 橋本 博編 靜岡 靜岡郷土研究會 昭和九 一〇卷一〇冊 和裝 IR200-五 一〇
 外交通商史談 渡邊修二郎著 東陽堂 明治三〇 P200-四五 一〇
 開國大勢史 大隈重信著 早稻田大學出版部 大正二 R200-三三 一〇
 海表叢書 吉田文治編 京都 更生圖書店 昭和二-三 六卷六冊 R200-九五 一〇
 加賀藩史料 後藤前田家編輯部編 昭和五-一〇 (第四・五・六・七・八編外) R200-三六 一〇
 鎌倉管領九代記

近世版圖 明治一四 九卷七冊 和裝 B200-四 一〇
 近世活版所 明治一四 九卷七冊 和裝 B200-五 一〇
 鎌倉九代後記 全 右全 右 和裝 B200-五 一〇
 鎌倉武士 大町桂月著 弘學館(明治四二) 四版 Q400-五四 一〇
 韓國併合記念史 福田東作著 大日本實業協會 大正元 四版 R200-六 一〇
 北島顯能公 八代國治著 三重 飯南多氣郷友會 昭和八 R200-PM 一〇
 近世社會大變異全史 梅原北明編 白鳳社 昭和六 再版 R200-八六 一〇
 近代日本史 國風會編 映人 R200-一〇三 一〇
 全 右 新聞資料研究所編 R200-一三三 一〇
 全 右 新聞資料研究所編 昭和八 IR200-三 一〇
 群書類從 橋本吾一著 群書類從完成會 昭和三 九 五三〇卷二九冊 HA200-一 一〇
 外ニ總目錄二(合編本) (總目錄一冊ハ刊行中ニツキ欠) 日本放送出版協會 昭和一〇 R200-一五六 一〇
 建國史話 河野省三著 日本放送出版協會 昭和一〇 R200-一五六 一〇
 源平盛衰記 京都 山口 元祿一四 四八卷二三冊 木版 和裝 B200-三 一〇
 建武中興 建武中興六百年記念會編 昭和九 R200-三〇 一〇
 建武中興の本義 平泉 澄著 至文堂 昭和九 R200-四〇 一〇
 元祿快舉錄 橋本日南著 啓成社 大正六 二〇版 R200-四九 一〇

訂後太平記(續帝國文庫 第一五編) 博文館編 明治四二 四版 R200-一〇二 一〇
 興亡史論 一〇 興亡史論刊行會編 大正七 MR100-三 一〇
 第二期興亡史論 一〇 興亡史論刊行會編 大正八-九 MR100-三 一〇
 國學教材 日本青年協會編 Q500-PM 一〇
 國史學の骨髄 平泉 澄著 至文堂 昭和九 七版 R200-三三 一〇
 國史事件論集 天野正治著 有文書院 昭和七 R200-四六 一〇
 國史新辭典 堀田環左右著 雄山閣 昭和六 R200-七六 一〇
 國史人物論集 天野正治著 有文書院 昭和六 R200-一〇〇 一〇
 增補國史挿話全集 白井信二編 春秋社 昭和九(未完) R200-一三三 一〇
 國史大系 黒板勝美編 國史大系刊行會 昭和九 六〇卷六〇冊 (未完) R200-一三五 一〇
 國史大辭典 八代國治等編 吉川弘文館 明治四一 二卷二冊 R200-一五六 一〇
 國史大年表 日置昌一著 平凡社 昭和一〇 七卷七冊 R200-一五〇 一〇
 國史讀本 大川周明著 先進社 昭和六 R200-八三 一〇
 日本精神作興國難神風記 實業之日本社編 歴史叢書 國難神風記 昭和九 R200-一四四 一〇
 神古事記講話 植木直一郎著 章華社 昭和九 R200-一四八 一〇
 薩藩逸史 伊加倉俊直著 明治五 一〇卷一〇冊 寫本 和裝 R200-一〇五 一〇

レキ

三十年史 木村芥母編 明治二五 R 二〇九六 一〇一
 三代實錄 藤原時平著 藤原時平著 明治一六 五〇卷一〇冊 石版 和裝 R 二〇一一 一〇一〇
 臺北帝國大學 史學科研究年報 臺北帝國大學文政學部編 臺北 R 二〇一三二 一〇一
 自治民範 福壽成著 昭和二 R 二〇一五〇 一〇一
 修史餘課 德富猪一郎著 昭和二 R 二〇一四一 一〇一
 新日本史 萬朝報社編 昭和六 R 二〇一三三 一〇一
 聖 清水東平編 四卷四冊 R 二〇一三三 一〇一
 世界興亡史論 一六 世界興亡史論刊行會編 昭和三 R 二〇一三三 一〇一
 世界興亡史論 一六 平凡社 昭和五 R 二〇一三三 一〇一
 世界興亡史論 一三 (日本史) 三 平凡社編 昭和五 R 二〇一三三 一〇一
 訂校前々太平記 (續帝國文庫 第一〇編) 博文館編 明治四四 七版 R 二〇一〇〇 一〇一
 續群書類從 堀 保己一著 續群書類從完成會 大正二一 昭和八 HA 二〇〇三 一〇一
 續日本紀 著野真直等 石版 和裝 R 二〇一〇七 一〇一
 續日本後記 藤原良房等 依存書房 (真觀二一) 明治一六 二〇卷六冊 R 二〇一〇九 一〇一
 大日本國號の研究 奥田德一著 大同館 昭和一〇 R 二〇一五二 一〇一

四八四

漢和 大日本史論叢集 源 光朝著 大正書院 大正五 R 二〇一八三 一〇一
 訂校 太平記 (續帝國文庫 第一一編) 博文館編 明治四四 一八版 R 二〇一〇一 一〇一
 太平記評判秘傳書鈔 北島玄惠著 建武一 永德二 四〇卷 思地卷 二二冊 和裝 木版 R 二〇一三六 一〇一
 中世に於ける精神生活 (國史研究叢書 第一編) 平泉澄著 至文堂 大正一五 R 二〇一三六 一〇一
 中朝事實講話 山與素行著 高須芳次郎譯 平凡社 昭和九 R 二〇一三〇 一〇一
 地理上より觀たる神代史 熊田章城著 四條書院 昭和七 再版 R 二〇一九一 一〇一
 天皇と國史の進展 中村直勝著 賢文館 昭和九 R 二〇一三四 一〇一
 刀伊の入寇及び元寇等 (岩波日本歷史 第九回) 池内 宏等著 岩波書店 昭和九 R 二〇一三九 一〇一
 東京朝日新聞縮刷版 東京朝日新聞社編 A 四〇〇一 一〇一
 昭和二年 (六) 七月 全 九年 (一一) 二月 全 一〇年 (一一) 九月 長崎開港以前歐舶來往考 岡本良知著 日東書院 昭和七 R 二〇一九〇 一〇一
 奈良朝時代 經濟的的研究 附諸國人口、斗量、衣食住 澤田吾一著 富山房 昭和二 R 二〇一三五 一〇一

名和氏紀事

名和氏紀事 門脇重義著 因幡 尙德館 文久二 二卷二冊 木版 和裝 D 二〇〇三五 一〇一
 日本精神作興 南海雄飛記 實業之日本社編 歷史讀本 昭和九 R 二〇一七 一〇一
 日韓合邦秘史 葛生能久著 黑龍會出版部 昭和五 二卷二冊 IR 二〇一三 一〇一
 日韓上古史の裏面 航行社編 明治四三 三卷三冊 R 二〇一五三 一〇一
 日本外交史 (大日本史講座 第一二卷) 齊藤文藏著 齊藤文藏著 雄山閣 昭和四 P 二〇〇四三 一〇一
 日本海上史論 日本地理學會編 三省堂 明治四四 R 二〇一三三 一〇一
 日本海上發展史 並ニ日本海軍之發展 足立栗園著 二松堂 (大正三) F 二〇〇三〇 一〇一
 世界を背 日本現代史 長谷川健次郎著 大阪 文政堂 大正一四 四版 R 二〇一八〇 一〇一
 日本後紀 藤原多嗣等著 依存書房 明治一六 二四卷四冊 (一) 卷五、八 二二卷一、二、三、四、七、一〇 石版 和裝 R 二〇一〇八 一〇一
 日本國民志操史 和田宗八著 中文館 (昭和八) Q 五〇〇五九 一〇一
 日本史精義 太田 亮著 文政堂 昭和五 再版 R 二〇一八七 一〇一
 日本思想叢書 文部省社會教育局編 社會教育會 昭和八 九 再 三版 一〇卷一〇冊 Q 五〇〇八九 一〇一
 日本書紀 舍人親王著 依存書房 (養老四) 明治一六 三〇卷六冊 石版 和裝 R 二〇一〇六 一〇一

レキ

四八五

日本書紀精粹 文部省編 R 二〇一三七 一〇一
 日本女性史話 白柳秀湖著 千倉書房 昭和九 R 二〇一八九 一〇一
 日本精神讀本 小山松吉著 日本評論社 昭和一〇 Q 五〇〇九四 一〇一
 日本傳説集 高木敏雄著 大正二三 三版 R 二〇一五五 一〇一
 改訂 日本文化史 古代 安藤正次著 而立社 大正一四 R 二〇一三三 一〇一
 日本歷史通覽 高桑駒吉著 實業之日本社 大正五 R 二〇一七七 一〇一
 幕末外交談 田邊太一著 富山房 明治三一 R 二〇一三四 一〇一
 復古記 太政官編 内外書局株式會社 昭和四 一五卷一五冊 (第七、一五冊ノミ) IR 二〇一 一〇一
 幕末文化變遷史 東洋文化協會編 明治 文化變遷史 昭和三 (續) R 二〇一八 一〇一
 文德實錄 藤原基經等著 依存書房 (元慶二) 明治一六 一〇卷四冊 石版 和裝 R 二〇一三〇 一〇一
 平家物語 天和二 二二卷二二冊 木版 和裝 B 二〇一 一〇一
 全 右 教育普及會編 成光館 昭和八 B 二〇一九 一〇一
 水戸幕末風雲錄 澤本孟虎編 水戸 常陽明治紀念會 昭和八 R 二〇一九九 一〇一
 明治外交史 (講義日本歷史 第九回) (英國の極東政策ト合綴) 田保橋 譯著 岩波書店 昭和九 R 二〇一三八 一〇一
 山鹿素行 山鹿素行著 帝國教育會・帝國報總會 大正五、九 四、二七版 R 二〇一八八 一〇一

吉田松陰全集 山口縣教育會編 岩波書店 昭和九一〇
一〇卷一〇冊(未完)

歴史公論 雄山閣編 R 二〇一五九 (一ノ八)

昭和九年度(第三卷) R 二〇一五九 (一ノ三)

歴史地理 日本歴史地理學會編 R 二〇一五五 (一ノ六〇)

明治三二一昭和八年(第一一六二卷)
花見剛巳 費釋古事記草案 碑田粗粉著 石村光三譯
岡山 石村光三 昭和七
二卷二冊 假綴 騰寫版

我が歴史観 平泉澄著 至文堂 大正一五 三版 R 二〇一八九 (一ノ一)

* 歴史 史一日本三江戸時代 R 二〇一三五 (一ノ一)

新訂 國史大系三八(徳川實紀 第一編)
増補 黒板勝美編 國史大系刊行會 昭和九 R 二〇一三五 (一ノ一)

* 歴史 史一日本三鎌倉時代 Q 五〇一五四 (一ノ一)

鎌倉武士 大町桂月著 弘學館(明治四二)四版 R 二〇一九六 (一ノ六)

* 歴史 史一日本三古代 R 二〇一九六 (一ノ六)

紀記論究 松岡靜雄著 同文館 昭和六 六卷六冊 Q 五〇一八〇 (一ノ一)

新論講話 會澤正志著 高須芳次郎譯 平凡社 昭和九 R 二〇一五六 (一ノ一)

建國史話 河野省三著 日本放送出版協會 昭和一〇 R 二〇一四三 (一ノ一)

日本精神作興 神武建國記 實業之日本社編 歴史讀本 昭和八 五版 R 二〇一四三 (一ノ一)

* 歴史 史一日本三南北朝時代 R 二〇一四二 (一ノ一)

南朝順考論 二宮成著 坂本實徳 明治四四 和裝 R 二〇一四二 (一ノ一)

日本精神作興 南朝忠戦記 實業之日本社編 昭和九 R 二〇一四二 (一ノ一)

* 歴史 史一佛國 R 二〇一五〇 (三ノ六)

模最新世界年表 三省堂編輯部編 三省堂 昭和一〇 一三〇版 R 二〇一五〇 (三ノ六)

* 歴史 史一佛國 MR 二〇一三三 (一ノ一)

第二期興亡史論 一 興亡史論刊行會編 大正八 MR 二〇一〇一 (一ノ一)

世界興亡史論 一〇 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五 七 R 二〇一四〇 (一ノ一)

泰西歴史叢書 九 國民圖書株式會社編 大正一三 R 二〇一四〇 (一ノ一)

* 歴史 史一普魯西 MR 二〇一〇一 (一ノ一)

興亡史論 六 興亡史論刊行會編 大正七 MR 二〇一〇一 (一ノ一)

世界興亡史論 六 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五 MR 二〇一〇一 (一ノ一)

* 歴史 史一平安時代 Q 五〇〇八一 (一ノ一)

日本精神文化大系 二 藤澤良雄等編 金星堂 昭和九 R 一三〇三九 (一ノ一)

* 歴史 史一米國 MR 二〇一〇三 (一ノ一)

列國史 亞米利加史 淺野利三郎著 三省堂 昭和八 MR 二〇一〇三 (一ノ一)

第二期興亡史論 一 興亡史論刊行會編 大正八 MR 二〇一〇一 (一ノ一)

世界興亡史論 一〇・一九 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五・七 MR 二〇一〇一 (一ノ一)

世界歴史大系 一九(西洋近世史 二) 平凡社編 R 二〇一四七 (一ノ一)

米國史 若宮卯之助著 實業之日本社 明治四二 R 二〇一三〇 (一ノ一)

泰西歴史叢書 一二 國民圖書株式會社編 昭和二 R 二〇一四〇 (一ノ一)

* 歴史 史一滿洲 R 二〇一三八 (一ノ一)

滿洲古今史 足立栗園・平田骨仙著 大阪 積善館 明治三七 R 二〇一三八 (一ノ一)

露西亞 滿洲侵略史 露・ロマノフ、ベ、ア著 ロシア問題研究所譯 ナワカ社 昭和九 D 二〇一〇二 (三ノ二)

滿鮮地理歴史研究報告 第一四 東京帝國大學文學部編 昭和九 R 二〇一〇七 (一ノ一)

滿蒙全集 滿蒙學校編 滿蒙學校出版部 昭和九 五卷五冊 D 三二一三三 (三ノ五)

* 歴史 史一蒙古 R 二〇一〇四 (一ノ一)

ドリンモン蒙古史 ドリンモン著 田中幸一郎譯 三田史學會 昭和八 R 二〇一〇四 (一ノ一)

滿蒙全集 滿蒙學校編 滿蒙學校出版部 昭和九 五卷五冊 P 三二一三三 (三ノ五)

* 歴史 史一羅馬 MR 二〇一〇二 (一ノ一)

興亡史論 一 興亡史論刊行會編 大正七 MR 二〇一〇一 (一ノ一)

世界興亡史論 二 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五 MR 二〇一〇一 (一ノ一)

第二期世界大思想全集 六・七・八・九・二五 神田豐編 春秋社 昭和四・五・六 R 二〇一〇六 (一ノ五)

泰西歴史叢書 一・三 國民圖書株式會社編 大正一二 昭和二 R 二〇一四〇 (一ノ一)

* 歴史 史一露國 MR 二〇一〇二 (一ノ一)

興亡史論 三 興亡史論刊行會編 大正七 MR 二〇一〇三 (一ノ一)

第二期興亡史論 一 興亡史論刊行會編 大正八 MR 二〇一〇一 (一ノ一)

世界興亡史論 三・〇・八・ 世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五・七 MR 二〇一〇一 (一ノ一)

ソグエートロシアの歴史地理的研究 淺野利三郎著 政教社 大正一五 再版 P 三三〇三六 (一ノ一)

露西亞 滿洲侵略史 露・ロマノフ、ベ、ア著 ロシア問題研究所譯 ナワカ社 昭和九 D 二〇一〇二 (三ノ二)

露國革命之真相 白仁武・矢野太郎著 博文館 大正七 R 二〇一〇三 (一ノ一)

歴史公論 雄山閣編 R 二〇一五九 (一ノ二)

昭和九年度(第三卷) 雄山閣編 大楠公六百年記念號ヲ見ヨ R 二〇一四三 (一ノ一)

歴史辭典 神田豐編 春秋社 昭和六 R 二〇一四三 (一ノ一)

泰西歴史叢書 國民圖書株式會社編 大正一二 昭和二 一四卷一四冊 R 二〇一四〇 (一ノ一)

* 歴史地圖一滿洲國 A 四一〇一三 (一ノ一)

借行社記事 昭和九年一月第七一二號(滿洲國歴史地圖) 借行社編 昭和九 A 四一〇一三 (一ノ一)

* 歴史地理一歐大戰 D 四三〇七 (一ノ一)

歐洲戰爭經過便覽圖 長瀬風鶴著 外交時報社兵書出版部 大正六 D 四三〇七 (一ノ一)

レキ……レツ

歴史地理 日本歴史地理學會編 R 二〇一五 一六〇
花見朝己
明治三二―昭和八年(第一六二卷)
ヘル 歴史哲學 (ルデル著 田中幸一郎・川合貞一譯 Q 二〇一〇 一一
第一書房 昭和八
歴史哲學 獨・ヘルデル、ヨハン、ゴットフリイト、フオン著
田中幸一郎・川合貞一譯
泰西歴史叢書 卷一三・一四ヲ見ヨ
名著歴史叢書 卷一三・一四ヲ見ヨ

歴史哲學序論 石川三四郎著 WQ 二〇一三 一一
叢書院 昭和八
歴史哲學緒論(ヘーゲル著作集 第一卷)
ヘーゲル著 河野正通譯 Q 二〇一九 一一
白揚社 昭和六
歴史に關する新考察 栗山周一著 WR 二〇一 一一
日東書院 昭和八
*歴史年表―日本 R 二〇一三七 一一
増補 日本讀史年表 大森金五郎著
改訂 日用書房 昭和九
歴史の理論及方法(史學叢書 第五篇)
獨・マイヤー著 植村清之助・安藤俊雄譯 WR 二〇一 一一
岩波書店 大正十三
歴代國務大臣演説集 外交編 貴島桃庵編
代國務大臣演説集 外交編ヲ見ヨ
柴田勇之助(黄石)編 明治四一・四二 二卷二冊 L 二〇〇六 一一
大日本皇道館事務所 明治四一・四二 二卷二冊 L 二〇〇六 一一
歴代大臣物語 日高南甫著 R 二〇一七 一一
カオリ社 昭和六
列強現在の軍勢(軍事科學講座 第四篇)
西坂新七著 MC 二〇一 一一
文藝春秋社 昭和七

四八九

世界列強戰備比較論 神田孝一著 C 二〇一三 五九五
東治書院 昭和八
列強太平洋爭覇乃實相と帝國の自衛 岡田銘太郎著 C 〇〇〇三 五九五
自衛社 昭和五
*列國經濟狀態 東亞モノロー主義への幕進(時局パンフレット 一)
高木友三郎著 P 二〇一PM 一一
千倉書房 昭和七
*列國國情 歐洲の暴風地帯を往く
米・ボウエル、アレキサンダ著 竹林熊彦譯 P 三〇〇二 一一
章華社 昭和七
買ひ被ぶつて居た歐米 宮澤裕著 P 三〇〇七 一一
先進社 昭和七
世界政局の動き
ブリー、エー、ド等著 高山詳吉譯 P 三〇〇PM 一一
希望閣 昭和六
世界政治經濟地理統計 佐藤弘等編 P 三〇〇二 一一
共立社
一九三一年度
世界政治經濟年鑑 東京政治經濟研究所編 K 〇〇〇三 一一
岩波書店 昭和六
世界の今明日一六 綜合世界現勢圖鑑 平凡社編 P 三〇〇一九 一一
世界の現勢圖鑑 昭和八
世界の現勢圖鑑 第二卷)
米田實著 P 三〇〇一四 一一
朝日新聞社 昭和六 再版 P 三〇〇一四 一一
東西相觸れて 新渡戸稻造著 P 三〇〇二〇 一一
實業之日本社 昭和五 一七版 P 三〇〇二〇 一一
列國の重壓と南方の活路

立野斗南著 WP 三〇一 一一
國際經濟新報社 昭和九
列國は日本をどう見る 志賀哲郎著 P 三〇一四 三三
明治圖書出版協會 昭和七
列國民間航空ノ大勢及極東方面進出概況 逓信省航空局編 N 三〇一PM 一〇一〇
昭和九
獨・レツフレル著 教育總 術 東京偕行社 B 三〇一〇〇 一一
監部譯 戦 大正五
煉瓦・瓦・タイル及耐火物 永井彰一郎著 H 六〇〇四六 一一
共立社 昭和一〇
昭和八 練習艦隊記念寫真帖 昭和八・九年度練習艦隊司令部編 A 六〇〇三七 一一
昭和九 寫眞
*練習艦隊寫真帖―昭和八・九年度 昭和八 練習艦隊記念寫真帖 昭和八・九年度練習艦隊司令部編 A 六〇〇三七 一一
昭和九 寫眞
聯盟を脱退したら日本はどうなる 東京日日新聞社編 P 二〇一PM 一〇一〇
昭和八
聯盟を脱退すべし 岸井壽郎著 P 二〇一六五 三三
淺野書店 昭和七
聯盟政治の現勢 ジュネーヴ國際聯盟事務局編 P 二〇一五二 一一
巖松堂 昭和六
*聯盟脱退 極東外交論策 三枝茂智著 P 二〇一三 一一
斯文書院 昭和八
時局國際法論 立 作太郎著 L 七〇〇五五 三三
日本評論社 昭和九

聯盟を脱退したら日本はどうなる 東京日日新聞社編 P 二〇一PM 一〇一〇
昭和八
聯盟脱退關係文書 國際聯盟協會編 P 二〇一三八 五九五
昭和八
聯盟脱退關係文書 國際聯盟協會編 P 二〇一三八 五九五
昭和八
聯盟調査團と前後して 伊藤述史著 P 二〇一六七 一一
共立社 昭和七
*聯盟調査團報告 リットン報告書に對する帝國政府意見書 國際聯盟協會編 P 二〇一七四 一一
昭和七

レツ……レン

四八九

口の部

狼群 佐左木俊郎著 新渡社 昭和八
 老子 加藤一夫著 日本評論社 昭和一〇
 *老子 加藤一夫著 日本評論社 昭和一〇

老 子 加藤一夫著 日本評論社 昭和一〇
 聲釋古事記草案 碑田粗粉著 石村光三譯 岡山 石村光三 昭和七 二卷二冊 假綴 露寫版
 ローズ著 新譯 英國憲法原理 有斐閣 昭和五
 浪速戦記 天保六 二八卷九冊 寫本 和裝

*労働醫學 労働醫學概論(自然科学叢書 第八篇) 大西清治著 日本評論社 昭和六
 労働醫學概論(自然科学叢書 第八篇) 大西清治著 日本評論社 昭和六

*労働組合 日本労働組合 渡邊道太郎著 労働事情調査所 昭和七
 *労働政策—伊太利 アアツシヨ政體に於ける労働政策

労働法 ビツク、ポール著 協同會譯 昭和七
 *労働法 ビツク、ポール著 協同會譯 昭和七 六版(上巻ノミ)

労働法 柴田義彦編 昭和八(巻一ノミ)
 労働法研究 末弘毅太郎著 改造社 大正一五
 労働法原理 津曲藏之著 改造社 昭和七
 労働法提要 カビタン、アンリ・キエーシユ、ポール著 星野辰雄・石崎政一郎譯 梓書房 昭和七

労働法規及社會法規(特別法規判例全集 第一卷) 柴田義彦編 昭和八(巻一ノミ)
 労働法研究 末弘毅太郎著 改造社 大正一五
 労働法原理 津曲藏之著 改造社 昭和七
 労働法提要 カビタン、アンリ・キエーシユ、ポール著 星野辰雄・石崎政一郎譯 梓書房 昭和七

*労働問題 朝日常識講座 五 朝日新聞社編 昭和四
 日本労働組合 渡邊道太郎著 労働事情調査所 昭和七

全 右 日本政治動向論 東陽書院 昭和八
 佛・ローラン、アドルフ著 海軍軍令部譯 自一九一四年海戰要約史 昭和六
 全 右 全 右 全 右
 獨・ローリングホーベン、フライタハ著 漢口 世界戦争ノ 水交社 大正八
 教訓(大正八年月刊行 水交社記事附録) 大正八
 ローレンス著 交流機 コロナ社 昭和五
 ローレンツ微積分學 山田光雄譯 内田老鶴圃 大正一四 三版
 露艦隊最期實記 時事新報社譯 長崎 明治四一 三版
 露艦隊來航秘録 全 右
 六割海軍戦ひ得るか 池崎忠孝著 先進社 昭和六
 明治三十 露軍之行動 參謀本部第四部編 倍行社 明治四一(四三) 一二卷一二冊(附圖一二)

日本労働年鑑 昭和七年 大原社會問題研究所編 同人社 昭和七
 アアツシヨ政體に於ける労働政策 下位春吉著 春秋社 昭和七
 労働法 ビツク、ポール著 協同會譯 昭和七 六版(上巻ノミ)
 労働法研究 末弘毅太郎著 改造社 大正一五
 労働法提要 カビタン、アンリ・キエーシユ、ポール著 星野辰雄・石崎政一郎譯 梓書房 昭和七
 我等の労働赤軍 平田晋策著 先進社 昭和六
 *ローマ史 西洋史講座 三 石山鏡二等著 雄山閣 昭和五 一六 一六卷二六冊
 ローマ字で引く國語辭典 上田萬年著 富山房 昭和八 四二版
 ケーザル羅馬史論 ナポレオン三世著 長瀬風輔譯 見ヨ
 時 代 羅馬史論 興亡史論 二
 羅馬史論 ナポレオン三世著 長瀬風輔譯 見ヨ
 世界興亡史論 二
 羅馬衰亡史 ヤボン著 第二期 世界大思想全集 六、七、八、九 見ヨ
 羅馬法 船田亨二著 刀江書院 昭和五
 *羅馬法 船田亨二著 刀江書院 昭和五
 羅馬法 船田亨二著 刀江書院 昭和五
 蠟山政道著 日滿關係の研究 斯文書院 昭和八

全 右 日本政治動向論 東陽書院 昭和八
 佛・ローラン、アドルフ著 海軍軍令部譯 自一九一四年海戰要約史 昭和六
 全 右 全 右 全 右
 獨・ローリングホーベン、フライタハ著 漢口 世界戦争ノ 水交社 大正八
 教訓(大正八年月刊行 水交社記事附録) 大正八
 ローレンス著 交流機 コロナ社 昭和五
 ローレンツ微積分學 山田光雄譯 内田老鶴圃 大正一四 三版
 露艦隊最期實記 時事新報社譯 長崎 明治四一 三版
 露艦隊來航秘録 全 右
 六割海軍戦ひ得るか 池崎忠孝著 先進社 昭和六
 明治三十 露軍之行動 參謀本部第四部編 倍行社 明治四一(四三) 一二卷一二冊(附圖一二)

五ヶ年計劃立往生	カウツキ、カール著 小池四郎譯	P 三五〇一九	一〇二
最近露西亞史講話	齋藤清太郎著 明治書院 大正二〇	P 三五〇二三	一〇二
ソウエイト現勢資料	露西亞通信社編	P 三五〇一八	一〇二
一九三一年			一〇二
一九三二年			一〇二
一九三三年			五〇五
一九三四年			一〇二
世界現狀大觀 七	佐藤義亮編 新報社 昭和六	P 三〇〇一三	一〇二
世界の今日 二	平凡社編 昭和八	P 三〇〇一九	一〇二
ソウエイト露國の極東進出	齋藤良輔著 日本評論社 昭和六	P 三五〇二〇	一〇二
ソウエイト露國の貿易制度	外務省通商局編 海外商報社 大正一四	P 三五〇一七	一〇二
ソウエイトロシヤの歴史地理的研究	淺野利三郎著 政教社 大正一五 再版	P 三五〇一六	一〇二
日露の現在及將來	吉村忠三著 日本公論社 昭和九	P 二二〇八九	一〇二
果し日ソ戦ふべきか? (A.V.大曾報告速記録)	スターリン等著 ロシア問題研究所譯	P 二二〇八九	一〇二
日本をスバイする	ナウカ社 昭和九		一〇二

露國の武斷外交	露・ツルベツコイ、ニコライウイツチ著 並木仙太郎譯 民友社 大正三 再版	P 三五〇二三	一〇二
露西亞經濟史 (佐野 學集 一五)	佐野 學著 希望閣 昭和五	P 三三〇二二	一〇二
露西亞帝國	佛・アナトール、レルア、ボリユエー著 林 毅譯 東京專門學校出版部 明治三四	P 三五〇一六	一〇二
露國海上武力史	英・クラーク、ソル、ジョルジ著 八代六郎譯 明治三五	F 五〇〇三	一〇二
*露國革命			
アジア民族運動	コロン、ハンス著 阿部十郎譯 同人社 昭和七	P 二二〇一三	一〇二
近世露西亞政治史	赤神良義著 章華社 昭和九	P 三五〇一五	一〇二
最新西洋大歴史	淺野利三郎著 寶文館 昭和四一六 二卷三冊	R 二二〇三三	三〇六
世界興亡史論 一八	世界興亡史論刊行會編 平凡社 昭和五	MR 二〇〇一	一〇二
露國革命之真相	白仁武、矢野太郎著 博文館 大正七	R 二二〇三二	一〇二
露國の武斷外交	露・ツルベツコイ、ニコライウイツチ著 並木仙太郎譯 民友社 大正三 再版	P 三五〇二三	一〇二
露西亞經濟史 (佐野 學集 一五)	佐野 學著 希望閣 昭和五	P 三三〇二二	一〇二

露西亞語獨修	内藤三雄著 崇文堂 昭和一〇 六版	T 三二〇二四	一〇二
露西亞語獨習	内藤三雄編 崇文堂 昭和一〇 六版	T 三二〇二四	一〇二
露西亞史論	タリユチエフスキ著 堀 竹雄譯ヲ見ヨ		一〇二
世界興亡史論 三			一〇二
大帝時代 露西亞史論	タリユチエフスキ著 堀 竹雄譯ヲ見ヨ		一〇二
露西亞通信社編 索ウエイト現勢資料		P 三五〇一八	一〇二
一九三一年度			一〇二
一九三二年度			一〇二
一九三三年度			五〇五
一九三四年度			一〇二
露西亞帝國 佛・アナトール、レルア、ボリユエー著 林 毅譯 東京專門學校出版部 明治三四	P 三五〇一六		一〇二
露西亞帝國滿洲侵略史	露・ロマノフ、ベ、ア著 ロシア問題研究所譯ヲ見ヨ		一〇二
露西亞滿洲侵略史	露・ロマノフ、ベ、ア著		一〇二
ロシア帝政没落史	エーワルシユ著 工藤重雄譯ヲ見ヨ		一〇二
世界興亡史論 一八			一〇二
ロシア問題研究所譯 果し日ソ戦ふべきか?			一〇二
スターリン等著 ロシア問題研究所譯ヲ見ヨ			一〇二
全 右 露西亞滿洲侵略史	露・ロマノフ、ベ、ア著ヲ見ヨ		一〇二
佛蘭西 ロセスと小栗上野介	神長倉直民著 ロシア問題研究所譯		一〇二
幕末經濟史	一ツ見ヨ		一〇二
新六法全書	巖波書店編輯部編 巖波堂 昭和八	L 〇〇〇三〇	一〇二

日六法全書	立川書店編輯部編 大阪 立川書店 昭和九	L 〇〇〇三〇	一〇二
*露土戰役			
戰爭史 (軍事科學講座 第三冊)	伊藤政之助著 文藝春秋社 昭和七	D 九〇〇三九	一〇二
千八百七十七年露土戰史	參謀本部編 伊藤政之助著 文藝春秋社 昭和七	D 九〇〇三四	一〇六
千八百七十八年露土戰史	參謀本部編 伊藤政之助著 文藝春秋社 昭和七	D 九〇〇三九	一〇六
ロバートベル著 松室 立 體解分幾何學	文明社 昭和六	J 一〇〇三五	二〇二
*露佛同盟			
最近三十年外交史	有賀長雄著 早稻田大學出版部 明治四三 二卷三冊	P 一〇〇三六	一〇二
羅馬ノフ、ベ、ア著 義雄譯 滿洲に於ける露國の利權外交	栗田書店 昭和一〇	P 一〇〇三四	一〇二
露・ロマノフ、ベ、ア著 ロシア問題研究所譯 露西亞滿洲侵略史	ナウカ社 昭和九	D 二〇〇一三	二〇二
露西亞滿洲侵略史	ナウカ社 昭和九	Q 一五〇三六	一〇二
*論 語			
室伏高信著 日本評論社 昭和九 五版			一〇二
政教より觀たる論語新釋	赤池 禮著 早稻田大學出版部 昭和五 再版	Q 五〇三九	一〇二
増元田先生進講録	徳富猪一郎著 民友社 昭和九	Q 五〇三三	一〇二

論 語 室伏高信著 日本評論社 昭和九 五版 Q 150.66 1/1

ロンドン會議・統帥權問題 第一編同盟編 昭和美 再版 WL 100.1 1/1

全 右全 右三版 L 100.31.16.16 第九一輯

軍縮倫敦會議となるまで(社會教育パンフレット 池田敬之助著 昭和美 再版) P 130.P.M 1/1

問題倫敦會議の真相(國民戦線 五月號附録) 里見良作著 昭和美 國民戦線社 P 130.P.M 1/1

*倫敦海軍會議 歐洲に於して 若槻禮次郎著 昭和美 實業之日本社 P 130.15 1/1

近世軍縮史觀 安富正造著 昭和美 國際聯盟協會 C 000.36 七〇七

軍縮と國難打開 岸田菊伴著 現代パンフレット通信社 昭和美 再版 P 130.P.M 1/1

Japan. The Department of Foreign Affairs. Collection of the Treaties (Washington & London). Tokyo, The Department of Foreign Affairs, Taisho 4, Showa 6. (洋) P 110.14.25.25

謹で極密顧問官諸公に呈す 並に財部海相に辭職を勧告す 統帥権干犯の倫敦條約外等 大崎嘉一著 P 130.P.M 1/1

帝國の危機 日本經濟通信社編 昭和八 P 130.39 1/1

日本海軍艦隊論 阿部誠雄著 政教社出版部 昭和九 C 000.51 1/1

賣國的回訓案の暴露 "The inland Tokyo" とは何か 平田野策著 政教社 昭和五 P 130.P.M 1/1

米國上院外交委員會の倫敦條約審査 奥野七郎譯 昭和五 二卷二冊 P 130.P.M 1/1

ロンドン會議・統帥權問題 第一編同盟編 昭和美 三版 L 100.31.16.16 第九一輯

問題倫敦會議となるまで(社會教育パンフレット 池田敬之助著 昭和美 再版) P 130.P.M 1/1

倫敦會議敗北の真相(國民戦線 五月號附録) 里見良作著 昭和美 國民戦線社 P 130.P.M 1/1

倫敦海軍會議新聞切抜 井出謙治編 昭和四 九卷九冊 P 130.39 1/1

倫敦海軍會議の成果 山川端夫著 國際聯盟協會 昭和五 P 130.31 1/1

倫敦軍縮協定に就て 本多熊太郎著 海軍軍縮國民同志會 昭和五 P 130.P.M 1/1

倫敦軍縮條約ニ關シテ樞府諸公ニ呈スル書 海軍軍縮國民同志會編 昭和五 P 130.P.M 1/1

ロンドン條約の危険なる必然性 平田野策著 興國義會 昭和五 P 130.P.M 1/1

倫敦海軍會議新聞切抜 井出謙治編 昭和四 九卷九冊 P 130.39 1/1

倫敦海軍軍縮會議の成果

「ロンドン」海軍條約 山川端夫著 國際聯盟協會 昭和五 P 130.31 1/1

外務省條約局編 Collection of the Treaties (Washington & London) WP 110.1 1/1

*倫敦海軍豫備會議 羅寫版

外交知識 貴島隆隆編 國際經濟研究所 昭和一〇 P 100.48 1/1

倫敦軍縮協定に就て 本多熊太郎著 海軍軍縮國民同志會 昭和五 P 130.P.M 1/1

倫敦軍縮條約ニ關シテ樞府諸公ニ呈スル書 海軍軍縮國民同志會編 昭和五 P 130.P.M 1/1

*倫敦國際經濟會議 國際經濟會議と世界經濟の現情 國際聯盟事務局東京支局編 昭和八 M 100.65 2/2

國際聯盟登記簿刊行會 昭和八

ロンドン條約の危険なる必然性 平田野策著 興國義會 昭和五 P 130.P.M 1/1

*論文集—社會 社會と哲學 長井一男著 創造社 昭和六 N 300.84 1/1

論理學 川合貞一著 春秋社 昭和五 Q 110.31.60.60

論理學 へーゲル著 世界大思想全集 四〇ヲ見ヨ

*論理學

新論理學綱要 川合貞一著 興國義會出版局 昭和六 一五版 Q 110.31 五〇五

大論理學(へーゲル著作集 第二卷) 白揚社 昭和六 Q 110.14 1/1

エーミル判 斷論 久保虎實譯 岩波書店 昭和四 Q 100.108 1/1

ラスケル全集 へーゲル著 岩波書店 昭和七(未完) Q 100.96 1/1

論理學 川合貞一著 春秋社 昭和五 Q 110.31.60.60

論理學綱 中村嘉太郎著 大觀堂 昭和六 一四版 Q 110.15 1/1

論理學綱 中村嘉太郎著 大觀堂 昭和六 一四版 Q 110.15 1/1

論理學綱 大觀堂 昭和六 一四版 Q 110.15 1/1

ワの部

*ワイマルローの戦

古 世界大陸戦史 春藤興市郎著

*ワイマル憲法

憲法と政黨 (國法學資料 五卷)

増 和英海語辭典 尾崎主税編

井 和英大辭典 井上十吉著

和英大辭典 齋藤秀三郎著

わが海軍 海軍研究社編

若さ科學者の隨筆 (問島道彦遺稿)

吾が邦劍道の古今 碧崎館編

我國の産業統制 宇原義徳著

我が國の神話 (國民精神文化叢刊 第三輯)

我國木材需給と米材・滿洲材 (經濟資料通卷 第一七八)

我が歴史觀 平泉 澄著

和漢書分類目錄 海軍大學校文庫編

和漢書分類目錄 海軍大學校文庫編

和漢船用具 (日本産業資料大系 第一一巻)

和漢名詩類選評 簡野道明著

和漢洋統帥餘談 (倍行叢書 四)

昭本榮治等著 物理學 裳華房

日本精神作興 實業之日本社

歴史讀本 國難神風記 昭和九

戦争・貿易・海賊 小林知治著

徳川初期乃海外貿易家 川島元次郎著

ワカ……ワタ

若桑光雄著 物理學演習

全 右 力學演習 文明社 昭和六 初 再版 二卷二冊 J 五〇〇六三 二ノ四

我が國體と國民性 鈴木暢幸著 大倉廣文堂 昭和九 Q 五〇〇七六 二ノ二

我 衣 曳尾庵著 経温知叢書 一〇 ヲ見ヨ WM 二〇一五 一ノ一

我財界の緊急對策 インフレーションとは何か? 武蔵山治著 千倉書房 昭和七 WM 二〇一五 一ノ一

和數三神考 平 貞丈著 経温知叢書 一〇 ヲ見ヨ R 三〇〇三〇 二ノ二

わが七十年を語る 林 權助著 昭和一〇 H 六〇〇四三 一ノ一

若杉松三郎著 保温材の理論及實際 丸善 昭和一〇 H 六〇〇四三 一ノ一

我が青年諸兄に告ぐ (國民精神文化叢刊 第一輯) 紀平正美著 國民精神文化研究所 昭和九 Q 五〇〇 P M 一ノ一

吾が父を語る 東郷 彪著 實業之日本社 昭和九 R 二〇一九三 一ノ一

若槻禮次郎著・歐洲に使して 實業之日本社 昭和六 P 一三〇三五 一ノ一

吾が同胞に訴ふ 徳富蘇峰・大谷光瑞著 近代社 昭和七 P 三三一一八 一ノ一

我南洋貿易を阻害する華僑の真相 (東亞小冊 第二二) 竹井十郎著 東亞經濟調査局 昭和七 N 二一一一 一ノ一

我が日本の教育と滿蒙

日本精神作興 南海雄飛記 實業之日本社編 昭和九 R 二〇二二七 一ノ一

露頭尺蠖著 在米日本八史觀 北米編府 昭新報社 一九三〇 K 五〇〇一〇 一ノ一

意見日顯著 禮と日蓮主義 東馬道道 廣見日顯著ヲ見ヨ

*早稻田大學 早稻田大學出版部編 昭和七 Q 三三〇六 一ノ一

早稲田大學出版部編 半世紀の早稻田 昭和七 Q 三三〇六 一ノ一

早稲田大學編輯部編 日露戦役史 早稲田大學出版部 明治三八・三九 二卷二冊 D 二〇〇三六 二ノ四

*綿 本邦に於ける棉花の需給 附滿洲に於ける棉花 (經濟資料通卷 一八一 (資源研究 第三)) 東亞經濟調査局編 昭和七 C 四〇〇一 一ノ一

和田垣謙三等著 世界通 東京タイムズ社 大正七 二卷二冊 S 〇〇〇一一 一ノ二

和田小六著 翼の理論 (航空工學講座) 工政會出版部 昭和八 再版 J 四〇〇二五 五ノ五

和田振作著 我等の二十一年史 羅府 南加農業組合 昭和七 P 三三〇三六 一ノ一

和田宗八著 日本國民志操史 中文館 昭和八 Q 五〇〇五九 一ノ一

和達清夫著 地 震 (鐵塔科學叢書 八) 鐵塔書院 昭和八 J 九〇〇三三 一ノ一

四九七

ワタ

全 右 地震観測法 岩波書店編マ見ヨ
 渡邊幾治郎著 皇室新論 早稲田大學出版部 昭和四 再版 Q 五〇〇七九 一〇一
 全 右 明治天皇と立憲政治 學術書院 昭和一〇 K 一〇〇四六 一〇一
 * 渡邊華山
 渡邊華山・高野長英・林子平集(大日本思想全集 第九卷)
 大日本思想全集刊行會編 先進社 昭和七 R 三〇〇一三〇 一〇一
 渡邊華山・高野長英・林子平集(大日本思想全集 第九卷)
 大日本思想全集刊行會編 先進社 昭和七 R 三〇〇一三〇 一〇一
 渡部一英著 統帥權の本質と奉答文内覽問題 M・S社 昭和六 L 一〇〇 P M 一〇一〇
 渡邊 貫編 地學辭典 古今書院 昭和一〇 J 三〇〇一五 一〇一
 渡邊 慧譯 波動力學 佛・ドワブロイ、ルイヲ見ヨ 渡邊 慧譯 J 三〇〇一五 一〇一
 渡邊啓一譯 教育原理としての皇道 クラウス、ロハネス著ヲ見ヨ 渡邊啓一譯 P 一〇〇一五 一〇一
 渡邊修二郎著 外交通商史談 東陽堂 明治三〇 P 一〇〇一五 一〇一
 渡邊七郎著 布哇歴史 大谷教材研究所 昭和五 S 三〇〇一五 一〇一
 渡邊順三著 辨證法讀本 徳永直著ヲ見ヨ 渡邊順三著 S 三〇〇一五 一〇一
 渡邊四郎著 歐米の港と腰辨の視た國圖 小著 昭和三 二卷二冊 S 三〇〇一三 一〇一
 渡邊宗太郎著 行政法講義(各論) 弘文堂 昭和七 再版 K 三〇〇一七 一〇一

四九八

全 右 全 右(總論)全 右 K 三〇〇一六 一〇一
 全 右 日本行政法 弘文堂 昭和一〇(上巻ノミ在リ) K 三〇〇一三〇 一〇一
 渡邊八郎著 皇國體の大義 春陽堂 昭和八 Q 五〇〇五六 一〇一
 渡邊孫一郎著 新高等代數學 裳華房 大正一四、昭和七 九、一八版 J 一〇〇一三 一〇一
 全 右 初等解析幾何學 裳華房 昭和七 三版 J 一〇〇一六 一〇一
 全 右 初等微積分學 裳華房 昭和六 再版 J 一〇〇一六 一〇一
 全 右 新編高等代數學 裳華房 昭和九 二〇版 J 一〇〇一六 一〇一
 全 右 數學諸論大要 裳華房 昭和八 一五版 J 一〇〇一七 一〇一
 渡邊政俊著 佐世保市街全圖 佐世保 光明堂 明治四〇圖 S 四二一 P M 一〇一
 渡邊萬次郎著 地圖と地形 新光社 昭和八 J 三〇〇一四 一〇一
 渡邊道太郎著 日本の労働組合 労働事情調査所 昭和七 N 三二一一 一〇一
 渡邊義勝著 圖表及ビ圖計算 弘道館 昭和五 J 一〇〇一五 一〇一
 綿貫哲雄譯 佛蘭西革命史論 スタイン著 綿貫哲雄譯ヲ見ヨ 興亡史論 四 綿貫哲雄譯ヲ見ヨ
 全 右 全 右 スタイン著 綿貫哲雄譯ヲ見ヨ 興亡史論 四 綿貫哲雄譯ヲ見ヨ
 瓦理章三郎著 軍人勅諭述義原論 海軍省教育局 昭和五 Q 一〇〇一三 一〇一

全 右 軍人勅諭の御下賜と其史的研究

全 右 軍人勅諭の御下賜と其史的研究 中文館 昭和七 Q 一四〇一三三 一〇一
 全 右 日本武徳論 中文館 昭和八 Q 四〇〇一七 一〇一
 全 右 全 右 中文館 大正一一 Q 四〇〇九 七七
 和獨辭典 澤井要一・辻善定編 南山堂 昭和一〇 T 三三〇一四 一〇一
 * 和佛辭書
 新和佛辭典 松井知時・土田誠一郎著 大倉書店 大正一一 一八版 T 三三〇一三 一〇一
 和譯七書・和譯史谷子 田岡龍雲(佐代治)譯 支黃社 明治四四 B 三〇〇一三 一〇一
 和樂路屋編 京阪神附近實測精圖(十萬分ノ一) 大阪 昭和一〇 S 四二一 P M 三〇一
 全 右 最新大日本縣別地圖併市町村名大鑑 大阪 和樂路屋 昭和九 S 四二〇一 一〇一
 われ等の海戦史 平田善策著 大日本雄辯會講談社 昭和一〇 F 一〇〇一三九 一〇一
 我等の化學 京都帝國大學理學部編 我等の化學社 昭和三年度(第一卷) J 六〇〇一八五 一〇一
 昭和三年度(第二卷) 全 四年度(第二卷) 我等の知れるスベリ博士 スベリ博士追想録編委員會編 昭和六 R 一〇〇一〇六 三〇一
 われ等の祖國を護れ 小坂山太郎著 大阪 改善社 昭和六 C 九〇〇一五 一〇一
 我等の行く道 米・ルーズヴェルト、フランクリン、デイー著 Wata...ワン

朝日新聞社譯 昭和九 P 三〇〇一四 一〇一

我等の歴史二十一年史 和田振作著 朝日新聞社 昭和九 P 三〇〇一四 一〇一
 われ等若し戦はば 平田善策著 大日本雄辯會講談社 昭和八 P 三〇〇一五 一〇一
 ワンダーフォーゲル 池田林儀著 文化社 大正一三 P 三六〇一三〇 一〇一
 (終)

終